

平成29年度

# 年報



岡山県立図書館

# 目次

<b>I 沿革</b> .....	2
1 県立図書館のあゆみ	2 歴代館長
<b>II 平成29年度基本方針及び重点事項・組織概要</b> .....	6
1 基本方針	5 職員一覧表
2 重点事項	6 職員数
3 平成29年度予算	7 施設概要
4 組織及び事務分掌	8 規程等の改廃
<b>III 図書館協議会</b> .....	12
1 委員名簿	2 開催状況
<b>IV 平成29年度図書館運営・サービス概要</b> .....	13
1 運営状況	(7) 資料の利用制限
(1) 概要	(8) 館内職員研修
(2) 第3次中期サービス目標の達成状況	2 サービス概要
(3) 県民に開かれた図書館の運営	(1) 県民への直接サービス
(4) 読書活動の推進	(2) 県内外図書館等への支援と連携
(5) ボランティア活動	(3) 図書館業務システム
(6) 図書館資料の収集	(4) 施設の貸出し
<b>V 電子図書館の推進</b> .....	21
1 デジタル岡山大百科	2 メディア工房
<b>VI 平成29年度事業実績</b> .....	22
1 県立図書館フェスタ	9 県内中高生による企画展示の実施状況
2 展示会等	10 ライブラリーシアター
3 おはなし会等	11 放送大学連携講座
4 メディア工房体験	12 岡山県環境保健センター連携講座
5 県立図書館とことん活用講座	13 ビジネス支援サービス
6 図書館職員等研修講座	14 その他
7 講師派遣事業	15 共催事業
8 ボランティア講座等	
<b>VII 平成29年度統計</b> .....	39
1 利用統計	(6) 一括貸出し
(1) 月別利用統計	(7) 他館借用
(2) 個人貸出統計	2 蔵書統計
(3) レファレンスサービス	(1) 館内用資料
(4) 障害者サービス	(2) 支援用図書
(5) 協力貸出し	
<b>VIII 資料</b> .....	46
1 第3次中期サービス目標概要	4 主なメディア報道
2 平成29年度来館者アンケート調査結果	5 平成29年予約図書ランキング
3 教育記者クラブお知らせ一覧	
<b>IX 関係団体</b> .....	72
1 岡山県図書館協会	3 岡山県公共図書館協議会
2 岡山県読書推進運動協議会	

# I 沿革

## 1 県立図書館のあゆみ

明治39年 3月24日	岡山県立戦捷記念図書館として岡山市石関町垂公園跡地に設立。
明治41年 3月 4日	岡山県立戦捷記念図書館の開館式実施。
大正12年 3月31日	新館竣工。(岡山市西中山下49番地。本館2階書庫4層、総坪数565.5坪)
大正12年 4月 1日	岡山県立戦捷記念図書館を岡山県立図書館と改称する。
昭和 8年10月 6日	中央図書館に指定される。
昭和20年 6月29日	戦災で全建物及び蔵書約16万冊を焼失する。
昭和21年10月 1日	岡山県立倉敷図書館開館。
昭和22年11月18日	岡山市石関町天神山に仮館舎を落成し、移転する。
昭和25年 3月23日	岡山県視聴覚ライブラリーが岡山市石関町天神山に落成する。
昭和25年12月 8日	CIE(民間情報教育局)図書館が岡山市石関町天神山に開館。
昭和26年 3月20日	岡山県中央図書館を岡山県立図書館と改称する。 岡山県立倉敷図書館を廃止し、県立図書館倉敷分館と改称する。
昭和27年 1月15日	移動図書館車(きび号)の巡回を開始する。
昭和27年 5月 7日	CIE図書館を岡山アメリカ文化センターと改称する。
昭和28年10月13日	岡山アメリカ文化センターを岡山県に移管し、岡山県日米文化センターを設置。
昭和32年 7月 9日	岡山県立図書館、視聴覚ライブラリー、日米文化センターをあわせて岡山県総合文化センターを設置する。
昭和36年 2月15日	岡山県総合文化センター新館建築のため岡山市東古松に移転し仮館舎で閲覧開始。
昭和37年 6月14日	岡山県総合文化センター新館落成開館式実施。
昭和37年 6月18日	新館一般公開閲覧開始する。 総務課、整理奉仕課、文化課、日米文化センターの4課を新設する。
昭和41年 9月 1日	へき地児童巡回文庫巡回を開始する。
昭和43年 3月31日	倉敷分館を廃止する。
昭和46年 2月25日	特許法改正による公開公報類閲覧所に指定される。
昭和47年 9月19日	日米文化センターの名称を国際課と改める。
昭和51年 9月20日	岡山県総合文化センター図書整備基金(基金額1億円)が設立される。
昭和51年12月 1日	身体障害者に対する図書の郵送貸出しを開始する。
昭和52年10月31日	岡山県立図書館創立70周年・岡山県総合文化センター設立20周年記念式実施。
昭和62年 8月 6日	岡山県総合文化センター再編整備検討委員会が設置される。
昭和62年12月26日	岡山県総合文化センター再編整備検討委員会から県教育長に答申される。
昭和63年 9月	巡回協力車の運行を試行する。
昭和63年 9月 8日	岡山県立図書館基本構想の策定を日本図書館協会へ委託する。
平成元年 3月31日	岡山県総合文化センター図書整備基金に23億円を繰り入れ、新たに岡山県図書館等整備基金(基金額24億円)が設立される。
平成元年 5月9日	岡山県立図書館基本構想(案)が岡山県教育委員会から公表される。

平成 2年 2月5日	岡山県立図書館・公文書館建設基本計画（案）が岡山県教育委員会・岡山県から公表される。
平成 5年 1月14日	岡山県立図書館・文書館基本設計発表される。
平成 6年 2月17日	新県立図書館建設費が平成6年度予算で計上を見送られる。
平成 7年12月1日	旧中国四国農政局（岡山市天神町）に分室を設置する。
平成 8年 3月 1日	図書館部門にコンピュータシステムを導入する。
平成 8年 5月29日	市町村立図書館とのオンラインネットワーク始まる。
平成 9年 1月 1日	文化課視聴覚係が岡山県生涯学習センターへ移転する。
平成 9年 4月 1日	文化課、国際課を廃止し、普及課を新設する。
平成 9年 12月	新県立図書館の建設場所と基本計画の見直しが公表される。
平成10年 6月 4日	岡山市立丸之内中学校跡地を新県立図書館の建設候補地と決定する。 公開公報閲覧所が廃止される。
平成10年 9月 1日	分室を岡山市原尾島に移転する。
平成10年 9月 4日	岡山県立図書館基本構想が同基本構想策定委員会から県教育長に答申される。
平成11年 4月	ホームページを立ち上げ蔵書検索システムを公開する。
平成11年 7月15日	岡山県立図書館基本計画が岡山県教育委員会から公表される。
平成12年 3月17日	移動図書館車（きび号）の巡回を廃止する。
平成12年 4月 1日	へき地指定校への図書配本事業を開始する。
平成13年 5月17日	分散型総合目録検索システムの運用を開始する。
平成13年 12月	所蔵絵図・和装本等のデジタルデータをインターネット上に公開する。
平成14年10月 4日	新岡山県立図書館の起工式を行う。
平成15年 4月23日	図書館資料搬送事業を開始する。
平成15年 9月 1日	インターネット予約貸出サービスを開始する。
平成15年10月 1日	岡山県図書館間相互貸借システムを稼働する。
平成16年 3月31日	岡山県総合文化センター閉館。岡山県立図書館竣工。
平成16年 4月 1日	岡山県立図書館を設置する。 総務企画課、メディア・協力課、資料情報課、サービス第一課、サービス第二課を設置する。
平成16年 9月25日	岡山県立図書館が開館する。デジタル岡山大百科が正式稼働する。
平成17年 2月 1日	資料相互返却サービスを開始する。
平成17年 7月 1日	岡山県立図書館メールマガジン配信サービスを開始する。 携帯電話による蔵書検索・予約サービスを開始する。
平成17年 9月 3日	開館から277日目に来館者が100万人に達する。
平成18年 4月	高等学校への資料搬送事業を開始する。 中期サービス目標「県民図書館振興プラン」を策定する。
平成18年 8月	平成17年度の入館者数と個人貸出冊数が全国都道府県中第一位であることが分かる。
平成19年 4月 1日	施設設備維持管理に関する業務に指定管理者制度を導入する。
平成20年 4月22日	高等学校への資料搬送事業を県内全校（県立・私立）に拡大する。



平成21年 1月24日	開館から1,263日目に個人貸出冊数が500万冊に達する。
平成21年 7月19日	開館から1,439日目に来館者が500万人に達する。
平成22年 3月19日	屋外読書・憩いの空間が完成する。
平成22年 4月 1日	施設設備維持管理に関する業務に指定管理者の指定替えを行う。
平成22年 9月 1日	図書館駐車場が有料化される。
平成23年 2月 4日	第2次中期サービス目標「県民図書館さんさんサービスプラン」を策定する。
平成23年 3月 1日	図書館業務システムとデジタル岡山大百科システムを統合した岡山県立図書館総合システムが稼働する。
平成23年 4月 1日	第3木曜日の開館を開始する。
平成23年 9月 1日	障害者サービスを拡大する。(対象者の拡大・携帯版「録音図書再生機器」の貸出し等)
平成24年 1月 4日	国立国会図書館配信の歴史的音源の試聴提供を開始する。
平成24年 3月21日	岡山県立図書館雑誌スポンサー制度を導入する。
平成24年 4月 1日	組織改編を行い、総務企画課を総務・メディア課に、企画班を企画・メディア班に、メディア・協力課を図書館振興課に、メディア班を図書館支援班とする。
平成24年 8月31日	ソーシャルメディア (facebook、twitter) を活用した情報発信を開始する。
平成24年 9月16日	開館から2,341日目に個人貸出冊数が1,000万冊に達する。
平成25年 4月 1日	配本所貸出しを長期一括貸出しに統合する。 教科書センターを設置する。
平成26年 1月21日	国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの提供を開始する。
平成26年 2月18日	英語多読資料コーナーを設置する。
平成26年 4月 1日	へき地指定校配本貸出しを長期一括貸出しに統合する。 学校図書館横断検索システムをスタートさせる。
平成26年 5月 5日	開館から2,838日目に来館者が1,000万人に達する。
平成26年 7月 1日	機材、ソフトを一新し、メディア工房をリニューアルオープンする。
平成26年11月30日	開館10周年記念誌「十年の歩み」を刊行する。(A4判24ページ)
平成26年12月 2日	バリアフリーコーナー「いきいき読書広場」を新設する。
平成27年 1月14日	国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスの資料複写を開始する。
平成27年 4月23日	平成27年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。
平成28年 2月27日	岡山県立図書館総合システムを更新する。
平成28年 3月 1日	第3次中期サービス目標「県民図書館さんさんサービスプラン」を策定する。
平成28年 3月 1日	開館から3,383日目に個人貸出冊数が1,500万冊に達する。
平成28年 4月19日	音楽配信サービス「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」の提供を開始する。
平成28年11月 9日	平成28年度第2回「地方創生レファレンス大賞」において文部科学大臣賞を受賞する。
平成29年 6月24日	岡山関連の放送番組を視聴できるサービス「OKAYAMA情報チャンネル」の提供を開始する。
平成29年 6月29日	3期に渡る中央監視装置更新計画のうち、第1期分を実施する。
平成29年 9月 1日	オーディオ・ビジュアルコーナーをリニューアルする。
平成29年11月 1日	公衆無線LAN「おかやまWi-Fi」を喫茶コーナー・サークル活動室に設置する。

## 2 歴代館長

代	氏名	事項	職年月
1	丸山熊雄	岡山県内務部長兼任	明治41年 3月 4日 ~ 大正 2年 6月
2	道岡秀彦	”	大正 2年 6月20日 ~ 大正 6年 1月
3	田中喜介	”	大正 6年 1月29日 ~ 大正 9年 3月
4	生駒高常	岡山県学務課長兼任	大正 9年 3月15日 ~ 大正 9年 8月26日
5	武藤正治	館長事務取扱 専任	大正 9年 8月29日 ~ 大正10年 3月30日 大正10年 3月31日 ~ 昭和16年 8月 6日
6	大熊立治	専任	昭和16年 9月 1日 ~ 昭和23年 3月
7	土居只助	”	昭和23年 4月 ~ 昭和28年 5月
8	三宅得三	”	昭和28年 7月 ~ 昭和32年 3月
9	大熊立治	”	昭和32年 4月 ~ 昭和39年 3月
10	石村善屋	”	昭和39年 4月 ~ 昭和43年 3月
11	竹内亥三美	”	昭和43年 4月 ~ 昭和46年 3月
12	大原利貞	”	昭和46年 4月 ~ 昭和47年 3月
13	神野力	”	昭和47年 4月 ~ 昭和52年 3月
14	小野啓三	岡山県教育委員会教育長兼務	昭和52年 4月 ~ 昭和53年 5月
15	佐藤章一	”	昭和53年 6月 ~ 昭和55年 3月
16	竹野清	専任	昭和55年 4月 ~ 昭和58年 3月
17	西田讓	”	昭和58年 4月 ~ 昭和61年 3月
18	丸山哲朗	”	昭和61年 4月 ~ 平成元年 3月
19	小寺晃	”	平成元年 4月 ~ 平成 4年 3月
20	白神幸昌	”	平成 4年 4月 ~ 平成 6年 3月
21	吉光一修	”	平成 6年 4月 ~ 平成 8年 3月
22	山内一則	”	平成 8年 4月 ~ 平成10年 3月
23	井上真澄	”	平成10年 4月 ~ 平成11年 3月
24	広江寿彦	”	平成11年 4月 ~ 平成16年 3月
25	松井英治	”	平成16年 4月 ~ 平成18年 3月
26	渡辺真道	”	平成18年 4月 ~ 平成20年 3月
27	西山猛	”	平成20年 4月 ~ 平成23年 3月
28	杉山良暢	”	平成23年 4月 ~ 平成25年 3月
29	三村修	”	平成25年 4月 ~ 平成27年 3月
30	村木生久	”	平成27年 4月 ~ 平成29年 3月
31	狩屋幸司	”	平成29年 4月 ~

## II 平成29年度基本方針及び重点事項・組織概要

### 1 基本方針

高度情報化、国際化の進展や高齢化の進行などにより、近年、県民の学習意欲は急速に高まっており、これらに対応できるような生涯学習社会の実現が求められている。このような背景の下、県立図書館は、本県の学習、公共図書館の中核拠点として、また、歴史・文化に関するデジタル・アーカイブ機能を持つデジタル情報の受発信基地として、県民が、気軽に利用できる環境づくりを進め、「生き生き岡山」の実現を図るとともに、県民文化の向上に寄与することを目的として活力ある図書館活動を推進する。

### 2 重点事項

#### 【基本的性格】

#### (1) 県民に開かれた図書館

県民の参加でつくる開かれた図書館とし、県民が必要とする資料・情報を利用できる機能と蔵書構成を整備する。また、生涯学習推進の拠点施設として、豊かな読書や学習・文化活動のできる環境を整備する。

#### (2) 県域の中核となる図書館

すべての県民が身近な生活圏内で図書館を利用できるように全県域の図書館振興を目指し、県内公共図書館への支援の一層の充実を図るとともに、サービスを支える図書館職員の力量の向上に努める。県域ネットワークを補完するため、国立国会図書館、都道府県立図書館等の県外諸機関とも連携してネットワークを形成する。

#### (3) 調査・研究センターとしての図書館

主題別6部門制の特長を生かし、多様化・専門化していく県民の知的ニーズに応えられる調査・研究支援機能の充実を図る。県民の仕事や暮らし、地域の課題の解決に役立つ資料・情報、学習機会を提供する。

#### (4) デジタルネットワークに対応する図書館

デジタル情報の受発信基地を目指し、**デジタル岡山大百科**の充実と活用を促進する。岡山県立図書館単独のサービスだけでなく、デジタルネットワークを活用することによって、外部の情報メディアの導入と利用促進を図る。

#### (5) 資料保存センターとしての図書館

将来にわたって県民の財産となる図書館資料を収集、整理、保存して後世へ継承するとともに、県域における有効な活用を図る。また、県内公共図書館等からの移管資料の受入を行う。

## 【重点プログラム】

### (1) 子ども読書プログラム

全領域の子どもの読書活動推進センターとしての機能を充実する。子どもの読書活動に関わる調査研究を支援するとともに、子どもへのサービスを充実する。また、子どもの一番身近な読書拠点である学校図書館を支援する。以上の取組を通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅰ・教育県岡山の復活に寄与する。

### (2) おかやま情報発信プログラム

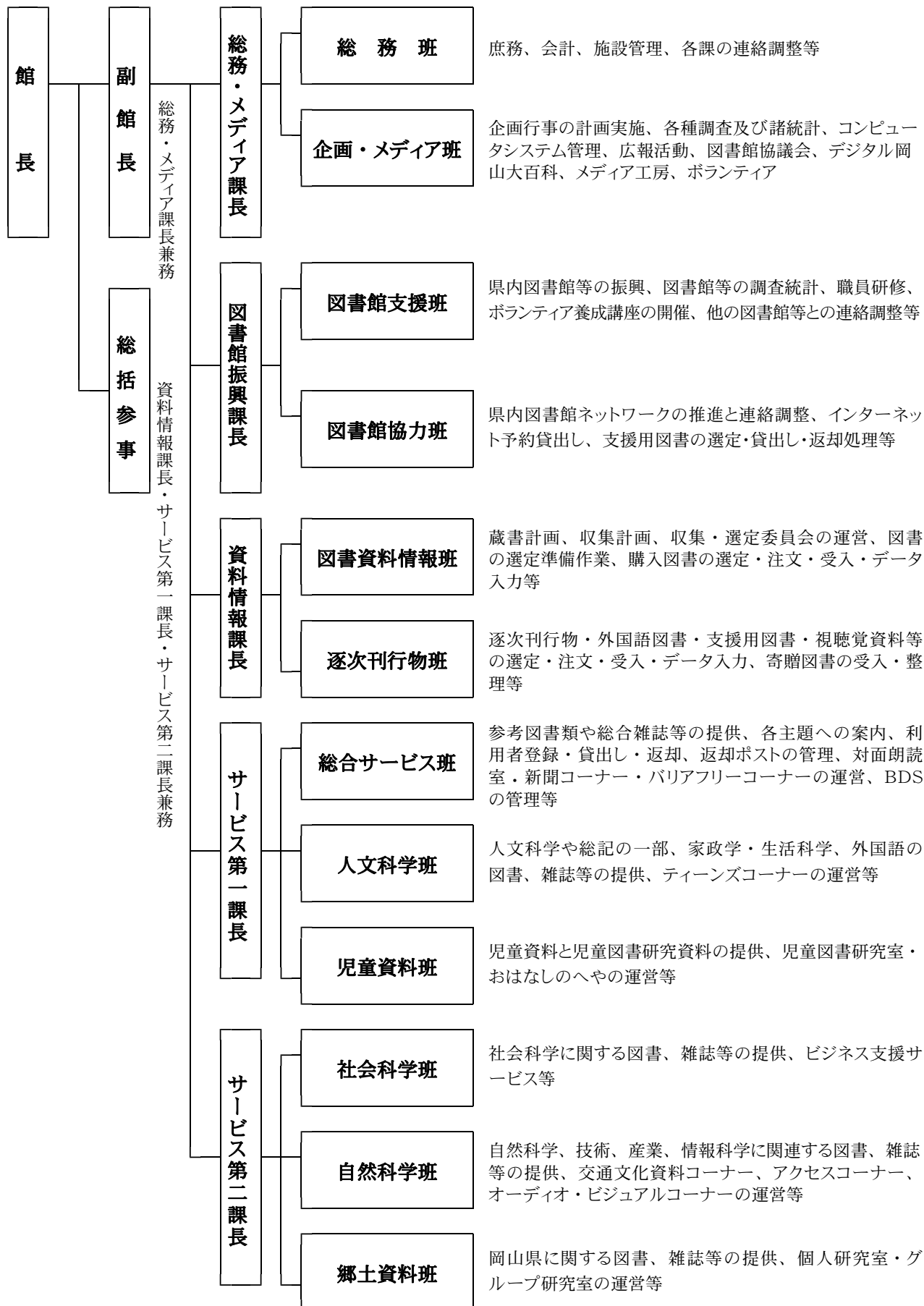
岡山県に関する資料を網羅的に収集、保存する。収集した資料は、積極的にデジタル化を行い利用の促進を図る。また、他機関との連携を一層進め、岡山県立図書館や岡山県の魅力ある情報を発信する。以上の情報発信力の強化を通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅲ・安心で豊かさが実感できる地域の創造に寄与する。

## 3 平成29年度予算（当初予算）

（単位：千円）

項 目	予 算 額	摘 要
図 書 館 協 議 会	281	図書館協議会開催経費
維 持 運 営 費	246,689	嘱託・アルバイト人件費、運営費
コ ン ピ ュ ー タ 運 営 費	68,173	図書館業務システム、蔵書検索システム、横断検索システム等のリースに要する経費
図 書 館 協 力 業 務 費	13,847	図書館職員等研修講座、岡山県公立図書館ネットワーク構築事業、図書館相互貸借事業、子どもの読書活動推進連絡会等
資 料 整 備 費	124,604	図書資料・視聴覚資料の整備、有料データベース
図 書 館 サ ー ビ ス 業 務 費	582	多言語資料相談、視覚障害者等へのサービス、県立図書館とことん活用講座
「県立図書館フェスタ」事業	610	企画展示、公開講座等の開催
ボランティアスキルアップ講座	277	障害者支援講座、児童サービス支援講座
計	455,063	

#### 4 組織及び事務分掌



6 職員数（平成29年4月1日現在）

職名	館長	副館長	総括参事	課長	総括副参事	副参事	総括主幹	主幹	総括主任	主任	司書(主任)	主事	司書	嘱託職員	臨時職員	賃金職員	合計	アルバイト
職員数	1	1	3	5※	3	1	6	1	2	6	5	10	4	22	4	5	75	37

※ うち兼務4



## 7 施設概要

建物は、「人と環境に優しい図書館」をコンセプトに、安全性・わかり易さ・使い易さ・心地よさを備えている。道路からエントランスまでのスロープ、多目的トイレや段差のないフロアなど、ユニバーサルデザインを全面的に採用するとともに、太陽光発電（100kw発電規模）、自然換気システムなどクリーンエネルギー、省エネルギーにも配慮している。

また、中間免震構造を採用しており、災害時の防災情報管理センター機能も果たす。

### (1) 建物場所・規模等

建設場所	岡山県岡山市北区丸の内2丁目6-30		
土地面積	13,277.06m <sup>2</sup>	延床面積	18,193m <sup>2</sup>
建築面積	4,327.95m <sup>2</sup>	階層	地上4階、地下1階
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート造（免震構造）・一部鉄筋コンクリート造（地下）		
建物の高さ	地上23m	建物の長さ	東西78m 南北38m
駐車場	174台（地下93台（うち障害者用4台）、地上81台）		

図書収蔵能力	約230万冊（閲覧室 30万冊、書庫200万冊）		
	閲覧室 1階 170,000冊      総合 10,000冊 人文 110,000冊 外国語 20,000冊 児童 30,000冊 2階 130,000冊      社会 50,000冊 自然 50,000冊 交通文化 5,000冊 郷土 25,000冊	書庫 固定書庫（3階）      50万冊 集密書庫（4階）      110万冊 自動化書庫（3～4階）      40万冊 貴重書庫（3階）      1万冊 図書館協力室      3万冊	
閲覧席	368席（1階 159席      2階 209席） うち車椅子専用席 8席（1、2階各4席）      拡大読書機 2台（1、2階各1台） インターネット接続可能な情報コンセント設置 193席		

### (2) 各階の構成

1階	エントランスホール	軽食喫茶"Le Pin"／利用者休憩コーナー／ロッカー／授乳室
	参考資料部門	新聞コーナー／バリアフリーコーナー
	人文科学資料部門	外国語資料コーナー／ティーンズコーナー
	児童資料部門	児童図書研究室／おはなしのへや／ねころんぼコーナー／けやきテラス
	対面朗読室	2室
2階	社会科学資料部門	
	自然科学・産業資料部門	交通文化資料コーナー アクセスコーナー オーディオ・ビジュアルコーナー
	郷土資料部門	
	研究室	グループ研究室2室／個人研究室2室
	有料貸出施設	メディア工房（編集加工室、撮影室） サークル活動室 30人×2室 デジタル情報シアター 82席（固定席） 多目的ホール 150人（2室としても利用可）
3階	事務室他	館長室／事務室／会議室／資料整備室／図書館情報室／ボランティア室／コンピュータ室／印刷製本室／救護室／更衣室
地階	図書館協力室	

※ 書庫（3～4階）、ブックポスト2カ所（1階正面玄関脇、1階駐車場内）

## 8 規程等の改廃

区分	名称	施行日	内容
改定	岡山県立図書館利用規程	H29.6.28	長期延滞資料がある利用者に対して、図書館施設の一部利用制限の追加
改定	アクセスコーナー運営要領	H29.6.28	長期延滞資料がある利用者に対して、アクセスコーナーの利用制限、利用申し込み可能時間を追加
改定	オーディオ・ビジュアルコーナー運営要領	H29.6.28	BS・CS放送視聴に関する記載を削除、長期延滞資料がある利用者に対して、AVコーナーの利用制限、利用申し込み可能時間を追加
改定	オーディオ・ビジュアルコーナー運営要領	H29.8.25	リニューアルに合わせた改定（様式第1号・第3号の変更、様式第4号の新規施行）
改定	読書グループ貸出し実施要領	H30.2.4	事務実態に合わせた改定
改定	岡山県立図書館利用規程	H30.2.4	事務実態に合わせた様式第15号の改定
改定	岡山県立図書館利用規程	H30.2.15	事務実態に合わせた様式第1号の改定
改定	岡山県立図書館危機管理マニュアル	H30.3.19	自習禁止（館内資料を利用している場合を除く）の追加などの改定
改定	岡山県立図書館館内用資料収集基準	H30.3.22	資料収集基準の見直しによる改定。収集資料の選定に当たって、過去の利用実績等に基づく利用者ニーズや、市町村、大学図書館等の所蔵状況を勘案し、その精選を図る。

### Ⅲ 図書館協議会

- 1 委員名簿 (平成30年3月31日現在 敬称略・五十音順)  
任期 自 平成28年8月1日 至 平成30年7月31日

	氏 名	役 職 名
	小 野 礼 子	里庄町立図書館主査
副会長	貝 原 博 子	利用者（読み聞かせボランティア代表）
	伐 明 浩 子	利用者（会社員）
	武 田 浩 一	（株）廣榮堂代表取締役社長
	土 井 章 弘	（財）操風会岡山旭東病院院長
	二部野 陽 子	県立岡山工業高等学校司書（主幹）
	花 房 尚	岡山県議会議員
	道 広 淳	（株）山陽新聞社論説委員会副主幹
会長	宮 野 正 司	福武教育文化振興財団評議員
	八 束 澄 子	児童文学作家

#### 2 開催状況

第1回 平成29年8月29日（火）

- (1) 岡山県立図書館の運営状況等について
  - ①県立図書館の利用状況等の推移（平成16～28年度）
  - ②都道府県立図書館との比較結果（平成28年度）
- (2) 第3次中期サービス目標の評価（平成28年度）について
- (3) 岡山県内市町村立図書館の動向について
- (4) その他
  - ①ふるさと岡山応援寄附金について
  - ②学校史等の切取りについて
  - ③オーディオビジュアルコーナー及びアクセスコーナーの変更点等について

第2回 平成30年2月23日（金）

- (1) 平成29年度事業概要
- (2) 平成30年度当初予算案の概要
- (3) 岡山県内市町村立図書館の動向について

## IV 平成29年度図書館運営・サービス概要

※（頁数）は、詳細事項を記載している頁を示す。

### 1 運営状況

#### (1) 概要

- 平成29年4月、ティーンズ向けブックガイド「ヨムヨム本の扉」（A4版両面カラー三つ折り）を発行した。読書経験のあまりない中高生の読書のきっかけとなることを目指した。
- 平成29年6月24日、放送番組センターとの連携により、サテライト・ライブラリー事業「OKAY AMA情報チャンネル」のサービスを開始した。
- 平成29年8月、全国都道府県立図書館の統計がまとまり、平成28年度来館者数・個人貸出冊数が、**12年連続全国1位**を達成した。
- 平成29年10月28日からは、**県立図書館フェスタ**を開催。多彩な内容で多くの参加者があった。
- 利用者の課題解決と図書館利用の拡大を目的に、主題別各部門が年間を通じて、**とことん活用講座**を実施したほか、放送大学等の連携講座等を実施した。また、計67件の報道発表などにより広報に努め、利用拡大を図った。
- 倉敷市市制50周年を記念する事業と関連して、児島発展の源流となった綿花の栽培や関連講座等を開催した。その総括として県立図書館で開催した一連の事業を「児島～過去から現在そして未来へつなぐ～」として映像化し、上映会を行った。
- 平成29年11月2日、農林中央金庫から木製品が贈呈された。全て県産材を使用したもので、児童資料部門にオリジナルの木製書棚、オリジナルの読み聞かせ用ローテーブル、多目的ホール前・デジタル情報シアター前にオリジナルの木製ベンチを設置した。
- 平成29年12月21日、県立岡山南高等学校生徒から「利用者マナー啓発ポスター」が贈呈された。
- 平成29年12月22日から平成30年1月14日の16日間、「岡山県立としょかんクイズ」を実施。クイズを通して、図書館のことや本の探し方、図書館でのマナーなどを楽しみながら知ってもらい、気軽に図書館を利用できるようになること、新たな来館につなげることを目指した。
- 明治150周年を記念し、展示「明治の文化～コトバ、暮らし、ものづくり～」(平成30年1月23日～3月18日)、講座「知ってる?岡山の近代化遺産」(平成30年3月3日)を開催した。
- 平成30年3月、ブックガイド「ヨムヨム幼年童話」を発行し、保護者からの読書に関する相談に活用した。
- 平成30年3月、ブックガイド「ヨムヨム 本のとびら 小学生のためのブックガイド3・4年生向け」を発行し、学校への情報提供を行うとともに、小学生の利用促進に活用した。

(2) 第3次中期サービス目標の達成状況

第3次中期サービス目標のサービス指標一覧

指標名		目標値 (a)	平成29年度実績 (b)	達成率 (b)/(a)	評価
県民に開かれた図書館	○来館者数	—	1,000,761人	—	3
	○個人貸出冊数	—	1,419,657人	—	
	○登録者数	—	261,285人	—	
	○登録率(県人口比)	—	13.6人	—	
	○来館者アンケート利用者満足度	—	94.1%	—	
	①蔵書回転率(貸出冊数÷蔵書冊数)	最終年度に1.0以上	0.99	99.0%	
	②障害者向け資料貸出冊数(延べ資料数) ※障害者サービス限定の資料:デジジー等に障害者を対象として録音(録画)された資料	毎年度6,000冊以上	5,592冊	93.2%	
③インターネット予約貸出比率	毎年度個人貸出冊数の12%以上	12.5%	104.2%		
県域の中核	○協力レファレンス件数	—	1,028件	—	3
	④県内公共図書館への協力貸出冊数	毎年度4万冊以上	37,720冊	94.3%	
	⑤県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数	最終年度に7.0冊以上	6.70冊	95.7%	
調査・研究 センター	○レファレンス件数	—	81,715件	—	4
	⑥レファレンスデータベース登録数	毎年度180件以上	180件	100.0%	
	⑦連携セミナー受講者のうち創業した人数	毎年度10人以上	22人	220.0%	
デジタル ネットワーク	⑧外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数	毎年度900人以上	1,318人	146.4%	4
	⑨サビエ図書館データのダウンロード点数	毎年度5,000点以上	4,855点	97.1%	
資料保存	○新刊図書の購入冊数	—	33,530冊	—	4
	⑩郷土資料蔵書冊数	最終年度に15万冊以上	135,669冊	90.4%	
	⑪デジタル化した郷土資料点数	毎年度10点以上	25点	250.0%	
子ども 読書	⑫読み聞かせ参加人数(お話のへや)	最終年度に3,000人以上	3,036人	101.2%	3
	⑬学校図書館への協力貸出冊数	最終年度に34,000冊以上	35,605冊	104.7%	
おかや ま情報	⑭郷土情報ネットワークのアクセス数	毎年度20万件以上	379,834件	189.9%	5

○基本指標(太字)は、絶えず取り組むべき基本事項と位置付け、数値指標は設定していない。

総合評価

<p>平成28年3月に策定した第3次中期サービス目標に基づき、2年目に当たる平成29年度は、様々な新たなサービス等に積極的に取り組むことで、基本指標である来館者数、個人貸出冊数ともに高い水準を保ち、その他の指標についても一部目標を下回っているものもあるが、多くの項目において一定の成果が認められる。</p> <p>今後とも成果・課題を踏まえ、創意工夫による積極的な取組により、サービス目標を着実に推進していく。</p>	<p><b>4</b></p> <p>&lt;達成レベル&gt; 5:目標を大きく上回る 4:目標を上回る 3:概ね目標水準 2:目標を下回る 1:目標を大きく下回る</p>
---	---

### (3) 県民に開かれた図書館の運営

「県政への提言」や、館内に設置した「提案箱」に寄せられる利用者の意見等を図書館運営に生かした。

- 平成29年度「提案箱」に寄せられた提案件数 59件  
また、県内外の見学等に次のとおり対応した。

見学		職場体験		インターンシップ		視察		計	
97件	5,314人	11件	37人	3件	14人	20件	98人	131件	5,463人

### (4) 読書活動の推進

#### ①ブックトレード：誰かに読んでほしいおすすめ本の交換市

誰かに読んでほしいおすすめ本を持ち寄り、メッセージを添えて交換するブックトレードを、県立図書館フェスタ期間中（10/29、11/5）に実施した。（持ち寄り36人115冊、交換30人87冊）

### (5) ボランティア活動

県民が、ボランティアとして活動できる場を提供し、県民の図書館への理解を促すとともに県民と図書館が連携して図書館活動の活性化を図ることを目的に、次の4分野のボランティアの受入、登録を行った。

#### ①活動の状況

平成29年度末現在

分野・活動内容	登録者数	活動実績
<b>障害者利用支援</b> 視覚障害者等に対する対面朗読	30人	延べ利用者数420人
<b>児童サービス支援</b> 読み聞かせ・ストーリーテリング	77人	延べ利用者数3,541人
<b>児童サービス支援</b> 布絵本製作	6人	毎週金曜日
<b>情報サービス支援</b> アクセスコーナーでの検索支援	12人	延べ利用者数28人
<b>メディア工房支援</b> デジタル岡山大百科に登録するデータの作成支援	4人	活動日数78日

※ 延べ人数：129人（2分野重複登録者がいるため、実人数は109人）

#### ②ボランティア研修

新規募集を行い、応募者を対象にボランティア養成講座を実施し、基礎講座と専門講座を開催した。（33頁）

県立図書館ボランティア（一部は県下ボランティアを対象）を対象に、知識・技術の向上を目的に県立図書館ボランティアスキルアップ講座を開催した。

#### ③ボランティア室の貸出

読書に関わるボランティア団体の活動を支援するため、平成25年2月に岡山県立図書館ボランティア室貸出し要領を定め、当館ボランティア室を該当団体の研修活動に貸出すこととした。

平成29年度利用状況 利用団体：5団体 延べ利用日数：54日

### (6) 図書館資料の収集

岡山県立図書館資料収集方針及び同館内用資料収集基準、同支援用図書収集基準に基づき、資料収集を行った。

#### ①資料収集委員会の開催

第1回 平成29年5月15日（月） 第2回 平成29年10月31日（火）  
第3回 平成30年1月30日（火） 第4回 平成30年3月29日（木）

#### ②資料選定委員会の開催

原則として毎週木曜日に実施した。



## (7) 資料の利用制限

利用制限資料取扱要領に基づき、利用制限資料検討委員会を開催、人権、著作権侵害等のある資料の利用制限等について計9件の協議を行った。

第1回	平成29年7月25日(火)	1件	第2回	平成29年9月5日(火)	2件
第3回	平成29年12月12日(火)	3件	第4回	平成30年1月23日(火)	1件
第5回	平成30年3月19日(月)	2件			

## (8) 館内職員研修

### ① 館内職員研修会

原則として毎月1回、第3月曜日(図書館休館日)の午前中に、1時間から1時間30分程度の日程で開催している。

内容は、避難訓練や防災研修、人権研修などの一般研修のほか、図書館の危機管理、全国研修会等の復命報告、②の研究グループ活動報告等々、時宜を得た内容で開催した。

### ② 研究グループ

職員の資質や技術、知識レベルの向上を図ることによって、図書館サービスの拡大に資するとともに、県内市町村立図書館等で行う研修会の講師依頼に対応(講師派遣事業:32~33頁)することを目的としている。

平成29年度は、業務別の研究・研修活動を行う研究グループ7グループを設置し、4~6名の構成員が、毎月1回以上、勤務時間内に研究・研修活動を行った。

平成29年度研究グループ構成

	グループ名	研究対象の例
1	利用者サービス	接遇、配架、展示、館内案内、貸出、予約、督促、ビジネス支援、法情報・行政情報の提供等
2	図書館経営と危機管理	図書館経営、施設管理、図書館評価、公聴広報、図書館グッズの開発等
3	図書館の自由と著作権	図書館の自由(利用制限、プライバシー等)、図書館に関する法制度、著作権等
4	高齢者・障害者・多文化サービス	高齢者・障害者に対するサービス、高齢者・障害者向け資料、外国人に対するサービス、多言語資料、電子書籍・デジタル機器の活用等
5	児童サービス	児童サービス、児童書や絵本等の選書、絵本の読み聞かせやストーリーテリング等の技術等、YAサービス(中高校生)等
6	レファレンス	レファレンス理論、レファレンス技法、レファレンスツール等
7	資料収集・保存とICT活用・デジタルアーカイブ	資料選定・収集方法、資料長期保存技術、整理技術、資料の修理、特殊資料の取扱い等、電子図書館等

### ③ 研修会等への派遣

図書館司書専門講座、図書館地区別研修会(文部科学省)、全国図書館大会、全国公共図書館研究集会(日本図書館協会)、著作権セミナー(文化庁)等の集合研修に職員を派遣した。

派遣研修の概要は、毎月開催する館内職員研修会で復命報告し、職員全員の成果としている。

## 2 サービス概要

### (1) 県民への直接サービス

1階2階閲覧室は、利用者の幅広い学習ニーズに応えるため、総合、人文科学、児童、社会科学、自然科学・産業、郷土の主題別6部門制とし、それぞれに受付カウンターを設け専任職員を配置している。(各部門の事務内容は事務分掌を参照：8頁)

#### ○登録

県内在住・在勤・在学者を原則として利用者登録（利用者カード発行）を行った。平成25年1月から、県内の市町立図書館等の協力により、他館でも利用者登録ができるサービスを実施している。

(平成30年3月31日現在の協力施設：48施設)

○貸出・返却 貸出点数 図書・雑誌10点以内 視聴覚資料5点以内  
貸出期間 15日以内

**ブックポスト** 正面入り口及び1階駐車場に各1カ所設けている。

**資料相互返却サービス** 県立図書館で借りた資料を県内83の市町村図書館等に返却できるサービス。それらの図書館で借りた資料を県立図書館に返却することもできる。(※旧岡山市を除く。)

#### ○予約、リクエスト

希望する資料が貸出中の場合は**予約**、所蔵していない場合は**リクエスト**を受け付けている(39頁)。

来館、電話、文書(FAX、郵便、電子メール)、インターネット

#### ○インターネット予約貸出し

個人利用者が館内用資料をインターネットを通じて検索・予約し、最寄りの図書館等(県内95施設)で受け取ることができる**インターネット予約貸出しサービス**を実施した(39頁)。29年度は鏡野町立泉公民館がインターネット予約資料の受渡し業務を停止した。また、中国学園図書館が新たにインターネット予約資料の受渡し業務を開始した。

#### ○レファレンス

部門毎に利用者の質問、調査研究に回答している(39、42頁)。

来館、電話、文書(FAX、郵便、電子メール)、インターネット

#### ○複製

図書館資料複製取扱要領に基づき複製サービスを行っている(39頁)。

1階2階閲覧室の複写コーナーにコイン式コピー機を設置し、複製サービスを提供している。

コピー機 1階2台(カラー) 2階2台(カラー)

複製料金 白黒1枚10円 カラー1枚50円(サイズB5～A3)

デジタル情報の複製(プリントアウト)をコピー機に出力している。

複製料金 白黒1枚10円 カラー1枚50円(サイズB5～A3)

### ①参考資料部門

事典、辞典などの参考図書類、新聞、電話帳、道路地図及び総合雑誌等を担当するとともに、総合受付や文書、電話、電子メール等によるレファレンス窓口として、それぞれの主題別部門へ導くガイド的役割を担っている。

#### ○視覚障害者・読書困難者等へのサービス

視覚障害者情報提供ネットワーク・**サピエ**から様々な音声データをダウンロードし、録音図書(デージー図書等)の貸出しを行った。希望する利用者には、携帯版録音図書再生機器とともに貸し出した。

ボランティアによる**対面朗読サービス**を行った(42頁)。

### ②人文科学資料部門

総記、哲学・宗教、歴史・地理、芸術、言語、文学及び家政学・生活科学関係の図書、雑誌を

担当している。

○英語・中国語・ハンガルの多言語資料相談員によるレファレンスを実施した。

○ティーンズコーナー 県内高等学校等の特色ある読書活動発表の場を提供した。(34～35頁)

### ③児童資料部門

児童図書・絵本(外国語資料を含む。)、紙芝居、布絵本、児童図書研究書、雑誌、新聞を担当している。

○児童図書研究室

児童図書研究書、国内で発行された過去1年間分の児童書、小・中・高校の現行教科書等を調査・研究のため提供している。

○おはなしのへやを運営した(29～30頁)。

○ヨムヨム巡回展示 in 玉野市立図書館(8/22～8/31)

2017年3月に国内で出版された児童書約500冊を展示。

○ヨムヨム巡回展示 in 勝央図書館(10/27～11/10)

2016年に国内で出版された話題の児童書約500冊を展示。

出張おはなし会(11/10) 45人(大人20人、子ども25人)参加

○ヨムヨム巡回展示 in 奈義町立図書館(3/9～3/23)

2016年に国内で出版された話題の児童書約400冊を展示。

出張おはなし会(3/23) 13人(大人6人、子ども7人)参加

### ④社会科学資料部門

政治・法律・経済・社会・教育などの図書、雑誌を担当。課題解決サービスの中心部門として、ビジネス支援、教育活動支援、法律情報の提供等を行っている。

○県内市町村教育委員会、県立高等学校、県総合教育センター等へ月1回教育関係の新着資料紹介及びブックリストを提供した。

○創業相談会(5/13、2/17)、創業&フォローアップセミナー(6/17)の開催

起業に関する経営・技術、補助金、公的支援施策などについて学ぶとともに、専門家による相談会の開催を行った。(5/13:15人、6/17:77人、2/17:18人参加)

○高校生ビジネスプランコンテストビジネスプラン作成講座(7/29、8/5)

ビジネスプラン作成の基本について学び、基礎編・実践編の2回に分けて開催し、当館資料の提供を行った。3校6人参加。

○子育て応援セミナー(11/3)の実施

ボランティアグループによる子育てイベントと子育て関連資料の紹介。19組50人参加。

### ⑤自然科学・産業資料部門

自然科学・医学・工学・産業などの図書、雑誌を担当している。

○国立国会図書館の「歴史的音源を配信試行提供する事業」及び「図書館向けデジタル化資料送信事業」に参加し、利用者に提供した。

○放送番組センターとの連携により、サテライト・ライブラリー事業「OKAYAMA情報チャンネル」のサービスを開始した。

○オーディオ・ビジュアルコーナーを運営した。

映像用ブース:8月まで 19台 9月以降 11台

音楽用ブース:8月まで 10台 9月以降 5台

配架資料 映像資料：約8,300点 音楽資料：約6,600点

○アクセスコーナーを運営した。

インターネット用：6月18日まで 26台 6月24日以降 24台

指定データベース用：2台

OKAYAMA情報チャンネル専用端末：6月24日以降 2台

○有料データベースを提供した。(10種類)

①聞蔵(きくぞう)Ⅱ(朝日新聞) ②日経テレコン21(日本経済新聞) ③Sandex(山陽新聞)

④NICHIGAI/WEBサービスMAGAZINEPLUS ⑤TKCローライブラリー(判例・法令検索サイト)

⑥ルーラル電子図書館(農山漁村文化協会) ⑦JapanKnowledge(ネットアドバンス)

⑧医中誌(医学中央雑誌刊行会) ⑨ヨミダス歴史館(読売新聞) ⑩Web OYA-bunko(大宅壮一文庫)

この他、「官報」情報検索サービスを業務用として導入している。また、最高裁判所判例解説と判例タイムズは、継続してDVDで提供している。

○当館所蔵資料を上映する「ライブラリーシアター」を、偶数月に計6回開催した(35頁)。

## ⑥郷土資料部門

岡山県に関わる図書、雑誌、新聞、地図、パンフレットや県内在住者による著作物等を配架するとともに、和装本・古地図・絵図等の貴重資料や漢籍を提供した。

○岡山県に関わる新聞記事スクラップの作成を行った。また、デジタル岡山大百科への郷土雑誌記事索引の登録など、二次資料の作成を行った。

○教育資料をはじめとして、利用者が興味を持つ話題をテーマにした企画展示を行った。また、関係機関との連携として関連図書・パンフレット等の展示を行った。

○デジタル情報閲覧席を設置し、デジタル化された貴重資料や映像等を提供した。

○マイクロリーダーを設置し、新聞やプランゲ文庫、対馬宗家文書等を提供した。

○岡山県立記録資料館資料コーナーを設置し、明治から昭和(戦前)にかけての古い新聞(山陽新報、中国民報、合同新聞)の複製資料や、「東寺百合文書」の複製資料等を提供した。

○個人研究室とグループ研究室を設置し、貴重資料や漢籍の閲覧のほか、多数の資料を用いた調査研究に供した。

○毎週日曜日に児童コーナー「おはなしのへや」にて幼児向けの「おかやまクイズ」を開催した。

○9月30日、当館にて開催されたとことん活用講座特別編「綿の糸紡ぎにチャレンジ!～図書館で育てた綿から糸を作ってみよう、染めてみよう～」で「児島ジーンズはじめて物語 ワタとアイのひみつ」と題して講演を行った。

○12月9日、岡山市立中央図書館で開催された「ひろがる食の輪座談会『シンポジウム 岡山の食文化』」で「浮世絵に描かれた岡山の“食”」と題して講演を行った。

○12月20日、岡山県生涯学習センターで開催された「平成29年度岡山県文化財等救済ネットワーク研修会」で「図書資料等の保存とデジタル化について」と題して講演を行った。

## (2) 県内外図書館等への支援と連携

### ①協力貸出し

館内用資料を県内外図書館に貸し出した(42頁)。

### ②支援用図書の一括貸出し(43頁)

○市町村支援用図書の一括貸出し

1) 長期一括貸出し

小規模な図書館等へ1回1,500冊まで、最長1年間貸し出した。

## 2) 読書グループ貸出し

市町村を拠点に活動する文庫や読書愛好会等へ1回100冊まで、60日間貸し出した。

### ○学校図書館支援用図書の一括貸出し

県立・私立学校・市立高等学校を対象に、テーマ別にセットにした図書を約400セット準備。60日間貸し出した。

## ③協カレファレンス

市町村の図書館や学校図書館からのレファレンスを受け付けた（42頁）。

## ④図書館資料搬送事業による支援

県立図書館と県内公共図書館等の間で、図書館資料の受領及び返却のため、資料搬送を行った。また、県内全ての県立学校及び私立小・中・高等学校に対し、資料搬送を行った。

- ・週2回搬送施設：公共図書館、大学図書館等 37施設
- ・週1回搬送施設：県立学校、私立学校等 112施設 計149施設

## ⑤岡山県図書館横断検索システム・岡山県図書館間相互貸借システムによる支援

県立図書館、県内市町村立図書館、大学図書館等をネットワークで結び、利用者が求める資料を、24時間、365日、県内公立図書館等88施設の蔵書から横断的に検索することができる（21頁表）。また、県内公立図書館等間で相互貸借依頼ができる岡山県図書館間相互貸借システムを運用した。

## ⑥巡回協力事業（市町村訪問）による支援

随時運営相談に応じながら、全市町村の図書館・図書室・教育委員会等68施設を訪問し、その地域の図書館業務の現状と課題を把握し、支援・助言を行うとともに、市町村の県立図書館への要望をサービスに反映した。また、県内各市町村の情報の取りまとめと共有を図った。

## ⑦情報提供による支援

「図書館協カニュース」（平成23年5月創刊）及び「郷土出版情報」（平成27年2月創刊）を毎月1回刊行し、運営の参考となる情報を提供した。

## ⑧研修の実施

県内公共図書館（室）職員、学校図書館担当職員（学校司書・司書教諭）等を対象に、専門的な知識・技術についての研修を開催した。平成29年度は館長・新任・基本・専門と対象区分を設定した研修と、館内職員研修の一部を県下図書館職員等に開放するなど計7回実施した（32頁）。

## ⑨講師派遣事業の実施

県内公共図書館（室）職員や市町村教育委員会が職員等を対象に実施する研修に、県立図書館職員を講師として派遣した（32～33頁）。平成23年6月から実施しているもので、研究グループ（16頁）での研究成果を市町村立図書館等の職員研修に活用し、その資質向上に役立てるものである。

## (3) 図書館業務システム

平成23年3月から、図書館サービス及び館内事務用に、LiCS-Web II（NEC）を導入している。

### ○業務用端末 50台

カウンター業務用、情報管理用、協力部門用、資料整理部門用

### ○利用者用館内検索端末 22台

## (4) 施設の貸出し

多目的ホール、デジタル情報シアター、サークル活動室、メディア工房を提供し、企業、NPO団体、学校、サークル団体などから幅広い利用があった（利用率：40頁）。



## V 電子図書館の推進

### 1 デジタル岡山大百科

平成16年の開館に合わせて本格稼働した電子図書館システムで、従来の図書館サービスの枠を超え、インターネット上で、映像、静止画、音声、文字情報などを提供するとともに、様々な条件で、検索することを可能にした。岡山県図書館横断検索システム、郷土情報ネットワーク、レファレンスデータベースの3つの機能から成り立つ。

#### (1) 岡山県図書館横断検索システム（前掲：20頁）

#### (2) 郷土情報ネットワーク

郷土岡山に関するホームページ、映像、静止画、音声、文字情報等を内容表示するシステムで、家庭や学校で貴重書を閲覧したり、ビデオ視聴をしたりすることができる。

一般県民からも郷土情報の募集を行った。

○県内小・中・高等・中等教育・特別支援学校の校歌等の公開

県内小・中・高等・中等教育・特別支援学校から校歌や学校の映像等を募集し、提供された94校分（校歌は76校分）を公開している。

#### (3) レファレンスデータベース

県内の図書館等に寄せられたレファレンスの質問回答事例を検索・参照できるシステム。岡山県立図書館事例180件を含む計317件を新規登録した。

なお、当館事例については、国立国会図書館レファレンス協同データベース事業に登録した。累計登録件数は、2,833件となった。

デジタル岡山大百科コンテンツ数等		H28年度末	H29年度末	増 減
(1) 横断検索システム	接続市町村数	25市町	25市町	—
	接続大学数	9大学	9大学	—
	対象蔵書冊数	1,148万冊	1,169万冊	21万冊
(2) 郷土情報ネットワーク登録件数		201,513件	198,944件	▲2,569件
(3) レファレンスデータベース登録件数		5,128件	5,320件	192件

### 2 メディア工房（利用率：40頁）

デジタル岡山大百科のコンテンツ制作拠点として運営した。一般にも有料貸出施設として提供している。コンテンツの充実及びメディア工房の利用促進を図ることを目的とした講座を実施した。

#### (1) 撮影室

デジタルビデオカメラなどを使った撮影が可能で、遮音性に優れた録音室を備える。

#### (2) 編集加工室

ビデオなどの様々なメディアを取り込んで、快適に編集できる高機能パソコンなどを備える。

#### (3) 研修会・講座

メディア工房の機能のPRや、郷土情報ネットワークへのコンテンツ登録を目的とした動画編集講座やメディア工房体験などを行った（30頁）。



## IV 平成29年度事業実績

## 1 県立図書館フェスタ 10月28日(土)～11月5日(日)

月 日	会場	催 事 名	参加人数
10/28 (土)	多目的ホール	音で聴く読書のススメ	43人
	書庫ほか	バックヤードツアー	32人
10/29 (日)	多目的ホール	とことん活用講座特別編 「図書館で英語多読から英語多話へー読んで、聞いて、話そうー」 酒井邦秀氏 (NPO多言語多読理事長)	65人
	デジタル情報シアター	クラシックを楽しもう!～ナクソス・ミュージック・ライブラリー100%活用講座～	12人
	メディア工房	ナクソス試聴体験会	8人
10/29 (日) 11/5 (日)	エントランス	ブックトレード 受入れ115冊、引渡し87冊	66人
10/31 (火)	メディア工房	メディア工房体験 写真を加工した作品作り体験	4人
11/1 (水)	多目的ホール	おかやま教育の日スペシャル講座 「写真で見る岡山県立図書館の歴史」	35人
	おはなしのへや	赤ちゃんおはなし会スペシャル	35人
11/2 (木)	メディア工房	メディア工房イベント「フォト豆本を作ろう!」	4人
11/3 (金)	メディア工房	メディア工房イベント「フォト豆本を作ろう!」	5人
	多目的ホール	子育て応援セミナー「子育てを楽しもう!」	50人
11/4 (土)	多目的ホール	ライブラリーコンサート 岡山フィルハーモニック管弦楽団による木管五重奏	96人
11/5 (日)	多目的ホール	体験講座「押し花でシールとしおりを作ろう!」(低学年)	48人
	サークル活動室1	体験講座「押し花でシールとしおりを作ろう!」(高学年)	20人
10/24 (火) ～12/17(日)	1階 西通路	「写真展 見る岡山の図書館今昔」	—
10/28 (土) ～11/19(日)	エントランスほか	「みんなのオススメ本」	—
10/28 (土) ほか	おはなしのへや ほか	おはなし会スペシャル 全4日(10/28、29、11/4、5) 延べ6回	延べ 112人
11/4 (土)	多目的ホールほか	全国高等学校ビブリオバトル2017岡山県大会 (共催)	41人

計 676人

## 2 展示会等 ★はテーマ資料リスト作成

### (1) 展示会

※「9 県内中高生による企画展示の実施状況 [会場：ティーンズコーナー]」も併せてご参照ください。(34～35頁)

月 日	会 場	催 事 名
3/1 (水)～5/7 (日)	エントランス	県立美術館連携展示：『世界名作劇場』を読もう
3/22 (水)～4/16 (日)	エントランス/ 社会	障害福祉課連携展示：発達障害・自閉症について知ろう ～4/2～8は発達障害啓発週間です～ ★
4/1 (土)～5/13 (土)	ティーンズコーナー	平成28年度ティーンズコーナーダイジェスト/ 岡山の高校図書館プレゼンツ でーれーBOOKS
4/29 (土)～5/14 (日)	エントランス	祝 日本遺産認定 倉敷市・備前市
5/16 (火)～6/18 (日)	エントランス	循環型社会推進課連携展示： ごみ減量と地球環境～環境月間～ ★
5/16 (火)～6/7 (水)	ティーンズコーナー	ミクロの世界
6/10 (土)～7/11 (火)	ティーンズコーナー	学ぼうハンセン病問題
6/24 (土)～7/17 (月)	エントランス	岡山戦災の記憶と記録-1945. 6. 29- ★
7/15 (土)～8/13 (日)	ティーンズコーナー	自由研究大作戦 ★
7/15 (土)～8/31 (木)	エントランス/ 閱 覧室ほか	県立図書館マナーアップキャンペーン2017
7/19 (水)～8/6 (日)	エントランス	“夏” にまつわる展示 ★
7/19 (水)～8/20 (日)	エントランス	高校生ビジネスプラン・グランプリ展 ★
8/15 (火)～9/18 (月)	ティーンズコーナー	18歳選挙権 ★/4度首相になった男～伊藤博文～ ★
8/22 (火)～9/10 (日)	エントランス	岡山県精神保健福祉センター連携展示： 自殺を防ぐために ★
9/1 (金)～9/8 (金)	2階ブラウジングコ ーナー	岡山県がん診療連携協議会がん相談支援部会連携展示： がん征圧月間 がん相談支援センターを知っていますか？ ★
9/12 (火)～10/9 (月)	エントランス	せんい王国おかやま～備中綿から児島のジーンズまで～ ★
10/11 (水)～10/20 (金)	エントランス	くらし安全安心課連携展示： 特殊詐欺・悪質商法にご用心 ★
10/21 (土)～10/27 (金)	エントランス	国宝だけじゃない 岡山の文化財みてあるき
10/24 (火)～12/17 (日)	エントランス	写真展 岡山の図書館今昔

月 日	会 場	催 事 名
11/7 (火) ~11/19 (日) 生花作品： 11/7 (火) ~11/12 (日)	エントランス、2 階ブラウジングコ ーナー	農産課連携展示：花のある暮らし ★
11/9 (木) ~11/19 (日)	エントランス	岡山県精神保健福祉センター連携展示： お酒が原因で引き起こされる問題 ★
11/21 (火) ~12/1 (金)	エントランス	くらし安全安心課連携展示：犯罪被害についてともに考える★
11/21 (火) ~11/29 (水)	エントランス	中国四国農政局連携展示：日本の食文化について知ろう ★
12/1 (金) ~12/17 (日)	エントランス	新エネルギー・温暖化対策室連携展示：地球温暖化防止 ★
12/5 (火) ~12/17 (日)	エントランス	岡山東税務署連携展示： 税について考える～くらしを支える税～ ★
12/19 (火) ~1/21 (日)	エントランス	林政課連携展示：森を知る ★
1/8 (月) ~1/14 (日)	エントランス	追悼 星野仙一さん
1/23 (火) ~3/18 (日)	エントランス	明治の文化～コトバ、暮らし、ものづくり～ ★
3/20 (火) ~4/15 (日)	エントランス	平成29年度とことん活用講座ダイジェスト
3/20 (火) ~4/15 (日)	エントランス	障害福祉課連携展示：発達障害・自閉症について知ろう ★
3/25 (日) ~5/20 (日)	ティーンズコーナー	平成29年度ティーンズコーナーダイジェスト/ 岡山の高校図書館プレゼンツ でーれーBOOKS

(2) 部門によるテーマ展示

1) 人文科学資料部門

月 日	催 事 名
3/22 (水) ~4/16 (日)	子育て応援！！／新生活準備BOOK
4/18 (火) ~5/14 (日)	軽食・喫茶フェア／アニメの舞台裏
5/16 (火) ~6/18 (日)	こころとの対話～アンガーマネジメント～／海外文学で世界を旅する～アジア編～
6/24 (土) ~7/7 (金)	将棋の世界
6/24 (土) ~7/17 (月)	陶磁器の美／スピーチ！？
7/11 (火) ~7/23 (日)	祝!世界遺産決定！「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群
7/19 (水) ~8/20 (日)	新書を読んでみませんか？／海外文学で世界を旅する～ヨーロッパ編～
7/20 (木) ~7/28 (金)	芥川賞・直木賞 候補作家の作品

月 日	催 事 名
8/22 (火) ~9/24 (日)	世界のことば／海外文学で世界を旅する～アメリカ・アフリカ編～
9/26 (火) ~10/22 (日)	アートで日本再発見／ことばを持ち歩く
10/6 (金) ~10/15 (日)	ノーベル文学賞受賞 カズオ・イシグロ
10/24 (火) ~11/19 (日)	本の本。／カメラを持って出かけよう
11/21 (火) ~12/17 (日)	着物の美／書画世界を楽しもう
12/19 (火) ~1/14 (日)	年末年始、自分をバージョンアップする1冊／寺社仏閣を訪ねて
1/16 (火) ~2/18 (日)	～おいしい&楽しい～手作りのお菓子／西郷どんと明治維新150年
2/14 (水) ~2/27 (火)	ウインタースポーツを楽しもう～平昌オリンピック開催～
2/20 (火) ~3/18 (日)	春から始めるスポーツ／哲学は随筆に宿る
3/20 (火) ~4/15 (日)	大切な人に贈ることば／春の花を愛でる

## 2) 児童資料部門

月 日	催 事 名
2/21 (火) ~5/14 (日)	春の本
3/22 (水) ~5/14 (日)	みんななかよし ともだちの本 ★
4/14 (金) ~4/28 (金)	追悼 儀間比呂志さん
5/2 (火) ~5/14 (日)	だいすき お母さん
5/16 (火) ~7/17 (月)	海をまるごと楽しもう! ★
5/16 (火) ~8/20 (日)	夏の本
6/2 (金) ~6/18 (日)	お父さん ありがとう
7/19 (水) ~8/31 (木)	つくってみよう! やってみよう! 工作・自由研究の本 ★／読書感想文を書こう
8/22 (火) ~11/19 (日)	秋の本
9/1 (金) ~9/30 (土)	おばけえほん特集
9/2 (土) ~11/19 (日)	空を見上げてみよう! ★
10/1 (日) ~10/29 (日)	坪田譲二 ミニ展示
11/1 (水) ~11/30 (木)	おいしいお料理めしあがれ

月 日	催 事 名
11/21 (火) ~12/17 (日)	クリスマスをヨムヨム ★
11/21 (火) ~2/18 (日)	冬の本
12/1 (金) ~12/24 (日)	おうちであそぼう
12/19 (火) ~1/14 (日)	ワンダフルいぬ年 ★
1/4 (木) ~2/18 (日)	むかしばなし 日本編
1/12 (金) ~1/24 (水)	追悼 森山京さん
1/16 (火) ~3/18 (日)	和~日本の文化・技術ってスゴイ!~ ★
1/24 (水) ~1/31 (水)	追悼 アーシュラ・K・ル=グウィン
2/20 (火) ~5/20 (土)	春の本
2/20 (火) ~3/18 (日)	むかしばなし 世界編
3/20 (火) ~5/20 (日)	のりものによって出かけよう ★
3/20 (火) ~4/15 (日)	科学道100冊ジュニア
3/28 (水) ~4/15 (日)	祝 国際アンデルセン賞作家賞受賞 角野栄子さん

#### <児童図書研究室>

月 日	催 事 名
3/22 (水) ~5/14 (日)	2016年主な児童文学賞受賞作品 ★
5/16 (火) ~7/17 (月)	ヨムヨムえほん 3歳から5歳向けの絵本
7/19 (水) ~9/24 (日)	10代の君にオススメの1冊 ★
9/26 (火) ~11/19 (日)	H. A. レイ 没後40年 ★
11/21 (火) ~1/14 (日)	英語で読む児童文学 ★
1/16 (火) ~3/18 (日)	だるまちゃんとかこさとし ★
3/20 (火) ~5/20 (日)	2017年主な児童文学賞受賞作品 ★

#### 3) 社会科学資料部門

月 日	催 事 名
3/22 (水) ~4/16 (日)	ユニバーサルデザイン ★/社会人に贈る1冊

月 日	催 事 名
4/18 (火) ~5/14 (日)	新社会人に贈る本、新社会人を迎える本 ★/コミュニケーション力 ★ /ふるさと納税
5/16 (火) ~6/18 (日)	子育て支援 ★/身近な法律 ★/知っていますか?世界の政治
6/8 (木) ~6/30 (金)	地域の防災について考えてみよう
6/24 (土) ~7/17 (月)	「おひとりさま」ライフ ★/どんなんじゃろ、結婚 ★/天皇制って?
6/24 (土) ~8/20 (日)	地域活性化
7/19 (水) ~8/20 (日)	青少年の非行・被害を防ごう ★/夏休みの自由研究 ★/祭 ★/高校生ビジネスプラン・グランプリ
8/22 (火) ~9/24 (日)	妖怪三昧 ★/防災 ★/招き猫・ネコ・ねこ
8/22 (火) ~10/22 (日)	めざせ!大学生
9/26 (火) ~10/22 (日)	働き方いろいろ ★/シニアライフ ★/国際協力
10/24 (火) ~11/19 (日)	教育について考えよう-11/1はおかやま教育の日- ★/統計 ★ /トイレのハナシ
11/21 (火) ~12/17 (日)	身近なトラブル解決 ★/税金 ★/さまざまなボランティア
12/19 (火) ~1/14 (日)	和の暮らし ★/包む×贈る ★/日本のしきたり
12/19 (火) ~2/18 (日)	防災
1/16 (火) ~2/18 (日)	若者就職支援 ★/保育園・幼稚園 ★/おに
2/20 (火) ~3/18 (日)	東日本大震災の記憶 ★/ことわざ ★/仮想通貨
3/20 (火) ~4/15 (日)	発達障害を知ろう-4/2~8は発達障害啓発週間です- ★/世界の食文化 ★

#### 4) 自然科学・産業技術資料部門

月 日	催 事 名
3/22 (水) ~4/16 (日)	眺めて楽しむ本-自然科学編- ★ /東洋医学 漢方・鍼灸 ★
4/18 (火) ~5/14 (日)	散歩をしよう ★/アレルギー疾患 ★
5/16 (火) ~6/18 (日)	就農のススメ ★/うつ病 ★
6/24 (土) ~7/17 (月)	知られざる動物の世界 ★/健康診断 ★
7/19 (水) ~7/30 (日)	追悼 日野原 重明
7/19 (水) ~8/20 (日)	「和」の建築 ★/民間療法 ★



月 日	催 事 名
8/22 (火) ~9/24 (日)	特許をとろう ★/夏バテ対策 ★
9/12 (火) ~10/15 (日)	"アルツハイマー病を正しく理解する"~病気のメカニズムから治療まで~
9/26 (火) ~10/22 (日)	夢は宇宙へ ★/予防医学 ★
10/24 (火) ~11/19 (日)	大企業に学ぶ ★/発達障がい ★
11/21 (火) ~12/17 (日)	パソコンを使いこなす ★/サードエイジと健康 ★
12/19 (火) ~1/14 (日)	地方に元気を ★/現代特有の病気 ★
1/16 (火) ~2/18 (日)	郵趣 ★/身体を温める ★
2/20 (火) ~3/18 (日)	最高のおもてなし ★/脳と記憶 ★
3/20 (火) ~4/15 (日)	あの日を忘れずに ★/危ない食品 ★

<交通文化資料コーナー>

月 日	催 事 名
2/21 (火) ~4/16 (日)	バス ★
4/18 (火) ~6/18 (日)	寝台列車 ★
6/24 (土) ~8/20 (日)	北前船 ★
8/22 (火) ~10/15 (日)	観光列車 ★
10/17 (火) ~12/17 (日)	飛行機 ★
12/19 (火) ~2/18 (日)	高速道路 ★
12/20 (火) ~4/15 (日)	地下鉄 ★

5) 郷土資料部門<2階閲覧室EV前>

月 日	催 事 名
3/22 (水) ~5/14 (日)	絵本、マンガで知ろう!岡山のこと ★/ひるね姫×おかやま ★
5/16 (火) ~7/17 (月)	倉敷市・児島市・玉島市合併50年 ★
7/19 (水) ~9/24 (日)	全部見せます?!岡山の浮世絵展 ★
9/8 (金) ~10/15 (日)	備前刀-日本刀の王者- ★
9/26 (火) ~11/19 (日)	岡山の高等学校・特別支援学校等の魅力展 ★

月 日	催 事 名
10/24 (火) ~11/26 (日)	あじな岡山路や ★
11/2 (木) ~11/19 (日)	祝 『世界の記憶』登録!~朝鮮通信使に関する記録~ ★
11/21 (火) ~1/14 (日)	あじわい岡山 郷土料理とご当地グルメ ★
1/16 (火) ~3/11 (日)	むしあげ -岡山に花開いた京の焼物-
1/16 (火) ~3/18 (日)	ここまでわかった! 鬼ノ城のナゾ ★
3/20 (火) ~5/20 (日)	古地図でたどる城下町おかやま ★

<あつ晴れ岡山人> <1階閲覧室EV前>

月 日	催 事 名
3/22 (水) ~4/16 (日)	三木露風 ★
4/18 (火) ~5/14 (日)	岡崎嘉平太 ★
5/16 (火) ~6/18 (日)	犬養毅 ★
6/24 (土) ~8/20 (日)	濟世顧問制度100年 笠井信一 ★
8/22 (火) ~9/24 (日)	小手毬るい ★
9/26 (火) ~10/22 (日)	藤原審爾 ★
10/24 (火) ~11/19 (日)	没後50年 金重陶陽 ★
11/21 (火) ~12/17 (日)	正富汪洋 ★
12/19 (火) ~1/14 (日)	内田百閒 ★
1/16 (火) ~2/18 (日)	内田吐夢 ★
2/20 (火) ~3/18 (日)	緒方洪庵と適塾 ★
3/20 (火) ~4/15 (日)	藤井高尚 ★

### 3 おはなし会等

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
4/22 (土)	多目的ホール	ヨムヨム春のおはなしまつり 絵本の読み聞かせと工作	49人
7/19 (水) ~21 (金)	おはなしのへや	夏休み小学生のためのストーリーテリングおはなし会 少し長いおはなしのストーリーテリング	延べ96人
7/22 (土) ほか4日	おはなしのへや	夏休み小学生のための絵本の会 少し長いおはなしの絵本の読み聞かせ 7/22、29、30、8/5、6	延べ113人
10/28 (土) ほか	おはなしのへや	県立図書館フェスタ：おはなし会スペシャル 全4日 (10/28、29、11/4、5) 延べ6回	延べ112人

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
11/1 (水)	おはなしのへや	県立図書館フェスタ：赤ちゃんおはなし会スペシャル	35人
11/10 (金)	勝央図書館	ヨムヨム巡回展示in勝央図書館 出張おはなし会	45人
12/2 (土)	おはなしのへや	ヨムヨム冬のおはなしまつり 絵本の読み聞かせと工作	61人
12/9 (土)	おはなしのへや	海とみらいの絵本プロジェクト完成披露イベント おはなし会	39人
3/21 (水)	おはなしのへや	ヨムヨムおはなし会特別編：かがく	34人
3/23 (金)	奈義町立図書館	ヨムヨム巡回展示in奈義町立図書館 出張おはなし会	13人
毎月第1水	おはなしのへや	ヨムヨム赤ちゃんおはなし会(フェスタ除く)	延べ388人
毎週土・日	おはなしのへや	絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング	延べ 2,648人
随 時	おはなしのへや	施設見学時のおはなし会	延べ 2,891人

計 6,524人

#### 4 メディア工房体験

会場：メディア工房

月 日	催 事 名	参加人数
5/20 (土)	名刺作り 4組 (大人3人、子ども5人)	8人
7/15 (土)	写真シール作り 5組 (大人4人、子ども6人)	10人
9/16 (土)	読書手帖作り 4組 (大人3人、子ども5人)	8人
11/18 (土)	卓上カレンダー作り 3組 (大人4人、子ども7人)	11人
1/20 (土)	スタンプ風シール作り 5組 (大人4人、子ども2人)	6人
3/17 (土)	ポスター型カレンダー作り 6組 (大人6人、子ども5人)	11人

計 54人

## 5 県立図書館とことん活用講座

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
6/10 (土)	多目的ホール	第1回：今日から始める「アンガーマネジメント」 ～イライラ・怒りで後悔しない対処術～ [人文科学資料部門] 稲田尚久氏（日本アンガーマネジメント協会認定 アンガーマネジメントファシリテーター）	120人
6/25 (日)	デジタル情報シアター	第2回：地域の防災を考えてみよう [社会科学資料部門] 西村輝氏（岡山市安全安心ネットワーク連絡協議会防災 連絡専門部会委員長・防災士）	36人
9/16 (土)	デジタル情報シアター	第3回：空を見上げてみよう！星のソムリエによる星空 ガイド [児童資料部門] 泉水朋寛氏（星のソムリエ®（星空案内人®））	66人
9/23 (土)	多目的ホール	第4回：アルツハイマー病を正しく理解する ～病気のメカニズムから治療まで～ [自然科学・産業資料部門] 横田修氏（きのこエスポアール病院 副院長・岡山県認 知症疾患医療センター センター長）	91人
9/24 (日)	多目的ホール	特別編：見えにくさも工夫次第！ [参考資料部門] 守本典子氏（岡山大学病院眼科 視覚リハ・ロービジョ ン外来担当医師）	54人
9/30 (土)	多目的ホール	特別編：綿の糸紡ぎにチャレンジ！～図書館で育てた綿 から糸を作ってみよう、染めてみよう～ [参考資料部門・郷土資料部門] 県立図書館職員	48人
10/29 (日)	多目的ホール	特別編：図書館で英語多読から英語多話へ ～読んで、聞いて、話そう～ [人文科学資料部門] 酒井邦秀氏（NPO多言語多読理事長）	65人
11/25 (土)	多目的ホール	第5回：奈義町でのエンディングノートの取り組み ～家庭医からのメッセージ～ [参考資料部門] 松下明氏（奈義ファミリークリニック所長）	50人
2/4 (日)	デジタル情報シアター	第6回：ここまでわかった！鬼ノ城のナゾ [郷土資料部門] 金田善敬氏（県古代吉備文化財センター総括副参事）	69人

計 599人

## 6 図書館職員等研修講座

月 日	会 場	内 容	参加人数
4/19 (水)	サークル活動室2	第1回 (館長研修) 講演：いつでも どこでも だれでも 調布市立図書館の 実践から 講師：小池信彦氏 (調布市立図書館長)	24人
5/24 (水)	多目的ホール	第2回 (新任研修) 図書館業務の基礎 (講話/レファレンス/著作権/館内見学/情報交換) 講師：金光英子氏 (金光図書館長)、県立図書館職員	25人
6/26 (月)	瀬戸内市民図書館	第3回 (専門研修) 講義：地域資料の展示と公開、提供 講師：嶋田学氏 (瀬戸内市民図書館長)	38人
7/7 (金)	多目的ホール	第4回 (基本研修) 児童サービス 説明：2016年に出版された主な話題の児童書 講師：県立図書館職員	78人
9/25 (月)	多目的ホール	第5回 (専門研修) 講義：脳の高齢に伴う、高齢者の行動・心理 演習：高齢者への接し方～実際の場面を想定したロール プレイ～ 講師：吉武亜紀氏 (川崎医科大学附属病院臨床心理 センター)	56人
1/15 (月)	多目的ホール	第6回 (基本研修) 講義：市民の暮らしに役立つパスファインダーづくり 講師：仁上幸治氏 (図書館サービス計画研究所代表)	72人
3/8 (木)	多目的ホール	第7回 (専門研修) 講義：若者と本をつなぐ 講師：高見京子氏 (全国学校図書館協議会スーパー バイザー)	58人

計 351人

## 7 講師派遣事業

月 日	会 場	内 容	参加人数
7/14 (金)	真庭市落合総合センター	真庭市図書館・学校図書合同研修会 障害者サービスの実務	12人
8/7 (月)	津山市立図書館	学校司書研修 レファレンス	12人
8/31 (木)	備前市市民センター	図書館司書・学校図書館司書合同研修 図書館サービスと著作権の基礎	20人

月 日	会 場	内 容	参加人数
9/29 (金)	倉敷市立中央図書館	臨時職員研修 著作権とレファレンス	9人
9/29 (金)	赤磐市立中央図書館	赤磐市立図書館職員研修 資料保存と修理の実際 (初級編)	15人
11/27 (月)	笠岡市立図書館	笠岡市立図書館職員研修 図書館サービスと著作権の基礎を学ぶ	13人
12/20 (水)	岡山県生涯学習センター	平成29年度岡山県文化財等救済ネットワーク研修会 図書資料等の保存とデジタル化について	60人
1/25 (木)	岡山市立大元小学校	岡山市小・中教研学校図書館部会及び岡山市 学校図書館協議会第3回区別研修会 (北1区) 図書館サービスと著作権の基礎 (学校における 著作権の基礎)	39人
2/16 (金)	岡山県立岡山城東高等学校	2年次文学探究 レファレンス (演習有り)	24人
3/1 (木)	高梁市立高梁中学校	高梁市教育研修所図書館教育部会、学校図書 館司書部会合同研修会 ディスプレイの工夫など学校図書館の利用促進 に関わる取組について	22人

計 226人

## 8 ボランティア講座等

### (1) ボランティア養成講座

月 日	会 場	内 容	参加人数
5/26 (金)	デジタル情報 シアター	基礎講座 <b>講義：岡山県立図書館の特徴／公共図書館の役割と 機能／県立図書館の障害者利用支援について</b> 講師：県立図書館職員 専門講座 障害者利用支援コース (修了者5人)	5人

### (2) ボランティアスキルアップ講座

#### ①障害者利用支援コース

月 日	会 場	内 容	参加人数
6/7 (水) ほか3日	サークル活動室1	<b>対面朗読技術のスキルアップ演習 1~4</b> 6/7、6/13、6/28、7/4 講師：松嶋信之氏 (フリーアナウンサー)	延べ64人
10/21 (土)	多目的ホール	<b>講義・演習：障害者支援サービスと読み方調査について</b> 県視覚障害者センターと合同開催／講師：県立図書館職員	15人

月 日	会 場	内 容	参加人数
1/26 (金)	多目的ホール	<b>講義・演習：視覚に障害がある人へのガイド法と、心がけたいマナー</b> 講師：岸哲志氏(岡山県立岡山盲学校主任寄宿舎指導員)	26人

計 105人

②児童サービス支援コース

月 日	会 場	内 容	参加人数
6/2 (金)	多目的ホール	<b>講演：夢のたねをまくータイの子どもたちとの絵本実践から見えたものー</b> 講師：松尾久美氏(タイ公益法人マレットファン(夢のたね)共同代表)	36人
6/9 (金)	サークル活動室	<b>演習：赤ちゃんおはなし会のためのわらべうた</b> 講師：吉村玲子氏(めじろ文庫)	14人
7/12 (水)	多目的ホール	<b>講演：2016年話題の絵本について、読み聞かせ絵本の選び方</b> 講師：県立図書館職員、都築照代氏(つづきの絵本屋)	75人
9/27 (水)	多目的ホール	<b>講演：子ども・本・おとな(今なぜ絵本を・・・)</b> 講師：前園敦子氏(子どもの本専門店エルマー代表、日本こどもの本研究会会員、子どもとメディアの会理事)	48人
11/24 (金)	多目的ホール	<b>講演：子どもたちをお話の世界へ</b> 講師：小林いづみ氏(呉ストーリーテリング研究会代表、子どもと本を結ぶ安芸灘ネットワーク代表、安田女子大学非常勤講師)	40人
12/13 (水)	多目的ホール	<b>講義・実演講習：乳幼児のためのわらべうた</b> 講師：吉村玲子氏(めじろ文庫)	36人

計 249人

9 県内中高生による企画展示の実施状況 [会場：ティーンズコーナー]

期 間	テーマ：展示校
9/24 (日) ～10/19 (木)	図書館×アクティブラーニング～洋書POP～：県立岡山芳泉高等学校 新聞エコバッグで読む、2017年夏NEWS：県立玉野光南高等学校 人生を切り開く偉大な「女性」：清心女子高等学校
10/22 (日) ～11/16 (木)	小説のなかのグルメたち：県立岡山操山高等学校 彩り豊かなオリジナルストーリー：県立岡山城東高等学校 中高生1000人に聞きました！津山中学・高校生図書館大賞：県立津山高等学校
11/19 (日) ～12/14 (木)	バースデーBOOKカレンダー：県立岡山南高等学校 ベトナムを知ろう！：県立玉島高等学校 挑愛～仲間とともに限界に挑め～：県立和気閑谷高等学校



期 間	テーマ：展示校
12/17 (日) ～1/25 (木)	4コマまんがを楽しもう！：県立岡山東商業高等学校 図書委員が選んだページターナー本：県立津山商業高等学校 名作紹介～本の素材・紙・紙工（しとり）の里の春夏秋冬～：朝日塾中等教育学校
1/28 (日) ～2/22 (木)	謎はをかし 読めよ御主：県立岡山工業高等学校 そうだ！児島ジーンズストリートへ行こう！：倉敷市立倉敷翔南高等学校 World Heritage-世界遺産-：岡山理科大学附属高等学校
2/25 (月) ～3/22 (木)	100から∞（ムゲン）へ～100祭の興陽魂～：県立興陽高等学校 ～岡山方言～津山弁みてみんちゃい！：県立津山工業高等学校 物語の隣に生きるリアルな私たち：県立邑久高等学校

## 10 ライブラリーシアター

会場：デジタル情報シアター

月 日	上映作品・制作年・制作国	参加人数
4/9 (日)	エル・スール 1983年 スペインほか	65人
6/11 (日)	いわさきちひろ～27歳の旅立ち～ 2012年 日本	89人
8/13 (日)	夏の庭 1994年 日本	89人
10/8 (日)	フレンチアルプスで起きたこと 2014年 スウェーデンほか	75人
12/10 (日)	ジンジャーとフレッド 1985年 イタリアほか	58人
2/11 (日)	ラジオ 2014年 日本	55人

計 431人

## 11 放送大学連携講座

会場：デジタル情報シアター

月 日	内 容	参加人数
7/8 (土)	第1回 岡山県の気象と温暖化－岡山地方気象台の移転とその影響－ 三浦健志氏（放送大学岡山学習センター客員教授）	49人
9/9 (土)	第2回 赤ちゃんに「良し悪し」の違いがわかる？ 永田博氏（同上）	44人
12/9 (土)	第3回 生命倫理の視点から死について考察する 粟屋剛氏（同上）	82人

計 175人

12 岡山県環境保健センター連携講座

会場：多目的ホール

月 日	催 事 名	参加人数
10/7 (土)	<b>知って安心！食物アレルギーと食品表示</b> 水内秀次氏（独立行政法人国立病院機構 南岡山医療センター小児科医 長）ほか	55人
12/10 (日)	<b>どんなもの？知っておきたい放射線</b> 小野俊朗氏（国立大学法人岡山大学 中性子医療研究センター教授）ほか	34人

計 89人

13 ビジネス支援サービス

月 日	会 場	内 容	参加人数
5/13 (土)	サークル活動室	<b>第1回創業相談会</b> 専門家による個別相談会 創業相談会 関係書籍の展示、ブックリスト・各種資料の提供 相談件数21件	15人
6/17 (土)	多目的ホール ほか	<b>創業&amp;フォローアップセミナー</b> 児玉昇司氏（ラクサス・テクノロジーズ株式会社代表取 締役社長）ほか 創業希望者等を対象とした講演会やワークショップ 参加者数65人 支援機関参加者数30人 基調講演65人 創業体験発表会65人 個別相談会12人	延べ77人
7/29 (土)	サークル活動室	高校生ビジネスプラン・グランプリ ビジネスアイデア創出編	5人
8/5 (土)	サークル活動室	高校生ビジネスプラン・グランプリ ビジネスプラン作成編	6人
2/17 (土)	サークル活動室	<b>第2回創業相談会</b> 専門家による個別相談会 創業補助金説明会 創業相談会 関係書籍の展示、ブックリスト・各種資料の提供 相談件数22件	18人

計 121人

14 その他

月 日	会 場	内 容	参加人数
8/9 (水)	多目的ホール	<b>岡山県子どもの読書活動推進連絡会：</b> <b>本を読むって楽しい！～子どもの読書を広げよう～</b> ①岡山県における子どもの読書活動推進について ②子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体の取組 発表	65人

月 日	会 場	内 容	参加人数
		新見市立神代小学校／瀬戸内市立呂久中学校／岡山県立岡山大安寺中等教育学校／浅口市立鴨方図書館／やなはらおはなし倶楽部 ③講演「本って、楽しいって伝えたい！」 講師：脇谷 邦子氏（元大阪府立図書館司書） ④情報交換・意見交換	
7/1 (土)	メディア工房	<b>インターネット活用講座</b> ～インターネットを使って身近なものを検索してみよう～ 情報サービス支援ボランティアによる体験講座	4人
7/15 (土) ～8/31 (木)	エントランス/ 閲覧室ほか	<b>おかやま図書館マナーアップキャンペーン</b> 利用マナーの向上のため呼びかけ等を実施	—
7/27 (木) ～28 (金)	サークル活動室	<b>図書館の修理と装備体験</b> 本の修理、ブックカバーかけなどの装備の体験会	延べ 34人
8/22 (火) ～31 (木)	玉野市立図書館 ・中央公民館	<b>ヨムヨム巡回展示in玉野市立図書館</b> 2017年3月に国内で出版された児童書約500冊を展示	—
8/27 (日)	メディア工房	<b>メディア工房講座：動画編集をしてみよう</b>	9人
10/22 (日)	メディア工房	<b>データベース活用講座：</b> <b>農家の知恵 畑から保存食まで ルーラル電子図書館活用法</b>	4人
10/27 (金) ～11/10 (金)	勝央図書館	<b>ヨムヨム巡回展示in勝央図書館</b> 2016年に国内で出版された話題の児童書約500冊を展示	—
12/22 (金) ～1/14 (日)	図書館内	<b>岡山県立としょかんクイズ</b>	延べ 176組
3/9 (金) ～3/23 (金)	奈義町立図書館	<b>ヨムヨム巡回展示in奈義町立図書館</b> 2016年に国内で出版された話題の児童書約400冊を展示	—
3/3 (土)	多目的ホール	<b>明治150年記念講座 「知ってる？ 岡山の近代化遺産」</b>	134人
3/25 (日)	デジタル情報シ アター	<b>上映会「児島～過去から現在そして未来へつなぐ～」</b>	35人
第4土曜日 冬休み期間中	図書館内	<b>バックヤードツアー</b> 普段は入ることのできない書庫等を案内	延べ 644人

15 共催事業

月 日	主 催	内 容	参加人数
5/21 (日) ほか5日間	岡山市	<b>岡山市起業家塾</b> 創業・起業に関する講義や演習 修了証交付15人	22人
6/18 (日)	岡山県保健福祉 部健康推進課	<b>ハンセン病を正しく理解するための語り部講演会</b> DVD上映「未来への絆～ハンセン病問題から学ぶ～」 語り部講演会「邑久光明園の過去・現在・これから」 講師：屋猛司氏 (国立療養所邑久光明園入所者自治会長)	44人
9/2(土) ほか9日間	岡山県産業振興 財団	<b>プレ・インキュベーションセミナー</b> 創業・起業に関するセミナー 修了証交付14人	24人
11/4 (土)	活字文化推進会 議	<b>全国高等学校ビブリオバトル2017岡山県大会</b> 8校(県立7、私立1)の発表	41人
12/9 (土)	海と日本PROJ ECTin岡山実 行委員会	<b>海とみらいの絵本プロジェクト完成披露イベント</b> オリジナル絵本の読み聞かせ	39人
1/14 (日)	岡山県青年司法 書士協議会	<b>司法書士無料相談会 in 県立図書館</b> 情報提供・セミナー 参加12組 相談会 参加11組	延べ23組
2/10 (土)	岡山県子ども文 庫連絡会	<b>正置友子さん講演会：子どもたちと絵本を読むということ</b>	56人
3/1 (木)	岡山ストーリー テリング研究会	<b>ストーリーテリング交流会：おはなしのたのしみ</b>	113人

## Ⅶ 平成29年度統計

### 1 利用統計

#### (1) 月別利用統計

##### ① 閲覧・貸出等

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開館日数	26	26	22	26	27	26
入館者数	85,727	82,252	76,365	88,417	94,401	86,027
新規登録者数	917	914	850	1,120	1,068	883
うち市町村図書館等登録	31	42	41	43	21	25
うち出張登録	51	14	64	0	0	0
登録抹消者数	0	0	0	0	0	0
累計登録者数	252,115	253,029	253,879	254,999	256,067	256,950
個人貸出冊数 (*1)	120,321	116,294	109,327	126,681	130,375	121,748
貸出利用者数 (*2)	32,610	31,728	29,366	33,913	34,772	32,737
レファレンス件数	5,967	6,479	5,621	7,090	8,114	7,191
複写枚数	11,685	12,236	9,823	12,722	12,144	11,767
複写件数	1,968	2,161	1,865	2,310	2,147	2,233
予約冊数	17,802	17,744	16,579	18,235	18,421	18,456
うちインターネット予約	14,691	14,440	13,568	14,878	14,984	14,967
他館受渡冊数	6,557	6,384	5,323	7,087	5,357	5,567
相互返却冊数 (*3)	2,762	2,678	3,550	2,529	3,443	3,129
	187	320	175	134	303	134
	66	103	114	82	73	109

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開館日数	26	26	24	24	24	27	304
入館者数	85,437	78,235	77,092	78,070	77,036	91,702	1,000,761
新規登録者数	862	815	638	697	640	788	10,192
うち市町村図書館等登録	31	19	22	22	30	24	351
うち出張登録	0	0	0	0	0	7	136
登録抹消者数	0	0	0	0	0	105	105
累計登録者数	257,812	258,627	259,265	259,962	260,602	261,285	
個人貸出冊数 (*1)	121,597	113,153	111,444	115,003	111,905	121,809	1,419,657
貸出利用者数 (*2)	32,864	30,745	29,236	30,661	29,961	32,892	381,485
レファレンス件数	7,111	6,907	6,343	6,539	7,055	7,298	81,715
複写枚数	9,308	9,576	11,742	11,780	10,288	10,696	133,767
複写件数	1,824	1,940	2,022	2,059	1,931	2,112	24,572
予約冊数	19,430	17,634	16,724	18,833	18,071	18,064	215,993
うちインターネット予約	16,033	14,472	13,688	15,725	14,757	14,720	176,923
他館受渡冊数	7,438	5,589	4,558	6,922	6,074	6,033	72,889
相互返却冊数 (*3)	3,229	1,954	2,731	2,877	2,475	2,760	34,117
	188	236	145	192	194	226	2,434
	106	62	101	92	57	53	1,018

\*1 「個人貸出冊数」には、他館から借出し利用者に貸し出した **1,602冊**（視覚障害者用録音図書含む）を含む。

\*2 「貸出利用者数」は、貸出し利用をした人の延べ人数。

\*3 「相互返却冊数」の上段は、県立図書館の資料を市町村図書館等へ返却した冊数。

中段は、市町村図書館等の資料を県立図書館へ返却した冊数。

下段は、県立図書館の資料を高校図書館へ返却した冊数。

※ **利用者からのリクエスト図書の購入冊数**（個人・団体含む） **5,111冊**

②電子情報の利用（延べ利用者数：人）

館内 設置端末	インターネット	22,320
	指定データベース	1,042
	新聞情報端末	224
	郷土デジタル端末	68
	国立国会図書館デジタル化資料	276
	計	23,930
LANケーブル貸出		268

③各室・コーナーの利用（延べ利用者数：人）

対面朗読室	420
おはなしのへや（※）	3,036
AVコーナー(映像)	8,167
AVコーナー(音楽)	1,091
研究室	1,934

※定例のおはなし会の参加者。おはなしのへやのその他の利用状況は29～30頁参照。

④有料貸出し施設の利用率

多目的ホール	76.8%	
サークル活動室1	76.5%	
サークル活動室2	67.8%	
デジタル情報シアター	37.7%	
メディア工房	編集加工室	66.8%
	撮影室	20.4%
平均	57.7%	

（利用日数／開館日数 主催事業も含む。）

⑤駐車場の利用状況

精算額（収入額：円）	12,713,000円	
出庫台数	285,158台	
割引認証台数	246,008台	
1時間以内出庫	台数	214,253台
	割合	75.0%

⑥ナクソス・ミュージック・ライブラリー 利用回数

	館内	館外	計	日平均
4月	108	1,291	1,399	46.6
5月	71	1,218	1,289	41.6
6月	67	1,209	1,276	42.5
7月	78	1,011	1,089	35.1
8月	64	1,092	1,156	37.3
9月	102	1,030	1,132	37.7
10月	120	1,129	1,249	40.3
11月	81	1,159	1,240	41.3
12月	66	1,239	1,305	42.1
1月	79	1,188	1,267	40.9
2月	78	1,037	1,115	39.8
3月	70	1,083	1,153	37.2
合計	984	13,686	14,670	40.2

## (2) 個人貸出統計

## ①総計

(冊数・点数)

計	図書	雑誌	視聴覚資料	障害者用 録音図書	他館借用 資料(※)
1,419,657	1,281,796	62,629	71,192	2,438	1,602

※ 他館借用資料には、他館から借用した視覚障害者用録音図書を含む。

## ②図書・雑誌(部門別)

(冊数)

部門	参考	人文科学								
分類	総合	0 総記	1 哲学	2 歴史	59 生活	7 芸術	8 言語	9 文学	F 小説	外国語
図書	—	8,785	68,518	76,242	100,232	89,067	17,709	124,776	122,635	9,842
	—	617,806								
雑誌	10,985	936	539	2,089	11,452	9,611	1,249	2,930	—	1,559
	10,985	30,365								
計	10,985	648,171								

部門	児童					
分類	C 児童	E えほん	A かみしばい	ぬのえほん	J 外国語	児童図書 研究書
図書	160,317	180,244	6,730	178	4,361	1,420
	353,250					
雑誌	2,682	—				209
	2,891					
計	356,141					

部門	社会科学	自然科学・産業					郷土	計
分類	3 社会	007 情報	4 自然	5 技術	6 産業	交通	K 郷土	
図書	128,213	11,248	81,357	39,536	34,073	6,282	10,031	1,281,796
	128,213	172,496					10,031	
雑誌	6,216	—	2,640	4,906	2,060	2,566	—	62,629
	6,216	12,172					—	
計	134,429	184,668					10,031	1,344,425



③図書（和洋別：分類別冊数）

<和図書>

	一般	児童	郷土	計
0 総記	20,404	3,265	285	23,954
1 哲学	68,521	3,646	295	72,462
2 歴史	76,624	10,103	4,711	91,438
3 社会	128,356	6,089	1,349	135,794
4 自然	81,373	22,089	301	103,763
5 技術	141,632	8,648	867	151,147
6 産業	37,907	3,342	777	42,026
7 芸術	89,509	16,807	939	107,255
8 言語	17,717	3,525	107	21,349
9 文学	248,048	82,803	400	331,251
その他※	2	187,152	0	187,154
計	910,093	347,469	10,031	1,267,593

※ えほん、かみしばい、ぬのえほん

<外国語図書>

総記	42
哲学	100
宗教	76
社会	311
語学	6,198
純粋科学	148
応用化学	282
芸術	300
文学	792
歴史	417
伝記・テキスト	152
小説	699
ペーパーバック	30
児童	4,361
アメリカンシェルフ	295
計	14,203

④視聴覚資料

<種類別点数>

DVD	44,778
ビデオ	81
CD	26,280
カセット他	53
計	71,192

⑤障害者用録音図書

<種類別点数>

デージー	2,438
カセット	0
計	2,438

(3) レファレンスサービス（件数）

①受付方法別

来館	75,272
電話	5,345
文書・FAX	267
電子メール	831
計	81,715

②分類別

利用案内	13,315
0 総記	3,473
1 哲学	2,760
2 歴史	7,202
3 社会	6,841
4 自然	5,892
5 技術	5,180
6 産業	2,616
7 芸術	18,942
8 言語	1,440
9 文学	11,024
AVほか	3,030
計	81,715

③申込者別

一般	80,687
図書館等	1,028
計	81,715

(4) 障害者サービス

①障害者等サービス登録者数

(実人数)

種別	視覚障害	聴覚障害	視覚聴覚重複	その他障害	計
心身障害1・2級/重度知的障害※	204	28	1	304	537
身体障害3~6級	34	17	0	228	279
読書困難（障害者手帳なし）	55	0	0	0	55
計	293	45	1	532	871

※ 内臓機能障害3級を含む。

②郵送貸出し点数

障害区分	件数	冊数	計
心身障害者	62	104	
視覚障害者	839		
	うち他館借出件数	106	
		3,293	
	うち他館借出冊数	205	
聴覚障害者	0	0	
読書困難者※	66	486	
計	967	3,883	

③対面朗読室利用人数

区分	計
対面朗読サービス	415
録音図書等の利用	0
録音図書の作成等	5
計	420

④サピエ図書館ダウンロード点数

4,855

※ 病気、高齢等で活字読書が困難な状態等を指す。

(5) 協力貸出し 県立図書館の館内用資料を県内外の図書館へ貸し出した冊数

貸出先	県内				県外		合計	
	公共図書館	大学図書館	学校図書館		公共図書館	大学図書館		
			うち高校搬送	県内計				
計	37,720	309	18,038	35,605	73,634	2,416	15	76,065

※ 学校図書館への貸出冊数には学校支援用図書の貸出冊数を含む。

## (6) 一括貸出し

## ①長期一括貸出し

(延べ冊数)

市町村	施設名	一般書	児童書	計	市町村	施設名	一般書	児童書	計
総社	総社西公民館	1,636	997	2,633	鏡野	上齋原公民館	32	1,171	1,203
高梁	有漢図書室	1,784	616	2,400		香々美小学校	0	500	500
	備中図書室	469	441	910		富小学校	0	781	781
新見	神郷生涯学習センター	750	750	1,500	奥津公民館	449	303	752	
	正田公民館	200	600	800	富教育歴史資料館	1,117	198	1,315	
赤磐	赤坂図書館	790	749	1,539	美咲	中央図書館	591	473	1,064
	熊山図書館	1,087	578	1,665		旭図書館	907	616	1,523
	吉井図書館	1,118	288	1,406		柵原図書館	765	430	1,195
瀬戸内	牛窓東小学校	0	337	337	吉備中央	下竹荘公民館	462	631	1,093
	牛窓西小学校	0	240	240		吉備高原小学校	499	1,081	1,580
	牛窓北小学校	0	220	220		加賀中学校	561	367	928
真庭	湯原図書館	1,201	600	1,801		大和小学校	139	698	837
	二川小学校	1	280	281		津賀小学校	39	258	297
	湯原小学校	0	355	355		円城小学校	4	258	262
	北房図書館	1,568	452	2,020		御北小学校	0	452	452
	落合図書館	1,131	815	1,946		かもがわ図書館	1,408	1,659	3,067
	勝山図書館	201	208	409		豊野小学校	50	450	500
美作	美甘図書館	426	662	1,088		ロマン高原かよう図書館	51	550	601
	美作中央図書館	1,207	603	1,810	上竹荘小学校	40	560	600	
	作東図書館	1,026	1,078	2,104	新庄	新庄村公民館	1,500	900	2,400
	英田図書館	1,060	450	1,510		新庄小学校	0	600	600
	東粟倉図書館	1,499	905	2,404	奈義	奈義小学校	4	602	606
	大原図書館	410	498	908		奈義中学校	72	228	300
	勝田図書館	597	511	1,108	西栗倉	あわくら子ども図書館	1,273	307	1,580
美作北小学校	0	721	721	西栗倉中学校		203	198	401	
				久米南	久米南町図書館	1,203	595	1,798	
				14市町村31施設20校		29,530	28,820	58,350	

## ②読書グループ貸出し

(延べ冊数)

市町村	団体名	冊数	市町村	団体名	冊数
井原	朗読ボランティアサークルあい	25	赤磐	おはなしじゅうたん	80
吉備中央	おはなしや	600	計(3市町3団体)		705

## ③学校図書館支援用図書貸出し

学校名	貸出 セット数	学校名	貸出 セット数	学校名	貸出 セット数
岡山操山高等学校	8	倉敷工業高等学校	5	岡山南支援学校	1
岡山芳泉高等学校	12	水島工業高等学校	2	山陽女子高等学校	28
西大寺高等学校	1	総社高等学校	3	就実高等学校	5
岡山城東高等学校	1	総社南高等学校	11	岡山学芸館高等学校	6
興陽高等学校	29	高梁高等学校	13	川崎医科大学附属高等学校	12
岡山東商業高等学校	12	高梁城南高等学校	4	岡山大安寺中等教育学校	22
岡山南高等学校	23	新見高等学校(南校地)	5	倉敷天城中学校	7
東岡山工業高等学校	12	津山高等学校	1	真備陵南高等学校	5
玉野高等学校	20	津山商業高等学校	2	貸出セット数計	360
玉野光南高等学校	10	勝山高等学校	7	利用校計	38
倉敷青陵高等学校	2	瀬戸高等学校	5	貸出冊数合計	7,367
倉敷南高等学校	16	邑久高等学校	1		
倉敷古城池高等学校	13	和気閑谷高等学校	4		
倉敷中央高等学校	23	岡山盲学校	1		
倉敷商業高等学校	27	岡山聾学校	1		

## (7) 他館借用 県立図書館が県内外の図書館等から借用した冊数

借受先	県内				県外				合計	
	公共 図書館	大学 図書館	その他	県内計	公共 図書館	大学 図書館	国立国会 図書館	その他		県外計
計	1,023	158	12	1,193	385	32	12	482	911	2,104

※その他は視覚障害者用録音図書の借受点数

## 2 蔵書統計

### (1) 館内用資料

#### ① 図書

部 門	参考	人文科学							
分 類	総合	0 総記	1 哲学	2 歴史	59 生活	7 芸術	8 言語	9 文学	
H28年度末蔵書冊数	3,337	31,171	61,831	101,570	29,721	93,622	18,359	129,238	
H29年度 増加冊数	購 入	68	456	1,692	2,185	1,157	2,487	527	3,110
	寄 贈	3	88	122	630	88	509	39	729
	その他	2	5	19	36	48	93	7	61
	計	73	549	1,833	2,851	1,293	3,089	573	3,900
除籍冊数	0	3	35	34	48	42	7	69	
管理換除籍冊数	1	0	0	0	0	4	6	0	
H29年度末蔵書冊数	3,409	31,717	63,629	104,387	30,966	96,665	18,919	133,069	
百分率	0.2%	2.3%	4.5%	7.4%	2.2%	6.9%	1.3%	9.5%	
	0.2%	41.0%							

部 門	人文科学		児童			社会	
分 類	F 小説	外国語	C 児童	J 外国語	児童図書 研究書	3 社会	
H28年度末蔵書冊数	52,027	41,881	163,842	8,266	4,426	237,956	
H29年度 増加冊数	購 入	1,729	772	6,060	71	84	8,288
	寄 贈	112	283	342	24	97	1,527
	その他	58	5	88	5	2	148
	計	1,899	1,060	6,490	100	183	9,963
除籍冊数	42	10	159	3	0	80	
管理換除籍冊数	0	16	8	1	0	3	
H29年度末蔵書冊数	53,884	42,915	170,165	8,362	4,609	247,836	
百分率	3.8%	3.1%	12.1%	0.6%	0.3%	17.7%	
	13.0%				17.7%		

部 門	自然・産業					郷土	W 和装本	合計	
分 類	007 情報	4 自然	5 技術	6 産業	交通	K 郷土			
H28年度末蔵書冊数	12,117	89,240	72,191	60,605	8,929	130,143	5,428	1,355,900	
H29年度 増加冊数	購 入	398	2,788	1,968	1,751	275	983	0	36,849
	寄 贈	5	202	298	350	10	4,381	5	9,844
	その他	9	203	67	63	2	166	24	1,111
	計	412	3,193	2,333	2,164	287	5,530	29	47,804
除籍冊数	10	63	33	20	2	4	0	664	
管理換除籍冊数	3	2	4	0	0	0	0	48	
H29年度末蔵書冊数	12,516	92,368	74,487	62,749	9,214	135,669	5,457	1,402,992	
百分率	0.9%	6.6%	5.3%	4.5%	0.7%	9.7%	0.4%	100.0%	
	18.0%					9.7%		100.0%	

管理換除籍は付録CD/DVD-ROM等の本誌への一体化による。

#### ② 電子資料・視聴覚資料

分類	電子図書	マイクロフ イルム	映像資料		音楽資料		録音図書		計	
			ビデオ	DVD	CD	カセット	デージー	カセット		
H28年度末資料数	1,170	12,278	2,020	9,717	6,716	219	1,326	194	33,640	
H29年度 増加数	購入	4	43	0	284	289	0	61	0	681
	寄贈	11	0	0	43	51	0	10	0	115
	その他	1	0	0	8	2	0	15	0	26
	計	16	43	0	335	342	0	86	0	822
除籍数	0	0	2	79	45	2	0	0	128	
H29年度末資料数	1,186	12,321	2,018	9,973	7,013	217	1,412	194	34,334	

③逐次刊行物

分類	新聞	雑誌 (購入519)							外国語雑誌	官報 追録
		和雑誌								
		総合	人文	児童	社会	自然	交通	郷土		
購入	64	25	193	23	89	123	19	9	38	17
寄贈	53				1,434					—
計	117				1,953					17

開架配架	総合	人文	児童	社会	自然	交通	郷土	計
開架雑誌誌数	36	293	36	147	147	33	484	1,176
開架新聞紙数	61	0	3	0	0	0	19	83

(2) 支援用図書

分類		0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 技術	6 産業
H28年度末蔵書冊数		1,142 (286)	2,243 (111)	3,018 (831)	7,973 (1,584)	5,431 (738)	7,165 (736)	2,410 (414)
H29年度 増加冊数	購入	68 (26)	94 (5)	134 (73)	367 (155)	294 (62)	309 (57)	155 (53)
	寄贈	21 (8)	9 (0)	6 (0)	30 (6)	7 (1)	33 (6)	9 (1)
	その他	0 (0)	2 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	3 (1)	2 (0)
	計	89 (34)	105 (5)	140 (73)	400 (161)	301 (63)	345 (64)	166 (54)
除籍冊数		220 (0)	708 (0)	650 (0)	1,570 (0)	1,341 (0)	1,869 (1)	487 (0)
管理換除籍冊数		0	0	0	0	0	0	0
H29年度末蔵書冊数		1,011 (320)	1,640 (116)	2,508 (904)	6,803 (1,745)	4,391 (801)	5,641 (799)	2,089 (468)
百分率		1.5%	2.5%	3.8%	10.4%	6.7%	8.7%	3.2%

分類		7 芸術	8 言語	9 文学	F 小説	外国語	C 児童	合計
H28年度末蔵書冊数		5,239 (566)	930 (283)	4,487 (753)	8,933 (41)	43 (42)	26,858 (1,678)	75,872 (8,063)
H29年度 増加冊数	購入	188 (35)	57 (26)	187 (65)	268 (0)	0 (0)	1,594 (145)	3,715 (702)
	寄贈	11 (0)	17 (13)	12 (0)	37 (0)	0 (0)	327 (2)	519 (37)
	その他	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	10 (0)	24 (1)
	計	201 (35)	74 (39)	199 (65)	307 (0)	0 (0)	1,931 (147)	4,258 (740)
除籍冊数		1,305 (0)	234 (0)	862 (0)	1,801 (0)	0 (0)	3,826 (0)	14,873 (1)
管理換除籍冊数		0	0	0	0	0	0	0
H29年度末蔵書冊数		4,135 (601)	770 (322)	3,824 (818)	7,439 (41)	43 (42)	24,963 (1,825)	65,257 (8,802)
百分率		6.3%	1.2%	5.9%	11.4%	0.1%	38.3%	100.0%

※ ( ) 内は、学校支援用図書で内数

## Ⅷ 資料

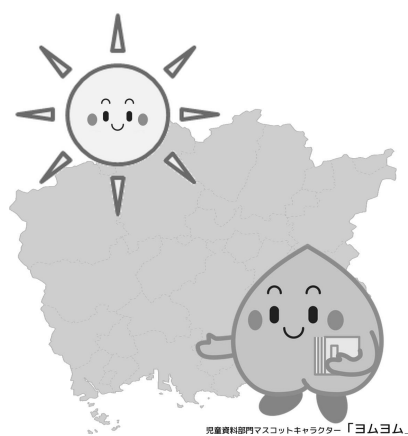
### 1 第3次中期サービス目標（指標の達成状況は14頁）

岡山県立図書館 第3次中期サービス目標

# 県民図書館さんさんサービスプラン

## 目 次

はじめに	1
第3次中期サービス目標の概要	2
■第3次中期サービス目標	3
<5つの基本的性格>	3
1 県民に開かれた図書館	
2 県域の中核となる図書館	
3 調査・研究センターとしての図書館	
4 デジタルネットワークに対応する図書館	
5 資料保存センターとしての図書館	
<重点プログラム>	11
1 子ども読書プログラム	
2 おかやま情報発信プログラム	
■サービス指標	14
1 第2次中期サービス目標のサービス指標	
2 第3次中期サービス目標のサービス指標の設定	
■第3次中期サービス目標の推進	16



児童資料部門マスコットキャラクター「ヨムヨム」

### はじめに

岡山県立図書館はこれまで、第1次および第2次の中期サービス目標の下で、県民への図書館サービスの向上に取り組んできました。その結果、入館者数、貸出冊数10年連続日本一等に代表されるように、数々の成果を挙げてきました。

今回、こうした成果のみならず、解決すべき課題を踏まえ、平成28年度から32年度までの今後5年間を見据えた第3次中期サービス目標を策定しました。図書館運営を評価できるように、岡山県立図書館の5つの基本的性格を実現するための取り組み目標と、2つの重点プログラムから構成しています。また、サービス目標については、サービス指標を対応させることによって、達成水準を数値で把握できるようにしています。

なお、策定に当っては、『図書館法』、『公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準』等の国の法、基準等に準拠するほか、『晴れの国おかやま生き生きプラン』、『岡山県教育大綱』等の本県の計画、基本方針に準拠しています。これまでの評価結果については、ホームページで公表していますのでご覧ください。

今後とも、“晴れの国おかやま”に、さんさんと降り注ぐ太陽のように、県内どこに住んでいても、誰でも等しく図書館サービスを受けられるよう、市町村の図書館等と手を携えながら、目標の実現に努めてまいります。『県民図書館さんさんサービスプラン』という名称はこのような期待を込めて名付けたものです。

県民のみならずにおかれましては、ご理解、ご協力、さらには県民誰もが誇れる日本一の図書館づくりに向けて、参画をいただければ幸いです。

## 岡山県立図書館 第3次中期サービス目標

# 県民図書館さんさんサービスプランの概要

平成28年度から平成32年度までの5年間

### 5つの基本的性格

#### 県民に開かれた図書館

- 資料・情報の提供
  - ①来館者サービスの向上
  - ②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進
  - ③非来館型サービスの向上
- 県民参加による図書館づくり
  - ④公聴広報活動の推進
  - ⑤図書館の魅力を伝えるイベントの開催
  - ⑥県民との協働の推進
  - ⑦郷土資料の寄贈受入及び郷土情報募集事業の推進

#### 県域の中核となる図書館

- 県内公共図書館の振興
  - ①県内公共図書館への支援の推進
  - ②図書館に関する調査とその公表の推進
- 図書館職員の力量の向上
  - ③図書館職員研修の充実
  - ④岡山県立図書館職員の専門性の向上
- 図書館ネットワークの拡充・強化
  - ⑤県内図書館等とのネットワークの推進
  - ⑥県外図書館等とのネットワークの推進

#### 調査・研究センターとしての図書館

- 主題別6部門制による調査・研究支援
  - ①主題別6部門の連携による調査・研究支援の充実
  - ②レファレンスの充実
- 課題解決支援機能の充実
  - ③ビジネス支援の充実
  - ④身近な課題解決支援の充実

#### デジタルネットワークに対応する図書館

- デジタル岡山大百科の充実
  - ①郷土情報ネットワークの充実と利用促進
  - ②レファレンスデータベースの充実
- デジタルネットワークの活用
  - ③外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用促進
  - ④サビエ図書館等の活用の推進
  - ⑤電子書籍サービスの導入等の検討

### 2つの重点プログラム

#### 子ども読書プログラム

- 子ども読書活動推進センター機能の充実
  - ①子ども読書に関する調査・研究の支援の推進
  - ②子どもの読書に関わる研修・普及啓発活動の推進
  - ③子どもへのサービスの充実と郷土岡山を大切に育む心の育成
- 学校図書館への支援
  - ④学校図書館への支援の推進
  - ⑤学校図書館との協力体制の構築

第2次目標に引き続いて取り組みます。

#### おかやま情報発信プログラム

- 郷土資料のデジタル化による情報発信
  - ①郷土資料の収集と利用の促進
  - ②郷土資料のデジタル化の推進
- 他機関との連携による情報発信
  - ③岡山県立図書館の魅力発信
  - ④他機関と連携した岡山県の魅力発信

第2次目標期間中における取り組みの成果と課題を踏まえ、特に重点的に取り組む必要があるものを2つを重点プログラムとしました。

「5つの基本的性格」は、それぞれ独立したものではなく、互いに関連し合い、相乗効果により、より充実した図書館サービスの提供を目指すものです。

#### 資料保存センターとしての図書館

- 資料の収集
  - ①新刊図書の効果的な収集
  - ②郷土資料の収集の促進
- 資料の保存
  - ③県域の資料保存センター機能の充実
  - ④長期保存対策の推進

項目ごとにサービス目標と指標を定め、実現に向けて努力します。



## ■第3次中期サービス目標

### <5つの基本的性格>1 県民に開かれた図書館

県民の参加でつくる開かれた図書館とし、県民が必要とする資料・情報を利用できる機能と蔵書構成を整備します。また、生涯学習推進の拠点施設として、豊かな読書や学習・文化活動のできる環境を整備します。

**基本指標**：中期的なサービス指標とはしないが、長期的視点では重視する指標

I 来館者数	平成24～26年度実績平均：1,059,517人
II 個人貸出冊数	平成24～26年度実績平均：1,442,584冊
III 登録者数	平成26年度末累計：226,616人
登録率（人口100人当たり）	平成26年度末：11.8人
IV 来館者アンケート利用者満足度	平成26年度：93.3%

### ○資料・情報の提供

#### 現状の成果と課題

①図書館の基本的な機能である資料・情報の提供を特に重視して、来館者サービスの向上に努めた結果、開館以降の毎年、来館者数100万人、個人貸出冊数100万冊を概ね超える都道府県立図書館トップの座を維持しています。サービス向上の一環として、館内整理日にあてていた第3木曜日の開館を開始しました。その反面、貸出資料の延滞、資料の破損行為等、利用者による迷惑行為が目立ってきています。

②障害者、高齢者、外国人等、通常の図書館利用の困難な人々にも、開かれた図書館となるよう努めました。障害者利用支援ボランティアと連携して、対面朗読サービスを提供しました。新規に、障害者サービスの対象を読書困難者に拡大し、録音図書及び録音図書再生機器の貸出しを開始しました。また、既設の大活字図書コーナーに隣接して、バリアフリーコーナーを新設しました。さらに、蔵書検索システムの多言語化を行い、外国語資料の利用促進を図りました。今後とも、サービスを不断に見直しながら、利用環境を誰にでも使いやすくする必要があります。

③全域サービス視点から、岡山県立図書館以外の図書館での予約資料の受け取りを可能にするインターネット予約サービスや、県内図書館で借りた資料を借りた図書館とは別の図書館に返却できる資料相互返却サービス等を推進しました。新規に、県内公共図書館等の一部に、岡山県立図書館の登録窓口を開設し、遠隔地利用の利便性を高めました。なお、いずれの取り組みも、県内公共図書館等の協力を得ながら進める必要があります。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ①来館者サービスの向上

豊富な蔵書を基盤に、企画展示、レファレンスサービス等を行い、来館者と資料を結ぶ積極的働きかけを行います。また、案内表示、サイン、検索端末の利用環境等の整備や、施設・設備の点検、修理に努めます。なお、利用者の自発的なマナー向上を、キャンペーン等を通して働きかけます。

**【指標】 蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）：最終年度に 1.0以上**

##### ②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進

誰にでも使いやすい利用環境の改善を進めるとともに、障害者サービス等において県内公共図書館や関係機関との連携の一層の強化を進め、効果的なサービス展開を図ります。

**【指標】 障害者向け資料貸出冊数：毎年度 6,000冊以上**



### ③非来館型サービスの向上

全県域へのサービス提供の拡大のため、県内公共図書館等の協力を得ながら、非来館型サービスを充実します。遠隔地利用の利便性の周知を行い、利用の拡大を図るとともに、利用者登録が全県域に拡大する好循環へと結びつけます。

【指標】 インターネット予約貸出冊数：毎年度 個人貸出冊数の12%以上

## ○県民参加による図書館づくり

### 現状の成果と課題

④県民の声を聞くために、提案箱での意見の受付や、来館者アンケートを継続実施し、サービス改善につなげてきました。ただし、未利用者の意見聴取が課題として残ります。一方、岡山県立図書館を広く知っていただくため、マスコミを通じた情報提供や、来館者に向けてバックヤードツアー、図書館見学会等を実施するとともに、インターネットを活用して、ホームページやメールマガジンによる情報提供や、新規に、SNSによる情報提供を開始しました。なお、ホームページでは、多様化、高度化する各種図書館サービスを、利用者にわかりやすく提示する必要があります。

⑤多分野にわたる内容のイベントを、主題別6部門制を基盤に参加型イベントも含め多数開催してきました。また、様々な主体と連携するとともに、他機関の事業への積極的参画も行ってきました。今後とも、図書館サービスとの連動性を常に意識しながら企画、運営する必要があります。

⑥ボランティア（障害者利用支援ボランティア、児童サービス支援ボランティア、情報サービス支援ボランティア、メディア工房支援ボランティアの4種類）の受入を積極的に進めてきました。なお、ボランティアの資質向上を研修等によって図る必要があります。

⑦県民参加型の取り組みの一環として、郷土資料の網羅的な収集を目指す寄贈受入を行ってきました。また、郷土関係のデジタルコンテンツを募集し、郷土関係のデジタルアーカイブ機能を持つ郷土情報ネットワークに登録する郷土情報募集事業に取り組みました。今後とも、事業の趣旨の理解を得ながら進める必要があります。

### サービス目標と具体的取り組み

#### ④公聴広報活動の推進

公聴活動については、既存の取り組みのほか、インターネットによるアンケートや県内公共図書館でのアンケート等を通して、非来館者や未利用者を含めたニーズを幅広くつかむように努めます。広報活動については、既存の取り組みのほか、県内公共図書館、博物館、美術館等の行事に合わせた利用広報や、関係機関への案内送付を行い、利用拡大を図ります。なお、有料施設について、県民の生涯学習活動に活用してもらえるよう、広報による利用拡大を図ります。

#### ⑤図書館の魅力を伝えるイベントの開催

図書館の魅力を伝え、資料・情報の提供につながるイベントを、様々な主体とも連携し実施します。

#### ⑥県民との協働の推進

ボランティアの受入と、研修による資質向上を図ります。また、読書グループや読書ボランティアの調査結果等を基に、地域における読書ボランティアの養成に際して、講師紹介や助言等による支援を行います。

### ⑦郷土資料の寄贈受入及び郷土情報募集事業の推進

県民の参加意識を高めることによって、取り組みを積極的に進め、価値ある郷土資料・情報の提供につなげます。

## <5つの基本的性格>2 県域の中核となる図書館

すべての県民が身近な生活圏内で図書館を利用できるように全県域の図書館振興を目指し、県内公共図書館への支援の一層の充実を図るとともに、サービスを支える図書館職員の力量の向上に努めます。県域ネットワークを補完するため、国立国会図書館、都道府県立図書館等の県外諸機関とも連携してネットワークを形成します。

**基本指標**：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I 協力レファレンス件数 平成24～26年度実績平均：1,747件

### ○県内公共図書館の振興

#### 現状の成果と課題

①全県域サービスの視点から、協力貸出しを最重要業務の一つと捉え推進するとともに、協力レファレンスの強化を図ってきました。また、小規模図書館等に対する長期一括貸出しや、読書グループ貸出しに取り組んできました。日常的な図書館運営に関する相談への対応においては、全自治体を対象に巡回相談事業を実施してきましたが、教育委員会等の関係機関とも緊密に連携しながら進める必要があります。

②図書館の動向を把握するため、県内公共図書館調査や、新規に、岡山県立図書館協力ニュースの発行等を行ってきました。今後とも、ニーズに合ったきめ細かい情報提供を行う必要があります。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ①県内公共図書館への支援の推進

自治体の財政難に伴う図書館資料費の削減が続く中で、既存の支援事業に引き続き取り組みます。このうち、対応する目標設定及び取り組みとして、「晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げられている指標「県民が公立図書館から借りた本の数」の目標達成のための統一イベントやキャンペーンを実施します。また、日常的な図書館運営に関する様々な相談に対応し、情報交換できる環境を整備します。その一環として、全自治体への巡回相談事業を継続して実施します。図書館のない自治体へは、図書館設置の働きかけを行うとともに、求めに応じて助言を行います。既設置自治体へは、地区館の設置等により、サービスの空白地帯の解消が進むように助言します。

**【指標】** 県内公共図書館への協力貸出冊数：毎年度 4万冊以上

**【指標】** 県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数：最終年度に 7.0冊以上

##### ②図書館に関する調査とその公表の推進

定例の取り組みを継続するとともに、ニーズや重要性を見極めたきめ細かい調査を行い公表します。

## ○図書館職員の力量の向上

<b>現状の成果と課題</b>
<p>③多様化、高度化する利用者ニーズに対応するため、図書館職員が専門的能力・知識等を習得する研修を実施してきました。新規に、県内公共図書館が開催する研修に、岡山県立図書館職員を講師として派遣する講師派遣制度を立ち上げました。ただし、講師派遣要請において、特定分野にニーズが集中する傾向にあり、注目度合いは比較的低いが重要な分野についても注意喚起していく必要があります。</p> <p>④岡山県立図書館においては、新規に、<b>研究グループ</b>※制度を立ち上げ、多様な分野の専門性の向上に取り組んできました。</p>
<b>サービス目標と具体的取り組み</b>
<p><b>③図書館職員研修の充実</b></p> <p>研修についてはより実践的な内容とし、研修実施後、内容を各館に情報提供し情報共有できるよう配慮します。また、講師派遣制度の充実を図ります。</p>
<p><b>④岡山県立図書館職員の専門性の向上</b></p> <p>県域の公共図書館の支援を行うという広い視野に立って取り組み、成果は講師派遣制度に活用します。</p>

※**研究グループ**：岡山県立図書館内に設置した、チームで業務別の共同研究を行う職員研修組織。研修成果は、講師派遣及び業務改善に活用している。

## ○図書館ネットワークの拡充・強化

<b>現状の成果と課題</b>
<p>⑤県域の図書館協力の基盤として、ネットワークに参加する県内図書館の蔵書を一括検索できる岡山県図書館横断検索システム、さらに相互貸借支援機能を持つ岡山県図書館間相互貸借システムと、物流ネットワークの資料搬送システムは定着しました。一層活用されるように利用環境を改善する必要があります。</p> <p>⑥県外図書館との間では、相互貸借や、国立国会図書館総合目録ネットワーク、国立国会図書館レファレンス協同データベースへのデータ提供等によって協力関係を維持するとともに、質・量の両側面で極めて高い貢献をしてきました。なお、ネットワークを形成するための新しい技術動向への対応等が必要です。</p>
<b>サービス目標と具体的取り組み</b>
<p><b>⑤県内図書館等とのネットワークの推進</b></p> <p>県内公共図書館等と協力しながら進めるとともに、大学図書館等との間で、専門的な資料の相互貸借等を行い、連携の拡大を図ります。また、県域の広域ネットワークの構築、運営の支援に努めます。</p>
<p><b>⑥県外図書館等とのネットワークの推進</b></p> <p>新しい技術動向に対応しつつ、全国的ネットワークの地域拠点機能を果たし、県外図書館との協力関係を維持します。</p>

### ＜5つの基本的性格＞3 調査・研究センターとしての図書館

主題別6部門制の特長を生かし、多様化・専門化していく県民の知的ニーズに応えられる調査・研究支援機能の充実を図ります。県民の仕事や暮らし、地域の課題の解決に役立つ資料・情報、学習機会を提供します。

**基本指標**：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I レファレンス件数 平成24～26年度実績平均：69,248件

#### ○主題別6部門制による調査・研究支援

##### 現状の成果と課題

①6部門の専門性をより深め、関係専門機関とも連携しながら、利用者の調査・研究を支援してきました。重点収集資料である交通文化資料について、コーナーをリニューアルし、特色あるサービスを提供してきました。今後とも、円滑で確実な利用者対応ができるよう、各部門の連絡・調整を進める必要があります。

②レファレンスは、質的向上を図るとともに、レファレンスデータベースへの事例登録を進めてきました。課題として、レファレンスツールや二次資料について、各部門がさらに内容の充実したものを作成し、広くホームページ上にも公開して県民の調査・研究に役立てることが挙げられます。

##### サービス目標と具体的取り組み

##### ①主題別6部門の連携による調査・研究支援の充実

高度なレファレンスに対応できる職員を配置して、各部門の専門性を維持するとともに、関係専門機関とも連携しながら、利用者の調査・研究を支援します。交通文化資料については、魅力ある企画展示を行ったり、二次資料を工夫したりして、利用の拡大を図ります。

##### ②レファレンスの充実

主題別6部門制に基づく専門性の高いレファレンスを行い、レファレンスデータベース※へ登録するほか、レファレンスツールとしてのブックリスト、調べ方案内等の作成・更新に取り組み、館内のみならずホームページ上でも提供します。

**【指標】レファレンスデータベース登録数：毎年度 180件以上**

##### ※レファレンスデータベース

岡山県立図書館が県内の公共図書館等と協同で構築している調べ物のためのデータベースで、データをインターネットを通じて提供することにより、図書館等におけるレファレンスサービス及び一般利用者の調査研究活動を支援する。

#### ○課題解決支援機能の充実

##### 現状の成果と課題

③課題解決支援の中核に位置付けられるビジネス支援については、関係資料の積極的収集と提供を進めるとともに、ビジネスサポート等の二次資料の作成・配布等に取り組んできました。また、産業振興関係団体や県庁関係課等との連携を通して、創業・起業を中心とする連携講座、相談会等に取り組んできました。ただし、潜在的なニーズを持った未利用者へサービスを周知していくことが必要です。

<p>④県民生活により身近な、子育て・教育活動支援、行政支援、法情報提供、健康医療情報の提供等のサービスを、公共機関・企業・学校等と連携しつつ取り組んできました。二次資料の作成・配布等によって、利用者自らによる課題解決を促進するとともに、主催講座、連携講座、企画展示、連携展示等を通して当該機能を周知してきました。なお、社会環境の変化に伴う新たな課題や要請にも対応していけるようにすることが挙げられます。</p>
<p><b>サービス目標と具体的取り組み</b></p>
<p><b>③ビジネス支援の充実</b>  創業・起業を考える人、キャリアアップを目指す人、就職を考える若者等に、豊富な蔵書を基盤とした支援を継続します。また、県内中小企業の業務改善を支援します。以上の取り組みを通して、関係機関との連携を図りながら、「晴れの国おかやま生き活きプラン」・重点戦略Ⅱ・地域を支える産業の振興に寄与します。  <b>【指標】 連携セミナー受講者のうち創業した人数：毎年度 10人以上</b></p>
<p><b>④身近な課題解決支援の充実</b>  ニーズを踏まえた課題解決支援を行い、図書館を身近な存在として認知してもらえよう取り組みます。</p>

#### <5つの基本的性格>4 デジタルネットワークに対応する図書館

デジタル情報の受発信基地を目指し、**デジタル岡山大百科**※の充実と活用を促進します。岡山県立図書館単独のサービスだけでなく、デジタルネットワークを活用することによって、外部の情報メディアの導入と利用促進を図ります。

※**デジタル岡山大百科**：岡山県立図書館がインターネット上に構築している電子図書館システム。岡山県図書館横断検索システム、郷土情報ネットワーク、レファレンスデータベースの3つのサービス機能から成る。

#### ○デジタル岡山大百科の充実

<p><b>現状の成果と課題</b></p>
<p>①郷土情報ネットワークにおいては、著作権に抵触しない郷土資料のデジタル化、関係機関のシステムとの連携、県民からデジタルコンテンツを募る郷土情報募集事業等により、デジタルコンテンツの拡充を図ってきました。今後とも、さらなるデジタルコンテンツの拡充と、サービスの周知による利用促進が必要です。  ②レファレンスデータベースにおいては、県内公共図書館と連携しながら進めてきました。ただし、データベースの量的充実は十分とは言えず、事例の登録、提供の意義を認識しながら取り組む必要があります。</p>
<p><b>サービス目標と具体的取り組み</b></p>
<p><b>①郷土情報ネットワークの充実と利用促進</b>  郷土情報募集事業や関係機関との連携強化等を通して、価値ある郷土情報の蓄積や、デジタル絵本のような特色あるコンテンツ形成に努めるとともに、活用方法を広報します。デジタル化においてはメディア工房支援ボランティアと連携します。</p>

## ②レファレンスデータベースの充実

県内公共図書館等と連携しレファレンス事例の充実を図るとともに、図書館の代表的なサービス機能であるレファレンスを具体的に提示していきます。

【指標】レファレンスデータベース登録数：毎年度 180件以上【再掲】

## ○デジタルネットワークの活用

### 現状の成果と課題

③外部から導入して提供するデータベースサービス等として、国立国会図書館デジタル化資料送信サービス、歴史的音源の視聴サービス及び岡山県立図書館が契約した各種の有料データベース等があり、サービスの周知を行うとともに、情報サービス支援ボランティアによる情報検索支援サービス等も活用しながら進めてきました。今後とも一層の利用促進が必要です。

④新規に、サピエ図書館※の活用を開始し、ダウンロードやオンラインリクエストによって得られた録音データ等の提供を行っています。なお、平成28年4月施行の障害者差別解消法に県内公共図書館が対応できるように、ノウハウの提供や連携を進めていく必要があります。

⑤電子書籍サービスの導入について、これまでも検討してきましたが、現時点では導入効果が見込めず、導入するという結論には至っていません。

### サービス目標と具体的取り組み

#### ③外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用促進

直接来館することによってはじめて利用できる当該サービスを周知し、利用促進を図ります。

【指標】外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数：毎年度 900人以上

#### ④サピエ図書館等の活用の推進

取り組みを一層進めるとともに、県内公共図書館へノウハウを提供しながら、全県域での障害者サービスを充実させます。

【指標】サピエ図書館データのダウンロード点数：毎年度 5,000点以上

#### ⑤電子書籍サービスの導入等の検討

電子書籍サービスの導入については、公共図書館向けコンテンツ数の不足、費用対効果の低さ等、外部環境が熟していないため実現していませんが、環境の変化を注意深く見極めつつ、引き続き検討していきます。なお、デジタルネットワークを活用した外部の情報メディアの導入を図っていく中で、アクセスコーナーやAVコーナーについて、今後の望ましい在り方を検討します。

#### ※サピエ図書館

視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある方々に対して、録音図書等を提供するネットワーク。

## <5つの基本的性格>5 資料保存センターとしての図書館

将来にわたって県民の財産となる図書館資料を収集、整理、保存して後世へ継承するとともに、県域における有効な活用を図ります。また、県内公共図書館等からの移管資料の受入を行います。

基本指標：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I 新刊図書の購入冊数 平成24～26年度実績平均（1億2千万円に割り戻し）31,000冊



## ○資料の収集

現状の成果と課題
<p>①全国トップクラスの資料購入費により、平成26年度までの重点整備期間には「新刊図書の70%収集」を概ね達成できました。このうち、新刊児童図書の全点収集、高齢者サービスとしての大活字図書の積極的収集を進めてきました。以上の取り組みの結果、蔵書冊数は全国平均を超え、全国第7位となりました。なお、資料費の削減について、もっとも重大な課題の一つと受け止め対策を検討してきましたが、新規に、雑誌スポンサー制度を創設し、スポンサー獲得に努めてきました。</p> <p>②郷土資料についてはこれまでも網羅的な収集を継続してきました。今後とも、岡山県関係資料の最後の抛り所に相応しい水準を維持する必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p><b>①新刊図書の効率的な収集</b> 県民及び県内図書館からの高度化、多様化する資料要求に応えられるように、新刊図書の効果的な収集と、効率的な予算執行に努めます。</p>
<p><b>②郷土資料の収集の促進</b> 郷土資料の収集については、量的充実と合わせ、未所蔵資料の遡及収集に全力で取り組みます。購入や寄贈のほか、資料の必要性に応じて、他館所蔵資料の複製やデジタル媒体の印刷製本等の柔軟な方法で収集します。 <b>【指標】 郷土資料蔵書冊数：最終年度に 15万冊以上</b></p>

## ○資料の保存

現状の成果と課題
<p>③多様かつ大量の購入資料・寄贈資料及び県内公共図書館からの移管資料の受入、保存を進めてきました。なお、寄贈資料、移管資料の受入体制整備や、県内公共図書館における県域保存意識の定着を図る必要があります。</p> <p>④長期保存の視点から、原資料の保存と利用のためのデジタル化を行い、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブに取り組んできました。今後とも、計画的、継続的に取り組んでいくことが必要です。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p><b>③県域の資料保存センター機能の充実</b> 県域の資料保存センターとしての機能を果たすため、受入資料については原則として永年保存します。また、県内公共図書館等の移管資料の受入を行うとともに、寄贈資料の円滑な受入、保存に努めます。</p>
<p><b>④長期保存対策の推進</b> 長期保存の優先度合いの高い郷土資料（a.貴重書の絵図、地図 b.県の行政資料 c.和装本のうち岡山との関係が深いもの）のデジタル化を、メディア工房支援ボランティアと連携しながら行うとともに、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブを行い、保存と利用を両立させるよう努めます。 <b>【指標】 デジタル化した郷土資料点数；毎年度 10点以上</b></p>



## ＜重点プログラム＞1 子ども読書プログラム

全領域の子どもの読書活動推進センターとしての機能を充実します。子どもの読書に関わる調査研究を支援するとともに、子どもへのサービスを充実します。また、子どもの一番身近な読書拠点である学校図書館を支援します。以上の取り組みを通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅰ・教育県岡山の復活に寄与します。

### ○子ども読書活動推進センター機能の充実

#### 現状の成果と課題

①児童図書研究室における新刊児童図書の全点収集、児童図書研究書の収集を基盤に、読書グループの調査や、関係者・関係機関への読書・資料に関する情報支援等に取り組んできました。今後とも、以上の機能や児童図書研究室の周知を行うことがより一層必要です。

②県内公共図書館や学校図書館関係職員、読書ボランティア等、子どもの読書に関わる大人を対象に研修を実施し、その内容をホームページ等によって広く情報提供してきました。また、読書ボランティア団体等についての情報の収集に努め、そのネットワーク化と、主体的な取り組みを支援してきました。なお、研修についてのきめ細かいニーズを把握する必要があります。

③子どもへのサービスについては、家族、保護者とも一体となった利用を念頭に置くとともに、児童サービス支援ボランティアと連携しながら提供してきました。なお、図書館利用が疎遠となりやすい中高生の利用促進に向けて、中学校、高等学校の学校図書館と連携しながら、取り組んでいく必要があります。また、変化の激しいこれからの社会において、子どもが郷土岡山や我が国の歴史・伝統・文化に触れること等によって、積極的に行動する高い志をはぐむことが必要です。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ①子どもの読書に関する調査・研究の推進

全点収集児童図書は、巡回展示や特別貸出し等によって、活用の促進を図ります。また、関係者や関係機関に対して、サービスの実態や取り組み等に関する様々な情報を、ホームページ等で提供します。

##### ②子どもの読書に関わる研修・普及啓発活動の推進

研修の形態は、講義のみならず、事例発表、連絡会、交流会等の多様な形態を取り、その内容は実践的なものとします。また、読書ボランティア団体等の取り組みを引き続き支援します。

##### ③子どもへのサービスの充実と郷土岡山を大切に作る心の育成

資料の充実を図るとともに、読み聞かせ、ストーリーテリング等の行事を、児童サービス支援ボランティアと連携しながら行います。保護者の読書相談にも対応します。中高生の利用促進については、ティーンズコーナーの運営や、中高生に必要とされるブックリスト、調べ方案内の作成、提供等を通して取り組むとともに、中学校、高等学校の学校図書館と連携しながら進めていきます。また、対面朗読室を活用した朗読サービスや、録音図書の提供等によって特別な支援を必要とする子どもの読書活動を支援します。さらに、子どもが郷土岡山を大切に思い、世界に視野を広げ、よりよい社会づくりに参画する心や態度を育成するための資料を企画展示する等のサービスを充実させます。

【指標】読み聞かせ参加人数：最終年度に 3,000人以上

## ○学校図書館への支援

<b>現状の成果と課題</b>
<p>④学校図書館への協力貸出しにおいては、全地域の県立学校及び私立学校等に対して、学校図書館支援システムと資料搬送システムを活用した協力貸出しと、新規に、テーマ別にセットした学校図書館支援用図書の利用を開始しました。ただし、利用の少ない館への働きかけを行うとともに、学校図書館支援用図書の利用の実態に即した内容整備を継続する必要があります。また、学校図書館担当職員向けに、各種研修を行ってきましたが、より実践的な内容とすることが必要です。</p> <p>⑤学校図書館協議会等との連携を通して、学校図書館との協力体制の構築を進めてきました。今後とも、効果的な協力体制を確立していく必要があります。</p>
<b>サービス目標と具体的取り組み</b>
<p><b>④学校図書館への支援の推進</b></p> <p>学校図書館への協力貸出しに取り組むほか、学校図書館横断検索システムによって、学校図書館間の資料の相互利用を進めます。また、学校図書館担当職員（学校司書・司書教諭）等を対象とした専門的な研修を開催するとともに、研修の必要性に応じて職員を派遣します。なお、搬送実施校以外の市町村立学校図書館等への支援については、最寄りの市町村立図書館への搬送等によって行います。</p> <p><b>【指標】学校図書館への協力貸出冊数：最終年度に 34,000冊以上</b></p>
<p><b>⑤学校図書館との協力体制の構築</b></p> <p>学校図書館と効果的に連携・協力できるよう、学校図書館協議会等との連携協力を努めます。また、県内公共図書館と地域の学校図書館等とのネットワークの構築を支援します。</p>

## <重点プログラム>2 おかやま情報発信プログラム

岡山県に関する資料を網羅的に収集、保存します。収集した資料は、積極的にデジタル化を行い利用の促進を図ります。また、他機関との連携を一層進め、岡山県立図書館や岡山県の魅力ある情報を発信します。以上の情報発信力の強化を通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅲ・安心で豊かさが実感できる地域の創造に寄与します。

## ○郷土資料のデジタル化による情報発信

<b>現状の成果と課題</b>
<p>①岡山県関係資料の最後の拠り所として、郷土資料の網羅的な収集を継続してきました。また、二次資料の作成や企画展示等を通して利用を拡大し、岡山県に関する専門的な調査・研究を支援してきました。郷土資料の利用の促進については、二次資料作成や、企画展示等を通して行ってきました。今後とも、郷土資料の収集において、岡山県関係資料の最後の拠り所に相応しい水準に維持する必要があります。</p> <p>②収集した郷土資料のうち必要なものに対して、メディア工房支援ボランティアと連携しながらデジタル化を行い、郷土情報ネットワークを通して広く情報発信してきました。なお、計画的、継続的な取り組みが必要です。</p>

サービス目標と具体的取り組み
<p><b>①郷土資料の収集と利用の促進</b></p> <p>郷土資料の収集については、量的充実と合わせ、未所蔵資料の遡及収集に全力で取り組みます。収集方法については、購入や寄贈のほかに、資料の必要性に応じて、他館所蔵資料の複製やデジタル媒体の印刷製本等の柔軟な方法で収集します（再掲）。さらに、記事索引等の二次資料作成や、人物、事象等に関する企画展示を通して利用を拡大し、岡山県に関する専門的な調査・研究を支援します。</p> <p><b>【指標】郷土資料蔵書冊数：最終年度に 15万冊以上【再掲】</b></p>
<p><b>②郷土資料のデジタル化の推進</b></p> <p>長期保存の優先度合いの高い郷土資料（a.貴重書の絵図、地図 b.県の行政資料 c.和装本のうち岡山との関係が深いもの）のデジタル化を、メディア工房支援ボランティアと連携しながら行うとともに、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブを行い、保存と利用を両立させるよう努めます（再掲）。県内にとどまらず広く情報発信することに努めます。</p> <p><b>【指標】デジタル化した郷土資料点数：毎年度 10点以上【再掲】</b></p> <p><b>【指標】郷土情報ネットワークへのアクセス数：毎年度 20万件以上</b></p>

○他機関との連携による情報発信

現状の成果と課題
<p>③岡山県立図書館の魅力を、来館者やマスコミ等に向けて発信してきました。今後は、従来の枠組みにとらわれない様々な方法で、岡山県立図書館の資料や魅力を広く情報発信していく必要があります。</p> <p>④岡山県の魅力を、県の関係部局、県立博物館、県立記録資料館等とともに、連携展示、イベント、郷土情報ネットワーク等を通して発信してきました。今後は、岡山県に関する多様な情報を、多様な手段で発信していく必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p><b>③岡山県立図書館の魅力発信</b></p> <p>岡山県立図書館についての理解が進むように、企画展示、テーマ別リストの提供、イベント等を通して、所蔵する資料の紹介を継続的に行います。また、デジタル化した貴重資料等を印刷物やインターネットサイト等で公開し活用できるようにするとともに、民間企業にも素材として提供できる機会を設けます。さらに、マスコットキャラクター「ヨムヨム」のしおりやブックカバー等を作成して広く配布します。ホームページ上では、バーチャルバックヤードツアーを行います。</p>
<p><b>④他機関と連携した岡山県の魅力発信</b></p> <p>他機関と連携して岡山県の魅力を広く国内外に発信し、岡山県への愛着と誇りを醸成します。具体的には、岡山県と岡山商工会議所が実施する「晴れの国おかやま検定」に連携した展示等を行います。また、岡山カルチャーゾーン加盟各施設や岡山県観光連盟と連携したイベントを開催します。さらに、岡山県に関する観光パンフレットを収集し提供します。</p>

## ■サービス指標

### 1 第2次中期サービス目標のサービス指標

中期サービス目標（第2次）においては、23項目の指標と5年間の目標値を定め、各年度の達成状況の評価を「岡山県立図書館第2次中期サービス目標達成度評価シート」として毎年度公開してきました。

指標名		21年度末 現況値	27年度末 目標値(a)	26年度末 実績値(b)	進捗率 (b)／(a)
県民に開かれた図書館	① 来館者アンケートによる利用者満足度	89.2%	◇90%	◇93.3%	103%
	② 入館者数	103万人	◇100万人	◇105万人	105%
	③ 個人貸出冊数	136万冊	150万冊	144万冊	96%
	④ 郵送貸出冊数 ※	2,320冊	3,500冊	2,665冊	76%
	⑤ 対面朗読室利用者数 ※	366人	360人	375人	104%
	⑥ インターネット予約冊数	8万4千冊	15万冊	16万冊	107%
	⑦ 広報件数	40件	◇40件	◇95件	238%
県域の中核	⑧ 県内公共図書館への協力貸出冊数	2万8千冊	5万冊	3万9千冊	78%
	⑨ 協力レファレンス件数 ※	2,363件	2,500件	808件	32% △
	⑩ 横断検索による検索数 ※	64万件	71万件	80万件	113%
調査研究	⑪ レファレンス件数 ※	6万件	7万1千冊	7万8千件	110%
	⑫ 県立図書館職員がビジネス支援等講座で講師を務めた回数	8回	15回	13回	87%
メディア	⑬ 県立図書館によるレファレンスデータベース登録件数	170件	◇180件	◇187件	104%
	⑭ メディア工房主催講座延べ日数	30日	◇40日	◇44日	110%
	⑮ データベース延べ利用者数	650人	1,000人	683件	68%
資料保存	⑯ 新刊図書の収集冊数	4万1千冊	◇4万5千冊	◇4万2千冊	93%
	⑰ 郷土資料受入冊数	5,700冊	◇5,800冊	◇5,864冊	101%
	⑱ 蔵書冊数（館内用図書）	94万3千冊	128万冊	130万冊	102%
子ども読書	⑲ 児童図書研究書の購入冊数	80冊(平均)	◇100冊	◇136冊	136%
	⑳ 主催児童サービス関係研修会への参加人数	120人(平均)	◇200人	◇105人	53% △
	㉑ 学校図書館への協力貸出冊数	1万5千冊	3万5千冊	3万3千冊	94%
図振書館興	㉒ 巡回相談実施延べ図書館数	27館	◇66館	◇66館	100%
	㉓ 主催図書館職員研修への参加人数	400人(平均)	500人	398人	80%

注) ※印のある5つの指標は、平成25年度に目標値を上方修正しました。（現況値は24年度）

◇印の目標値は、毎年度の目標値。

### □達成状況から見る成果と課題

第2次計画においては、27年度末の目標達成に向けて、着実に推移している「広報件数」、「横断検索システムによる検索数」、「レファレンス件数」、「メディア工房主催講座開催日数」、「児童図書研究書の購入冊数」などの指標がある一方で、今後さらに重点的に取り組む事項（△）も明らかになりました。

## 2 第3次中期サービス目標のサービス指標の設定

第2次中期サービス目標の達成状況及び成果と課題を踏まえ、新たなサービス目標に基づいた指標を14項目設定し、5年間の達成を目指します。

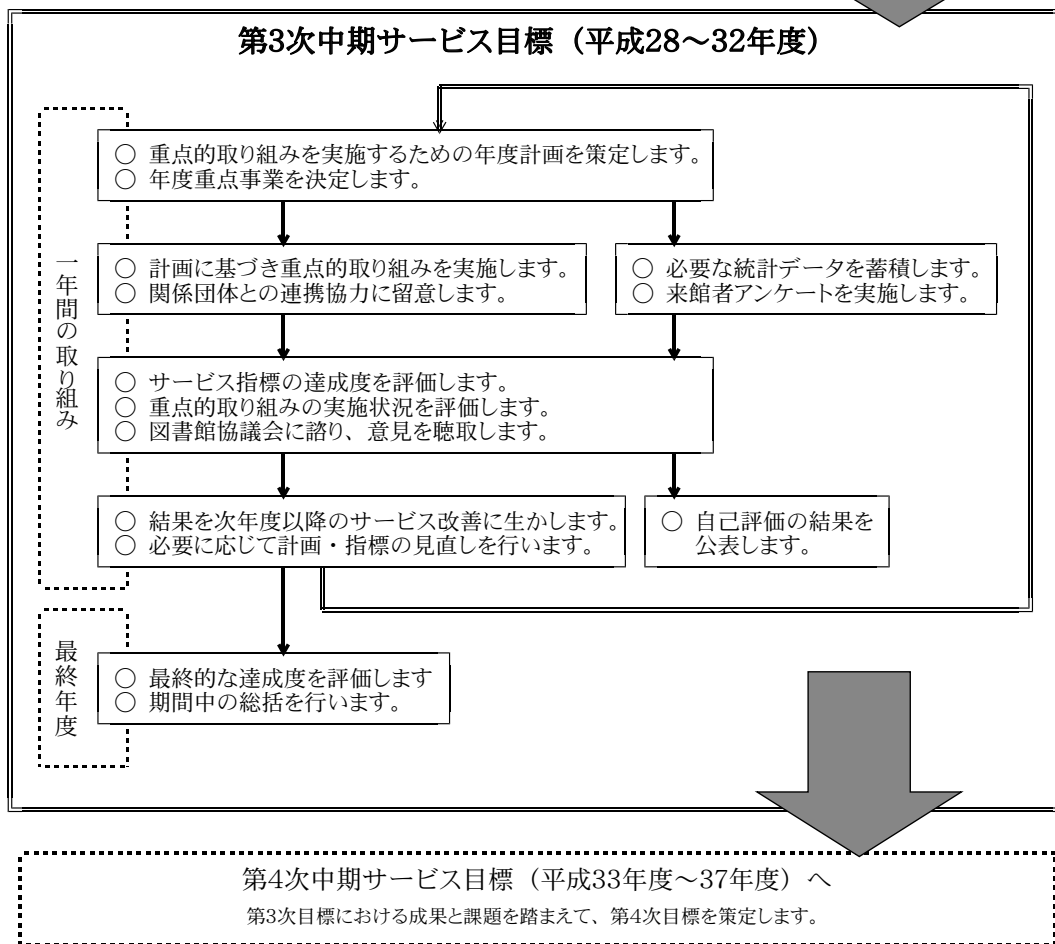
指標設定の考え方	
○「おかやま情報発信プログラム」の指標を新たに設定しました。	
○インプット（投資）指標、アウトプット（産出）、アウトカム（効果）指標、プロセス（効率）指標をバランスよく設定しました。	
○全地域の図書館振興を図る指標として「県内市町村立図書館の個人貸出冊数」を設定しました。	
○入館者数、個人貸出冊数などは、指標として取り上げるまでもなく、絶えず取り組むべき基本事項として、あえて数値指標とはしませんでした。	

指 標 名		目 標 値
県民に開かれた図書館	基本指標：来館者数／個人貸出冊数／登録者数・登録率（県人口比）／来館者アンケート利用者満足度	
	① 蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数） 現況：H24：1.27 H25：1.18 H26：1.14	最終年度に 1.0以上
	② 障害者向け資料貸出冊数（延べ資料数） ※障害者サービス限定の資料：デジジー等に障害者を対象として録音(録画)された資料 現況：H24：4,617 H25：5,986 H26：6,150	毎年度 6,000冊以上
	③ インターネット予約貸出比率 現況：H24：9.7% H25：10.5% H26：11.1%	毎年度 個人貸出冊数の12%以上
県域の中核	基本指標：協力レファレンス件数	
	④ 県内公共図書館への協力貸出冊数 現況：H24：36,877冊 H25：36,710冊 H26：39,432冊	毎年度 4万冊以上
	⑤ 県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数 現況：H24：6.49冊 H25：6.32冊 H26：6.37冊	最終年度に 7.0冊以上
調査・研究	基本指標：レファレンス件数	
	⑥ レファレンスデータベース登録数 現況：H24：151件 H25：180件 H26：187件	毎年度 180件以上
	⑦ 連携セミナー受講者のうち創業した人数 ブレインキュベーションセミナー、岡山市企業家塾等の受講者のうち創業した人数 平成22～26年度平均13.8人／年	毎年度 10人以上
デジタルワーク	⑧ 外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数 現況：H24：745人 H25：756人 H26：854人	毎年度 900人以上
	⑨ サビエ図書館データのダウンロード点数 現況：H24：3,739点 H25：4,720点 H26：4,863点	毎年度 5,000点以上
資料保存	基本指標：新刊図書の購入冊数	
	⑩ 郷土資料蔵書冊数 123,000冊+5,500冊×5年=150,500冊	最終年度に 15万冊以上
	⑪ デジタル化した郷土資料点数	毎年度 10点以上
子ども読書	⑫ 読み聞かせ参加人数（お話のへや） 現況：H24：2,898人 H25：2,505人 H26：2,999人	最終年度に 3,000人以上
	⑬ 学校図書館への協力貸出冊数 現況：H24：23,494冊 H25：33,410冊 H26：32,967冊	最終年度に 34,000冊以上
おかやま	⑭ 郷土情報ネットワークのアクセス数 現況：H24：176,168件 H25：184,309 H26：198,420件	毎年度 20万件以上

## ■第3次中期サービス目標の推進

サービス目標の推進に当たっては、来館者アンケートや図書館協議会の評価等を踏まえ、新たに生じた課題にも対応しながら、自己評価を適切に行い、場合によってはサービス目標の見直しを行います。

第2次中期サービス目標の成果と課題



岡山県立図書館 第3次中期サービス目標  
**県民図書館さんさんサービスプラン**

平成28年3月策定

**岡山県立図書館**

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-6-30

電話 086-224-1286

## 2 平成29年度来館者アンケート調査結果

- 1 調査対象 来館者(閲覧室入室者)  
 2 調査日時 平成30年1月19日(金)、1月21日(日)各日5回ずつ時間帯をずらして実施  
 3 調査方法 閲覧室入り口において、利用者に直接アンケート調査票を配布し、記入をお願いした。アンケート配布場所に回収ボックスを設置。

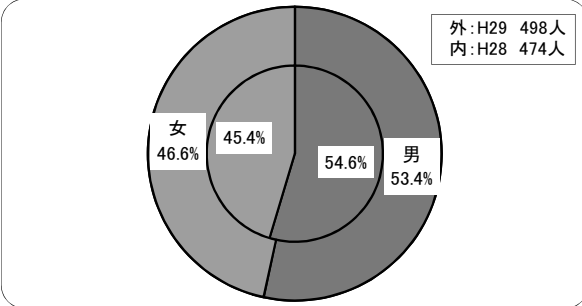
### 4 配布及び回収状況

- (1) 総配布枚数 600枚 (平成28年度 600枚)  
 (2) 回収枚数 506枚 (平成28年度 479枚)  
 (3) 回収率 84.3% (平成28年度 79.8%)

### 5 アンケート結果

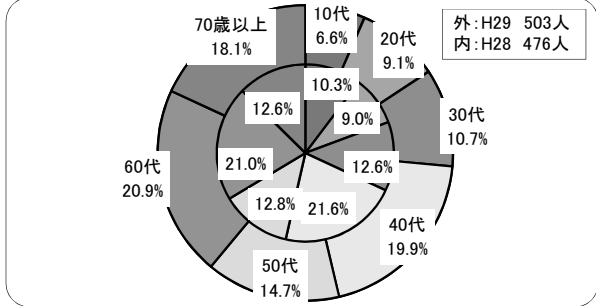
#### A 利用者について

##### (1) 性別



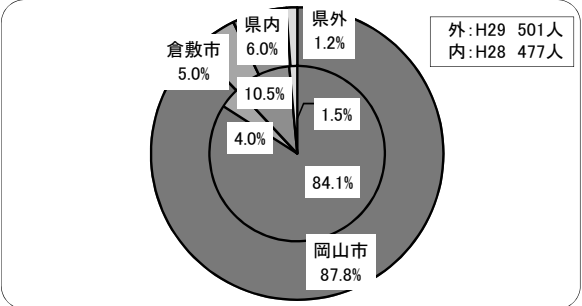
男性の利用が多い。

##### (2) 年齢



10代から高齢者まで、各年齢層でまんべんなく利用されている。70歳以上の比率が去年に比べて大きく上がっている。

##### (3) 居住地



岡山市が8割以上を占めている。

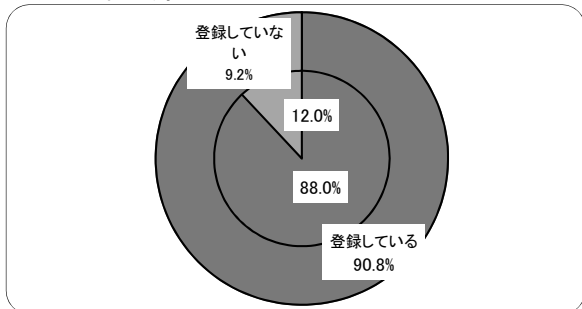
##### 県内その他

赤磐市	8
総社市	6
玉野市	5
津山市	2
備前市	2
和気町	2
新見市	1
真庭市	1
瀬戸内市	1
早島町	1
吉備中央町	1
計	30

##### 県外

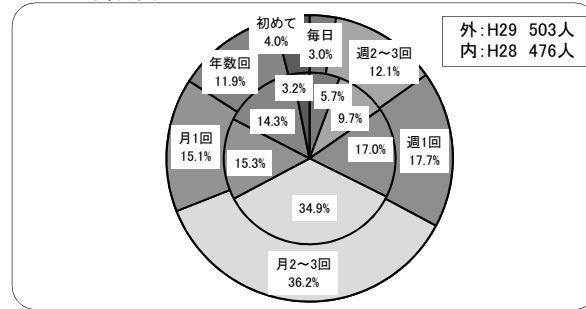
神奈川県	2
大阪府	2
東京都	1
広島県	1
計	6

##### (4) 利用者登録



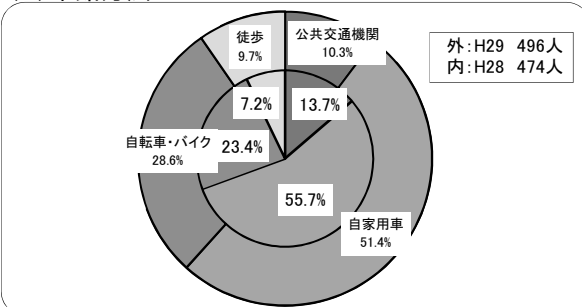
来館者の約1割が利用者登録をしていない。

##### (5) 来館頻度



「月2~3回」以上の利用者が約7割にのぼり、リピーターが非常に多い。

##### (6) 来館方法

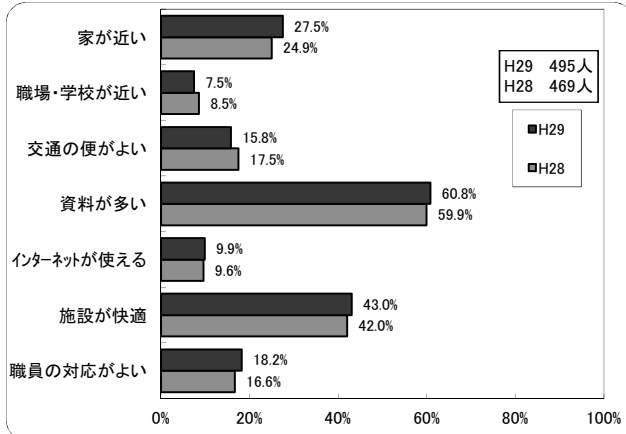


半数以上が自家用車で来館している。



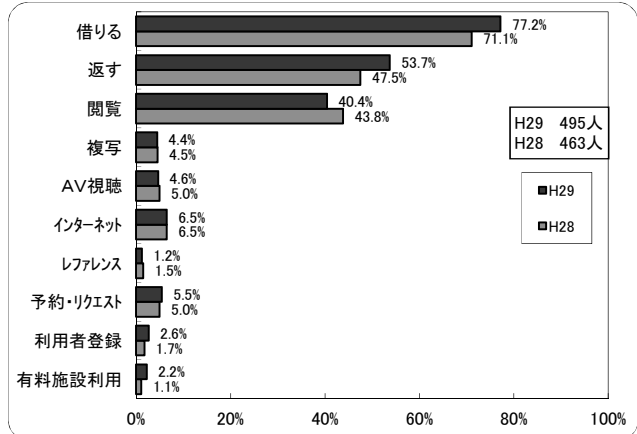
## B 当日の利用状況

(1) 来館理由(複数回答可)



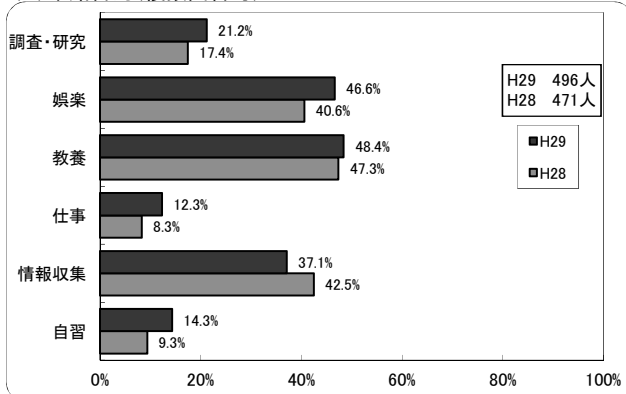
資料や施設に関する来館理由が多い。

(2) 利用サービス(複数回答可)



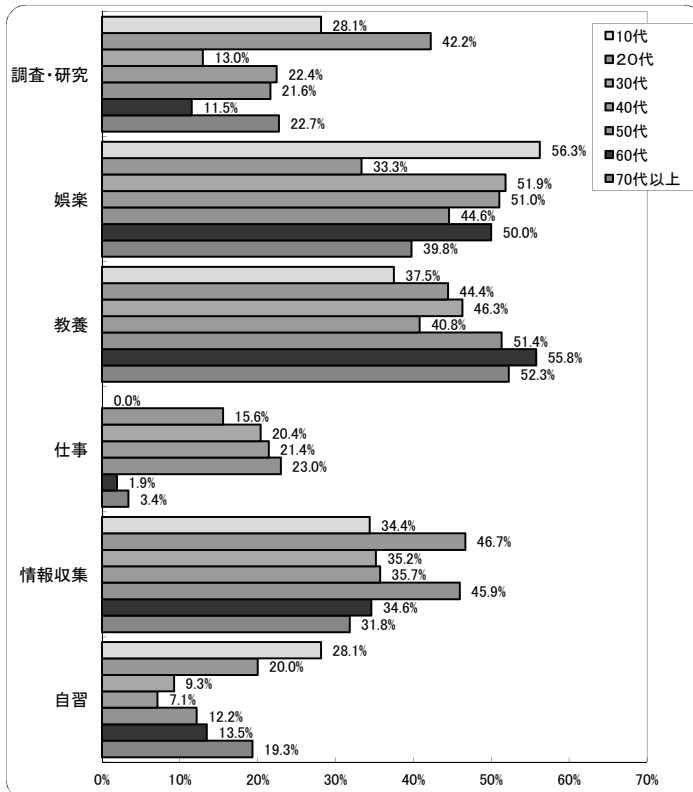
「借りる」「返す」「閲覧」の3項目が圧倒的に多い。

(3) 来館目的(複数回答可)

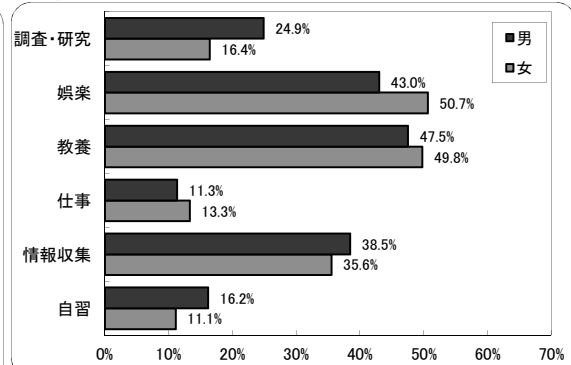


「娯楽」「教養」「情報収集」と様々な目的で利用されている。

(ア) 年齢別



(イ) 男女別

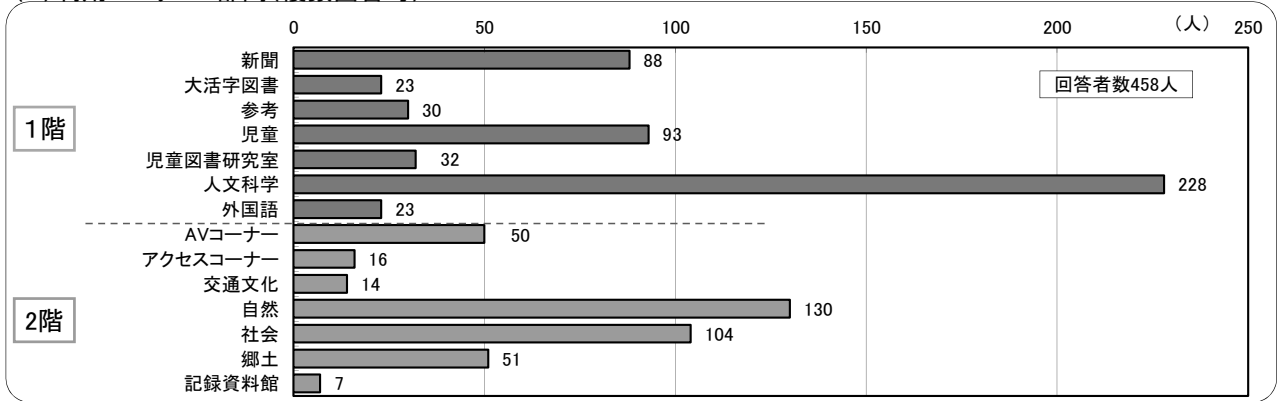


男女共に「娯楽」「教養」が多い。

年代別の利用状況のうち最も多いのは、10代は「娯楽」、20代は「教養」「情報収集」、30代・40代・60代以上は「娯楽」「教養」、50代は「教養」「情報収集」であった。

しかしながら、いずれの年代も1つの目的に限ることなく、様々な目的で来館されている。

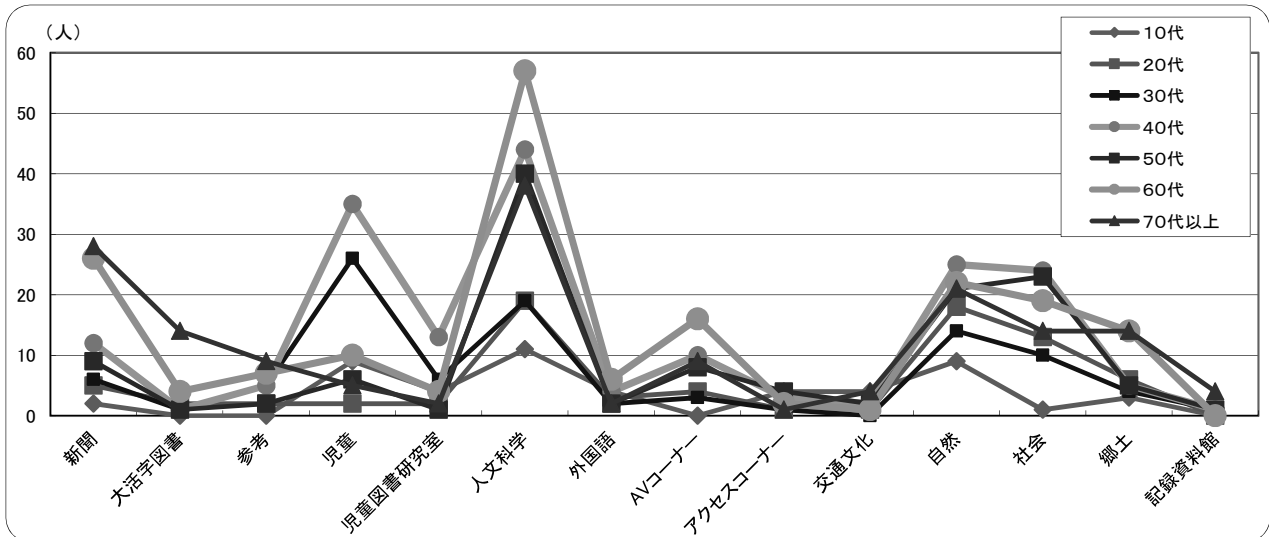
(4) 利用コーナー・部門(複数回答可)



年代別利用コーナー

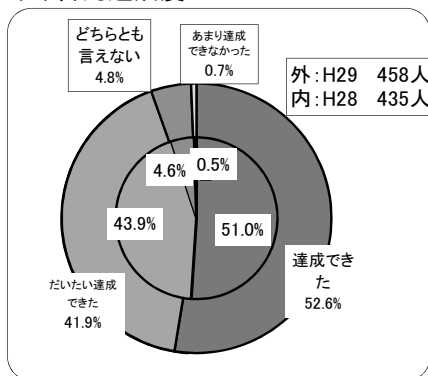
(人)

年代	新聞コーナー	大活字図書	参考	児童	児童図書研究室	人文科学	外国語資料	AVコーナー	アクセスコーナー	交通文化	自然科学	社会科学	郷土	記録資料館
10代	2	0	0	9	4	11	4	0	4	4	9	1	3	0
20代	5	2	2	2	2	19	3	4	1	1	18	13	6	0
30代	6	1	5	26	6	19	2	3	1	0	14	10	4	1
40代	12	1	5	35	13	44	4	10	3	2	25	24	5	1
50代	9	1	2	6	1	40	2	8	4	2	21	23	5	1
60代	26	4	7	10	4	57	6	16	2	1	22	19	14	0
70代以上	28	14	9	5	2	38	2	9	1	4	21	14	14	4



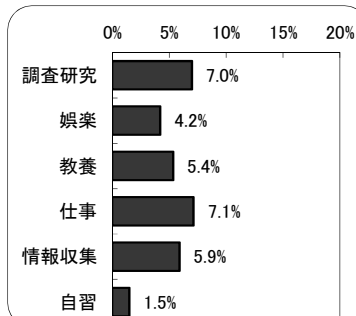
いずれの年代も様々な分野・コーナーを利用しているが、中でも人文科学資料は全ての年代がよく利用している。そのほかでは、年代別に見ると、10代・30代・40代は児童資料、20代・50代は自然科学資料、60代、70代以上は新聞コーナーをよく利用している。

(5) 目的達成度

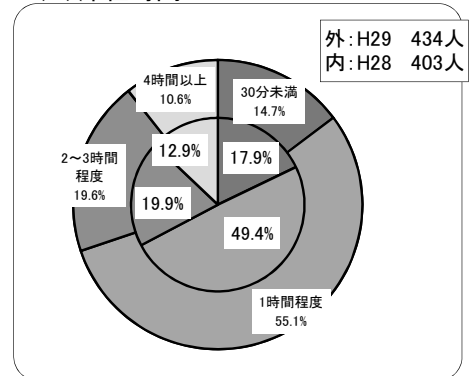


目的達成度は、約95%と高い。

「どちらとも言えない」「あまり達成できなかった」と回答した人の内容

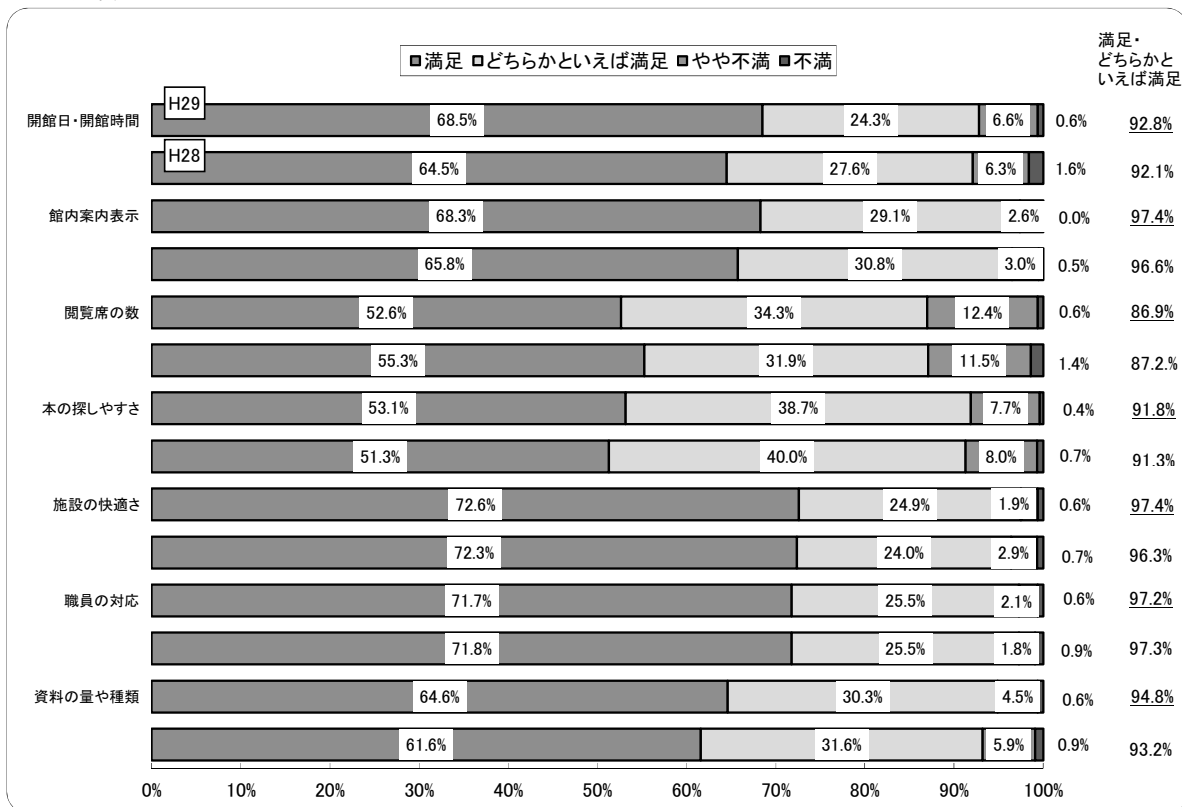


(6) 滞在時間



1時間程度以内の滞在が70%である。

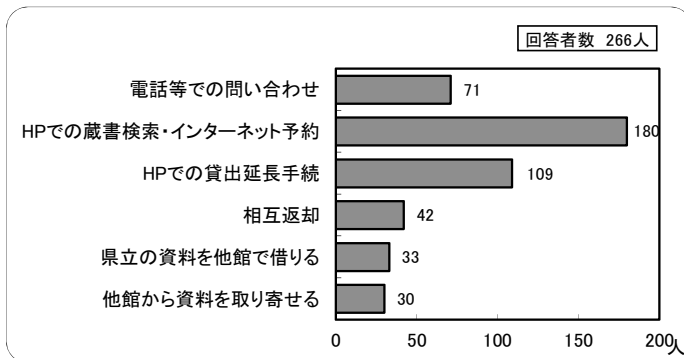
### C 満足度について



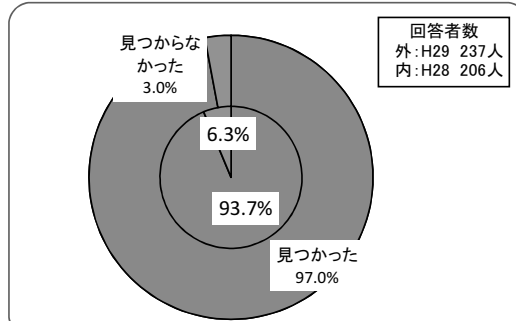
「閲覧席の数」については、昨年度と同水準の約13%の方が「不満」「やや不満」と回答している。それ以外の項目については、9割程度の方が「満足」「どちらかといえば満足」と回答している。全体の満足度では、94.1%と高水準を維持している。(昨年度93.4%)

### D その他

(1) その他のサービスの利用状況(複数回答可)

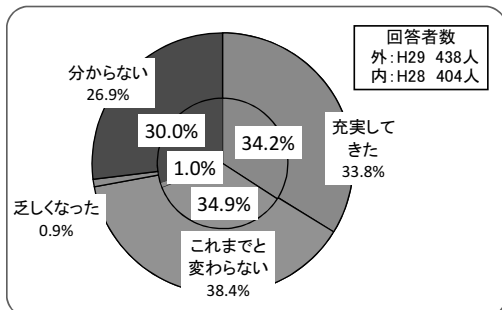


(2) ホームページで調べたいことの見つけやすさ



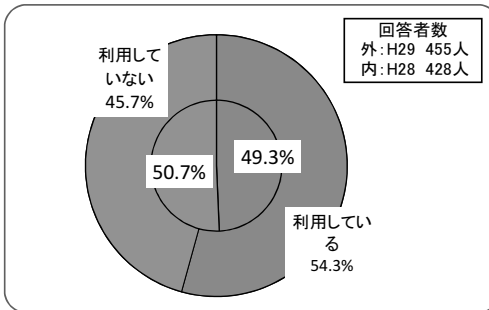
9割以上の方が調べたいことが見つかったと回答している。

(3) 必要な図書資料の種類や量



3人に1人が充実してきたと回答している。

(4) 県立以外の県内図書館の利用状況



約半数の方が県立図書館と県内図書館を併用している。

### 3 教育記者クラブお知らせ一覧

県教育記者クラブへの資料提供。平成29年度計67件。

月日は、資料提供した日。実施日、実施内容等は本文該当ページ参照。

担当は、班名の略称。

番号	月日	内 容	担当
1	4月11日	企画展示「寝台列車」	自然
2	4月13日	おかやまインキュベータ協議会連携事業「創業相談会」	社会
3	4月27日	平成28年度利用状況	人文
5	5月9日	創業&フォローアップセミナー	社会
4	5月10日	とことん活用講座「今日から始める『アンガーマネジメント』」	企画
6	5月11日	岡山県循環型社会推進課連携展示「ゴミ減量と環境問題」	自然
7	5月25日	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	社会
8	6月1日	インターネット活用講座「インターネットを使って身近なものを検索してみよう」	自然
9	6月6日	企画展示「学ぼうハンセン病問題」	郷土
10	6月6日	学校史等の被害状況に係る調査結果	支援
11	6月8日	放送大学連携講座「岡山県の気象と温暖化～岡山地方気象台の移転とその影響～」	企画
12	6月16日	「OKAYAMA情報チャンネル」提供開始	企画
13	6月28日	図書の修理と装備体験会	逐刊
15	6月28日	おかやま図書館マナーアップキャンペーン2017 (サービス第一課)	
14	6月29日	ビジネスプラン作成講座	社会
16	7月4日	夏休みイベント・展示	企画
17	7月11日	メディア工房講座「動画編集をしてみよう」	企画
18	7月12日	企画展示「全部見せます?! 岡山の浮世絵展」	郷土
19	8月8日	企画展示「4度首相になった男～伊藤博文～」	人文
20	8月9日	放送大学連携講座「赤ちゃんに『良し悪し』の違いがわかる？」	企画
21	8月16日	とことん活用講座「空を見上げてみよう! 星のソムリエによる星空ガイド」	児童
22	8月17日	岡山県精神保健福祉センター連携展示「自殺予防について考える」	社会
23	8月22日	とことん活用講座「アルツハイマー病を正しく理解する」	自然
24	8月23日	とことん活用講座特別編「見えにくさも工夫次第!」	総合
25	8月24日	平成28年度来館者数・個人貸出冊数	企画
26	8月29日	岡山県がん診療連携協議会がん相談支援部会連携展示「がん征圧月間」	自然
27	8月30日	とことん活用講座特別編「綿の糸紡ぎにチャレンジ!」 (サービス第二課)	
28	9月5日	県立図書館フェスタ「みんなのオススメ本」作品募集	企画
29	9月7日	岡山県環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	企画
30	9月12日	県立図書館フェスタ	企画
31	9月15日	中高生による企画展示「ティーンズコーナー (第1期)」	人文
32	9月22日	データベース活用講座「農家の知恵 畑から保存食まで ルーラル電子図書館活用法」	自然
33	10月4日	岡山県県民生活部くらし安全安心課連携展示「特殊詐欺・悪質商法にご用心!!」	社会
34	10月13日	中高生による企画展示「ティーンズコーナー (第2期)」	人文
35	10月25日	とことん活用講座「奈義町でのエンディングノートの取り組み」	総合
36	10月31日	岡山県農産課連携展示「花のある暮らし」	自然
37	11月2日	岡山県精神保健福祉センター連携展示「お酒が原因で引き起こされる問題」	自然
38	11月2日	ヨムヨム冬のおはなしまつり2017	児童
39	11月9日	放送大学連携講座「生命倫理の視点から死について考察する」	企画
40	11月10日	岡山県環境保健センター連携講座「どんなもの? 知っておきたい放射線」	企画

番号	月日	内 容	担当
41	11月14日	中高生による企画展示「ティーンズコーナー（第3期）」	人文
42	11月15日	中国四国農政局連携展示「日本の食文化について知ろう」	社会
43	11月17日	岡山県くらし安全安心課連携展示「犯罪被害について考える」	社会
44	11月17日	岡山県立記録資料館連携展示「あじわい岡山 郷土料理とご当地グルメ」	郷土
45	11月24日	岡山県新エネルギー・温暖化対策室連携展示「地球温暖化防止」	自然
46	11月28日	岡山東税務署連携展示「税について考える～くらしを支える税～」	社会
47	12月8日	中高生による企画展示「ティーンズコーナー（第4期）」	人文
49	12月12日	岡山県林政課連携展示「森を知る」	自然
48	12月13日	岡山県立としょかんクイズ	児童
50	12月14日	冬休みだよ！バックヤードツアー	企画
51	12月14日	県立岡山南高等学校模擬会社制作のポスター贈呈式	企画
52	12月22日	企画展示「高速道路」	自然
53	1月5日	とことん活用講座「ここまでわかった！鬼ノ城のナゾ」	郷土
54	1月12日	岡山県内読書グループ調査結果公表	支援
55	1月17日	おかやまインキュベータ協議会連携事業「創業相談会」	社会
56	1月18日	明治150年関連展示「明治の文化」 (サービス第一課+サービス第二課)	
57	1月19日	中高生による企画展示「ティーンズコーナー（第5期）」	人文
58	2月2日	明治150年記念講座「知ってる？ 岡山の近代化遺産」	郷土
59	2月20日	中高生による企画展示「ティーンズコーナー（第6期）」	人文
60	2月27日	上映会『児島～過去から現在そして未来へつなぐ～』	総合
61	2月28日	平成30年度ヨムヨム赤ちゃんおはなし会	児童
62	3月7日	平成30年度ライブラリーシアター	自然
63	3月13日	岡山県障害福祉課連携展示「発達障害・自閉症について知ろう」	社会
64	3月14日	企画展示「古地図でたどる城下町おかやま」	郷土
65	3月14日	ヨムヨムおはなし会 特別編	児童
66	3月15日	平成30年度県立図書館ボランティア募集	企画
67	3月22日	ヨムヨム春のおはなしまつり2018	児童

#### 4 主なメディア報道

テレビ	ラジオ	新聞	雑誌	w e b	その他	合計
20件	3件	100件	4件	12件	3件	142件

掲載月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
4月	テレビ	4月21日	K S B 「にこまるカフェ」	休日の過ごし方として県立図書館を紹介	放送
	テレビ	4月21日	R S K イブニングニュース	山陽放送文化財団から「岡山蘭学の群像2」寄贈	放送
	新聞	4月22日	山陽新聞	記録集「岡山蘭学」送る	記事
	雑誌	4月24日	Vision	創業相談会	記事
5月	新聞	5月2日	産経新聞	県立図書館入館者数6年連続100万人突破	記事
	新聞	5月4日	中国新聞	県立図書館の利用好調	記事
	新聞	5月11日	山陽新聞	職場体験「記者」になったよ！（あつ晴れ岡山人－岡崎嘉平太）	記事
	新聞	5月11日	山陽新聞	ビジネス支援相談会「創業相談会」	告知
	テレビ	5月15日	NHK	利用統計	放送
	新聞	5月18日	産経新聞	とことん活用講座「アンガーマネジメント」	記事
	新聞	5月19日	山陽新聞	16年度県立図書館 12年連続全国1位見通し	記事
	新聞	5月19日	朝日新聞	6年連続100万人利用 県立図書館 ネット予約は最多	記事
	新聞	5月19日	読売新聞	とことん活用講座「アンガーマネジメント」	告知
	新聞	5月26日	山陽新聞	企画展示「寝台特急」	記事
	新聞	5月28日	山陽新聞	とことん活用講座「アンガーマネジメント」	記事
	新聞	5月30日	毎日新聞	6年連続100万人超え	記事
	新聞	5月31日	山陽新聞 夕刊	企画展示「寝台特急」	記事
6月	新聞	6月1日	山陽新聞	創業&フォローアップセミナー	告知
	新聞	6月7日	山陽新聞	学校史切り取り 調査結果	記事
	新聞	6月8日	山陽新聞 レディア	創業&フォローアップセミナー	告知
	ラジオ	6月9日	レディオモモ	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	告知
	w e b	6月15日	YOMIURI ONLINE	ふるさと納税	記事
	新聞	6月15日	読売新聞	ふるさと納税	記事
	新聞	6月15日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	告知
	w e b	6月16日	iJAMP	OKAYAMA情報チャンネル	記事
	新聞	6月17日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	告知
	新聞	6月22日	日経新聞	OKAYAMA情報チャンネル	記事
	新聞	6月22日	山陽新聞	インターネット活用講座	記事
	新聞	6月24日	山陽新聞	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	記事
	テレビ	6月25日	山陽放送	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	放送
	テレビ	6月25日	瀬戸内海放送	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	放送
	テレビ	6月25日	テレビせとうち	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	放送
	新聞	6月27日	山陽新聞	OKAYAMA情報チャンネル	記事
	テレビ	6月28日	瀬戸内海放送	とことん活用講座「地域の防災を考えてみよう」	放送
7月	w e b	7月1日	山陽新聞デジタル	矢掛の干し柿ようかん味わって 県立図書館が開発商品化を支援	記事
	新聞	7月2日	山陽新聞	矢掛の干し柿ようかん味わって 県立図書館が開発商品化を支援	記事
	テレビ	7月2日	NHK	クールシェアスポット	放送
	新聞	7月3日	山陽新聞	放送大学連携講座「岡山県の気象と温暖化」	記事
	新聞	7月3日	中国新聞	OKAYAMA情報チャンネル	記事
	テレビ	7月5日	山陽放送 イブニングニュース	アンガーマネジメント	放送
	新聞	7月9日	山陽新聞 レディア	放送大学連携講座「岡山県の気象と温暖化」	告知
	ラジオ	7月12日	山陽放送 ラジオ	図書館で夏休み！	放送
	新聞	7月23日	山陽新聞	ふるさと納税	記事
	新聞	7月27日	山陽新聞	ビジネスプラン作成講座	記事
	テレビ	7月27日	テレビせとうち T S C news5	装備体験会	放送
	テレビ	7月29日	NHK おかやまニュース645	ビジネスプラン作成講座	放送

掲載月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
8月	新聞	8月3日	山陽新聞 情報ひろば	メディア工房講座「動画編集をしよう」	告知
	新聞	8月3日	山陽新聞 夕刊	メディア工房講座「動画編集をしよう」	告知
	新聞	8月15日	読売新聞	空襲逃れた貴重書、郷土資料	記事
	新聞	8月17日	毎日新聞	とことん活用講座「空を見上げてみよう！星のソムリエによる星空ガイド」	記事
	新聞	8月23日	読売新聞	展示「全部見せます?! 岡山の浮世絵展」	記事
	新聞	8月25日	山陽新聞	12年連続全国1位	記事
	w e b	8月25日	教育新聞 電子版	12年連続全国1位	記事
	テレビ	8月25日	R S K イブニングニュース	12年連続全国1位	記事
	新聞	8月25日	山陽新聞	12年連続全国1位	記事
	新聞	8月29日	読売新聞	12年連続全国1位	記事
	新聞	8月29日	読売新聞	とことん活用講座「空を見上げてみよう！星のソムリエによる星空ガイド」	記事
	ラジオ	8月30日	RSKラジオ ラジまる	展示 「つくってみよう！やってみよう！工作・自由研究の本」	放送
	テレビ	8月30日	OHK みんなのニュース	展示「自殺予防について考える」	放送
	テレビ	8月31日	NHK	12年連続全国1位	放送
	新聞	8月31日	山陽新聞	放送大学連携講座「赤ちゃんに『良し悪しの違いが分かる?』」	告知
	新聞	8月31日	山陽新聞 夕刊	放送大学連携講座「赤ちゃんに『良し悪しの違いが分かる?』」	告知
9月	新聞	9月1日	朝日新聞	12年連続全国1位	記事
	新聞	9月2日	毎日新聞	12年連続全国1位	記事
	新聞	9月6日	中国新聞	12年連続全国1位	記事
	新聞	9月12日	読売新聞	みんなのオススメ本	記事
	新聞	9月14日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「アルツハイマー病を正しく理解する」	告知
	新聞	9月14日	山陽新聞 夕刊	とことん活用講座「アルツハイマー病を正しく理解する」	告知
	新聞	9月16日	リビングおかやま	とことん活用講座「見えにくさも工夫次第!」	告知
	新聞	9月21日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「見えにくさも工夫次第!」	告知
	新聞	9月21日	山陽新聞 夕刊	とことん活用講座「見えにくさも工夫次第!」	告知
	新聞	9月22日	産経新聞 GOガイド	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	告知
	新聞	9月25日	山陽新聞	県立図書館フェスタ「みんなのオススメ本」	記事
	新聞	9月28日	山陽新聞 情報ひろば	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	告知
	新聞	9月28日	山陽新聞 夕刊	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	告知
	新聞	9月29日	朝日新聞	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	告知
	新聞	9月29日	読売新聞	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	告知
	新聞	9月30日	リビングおかやま	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	告知
10月	雑誌	10月1日	岡山・備後経済レポート	全国屈指の図書館に成長 イベントで施設に愛着を	記事
	テレビ	10月2日	NHK広島「ひるまえ直送便」	図書館活用術	放送
	新聞	10月5日	山陽新聞	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	記事
	新聞	10月5日	山陽新聞 レディア	環境保健センター連携講座「知って安心! 食物アレルギーと食品表示」	告知
	新聞	10月6日	朝日新聞	タウンてちょう	告知
	w e b	10月6日	山陽新聞デジタル	ノーベル賞 イシグロ氏特設コーナー	記事
	新聞	10月7日	山陽新聞	ノーベル賞 イシグロ氏特設コーナー	記事
	新聞	10月7日	リビングおかやま	親子で図書館に行こう 読書手帳 県立図書館フェスタ	記事
	新聞	10月7日	読売新聞	イシグロ文学読みたい	記事
	新聞	10月8日	山陽新聞 ちまた	県立図書館通いが楽しみ	記事
	新聞	10月14日	山陽新聞 まちなび	音で聴く読書のススメ	告知
	新聞	10月17日	産経新聞	展示「特殊詐欺・悪質商法にご用心!」	記事
	w e b	10月17日	産経ニュース	展示「特殊詐欺・悪質商法にご用心!」	記事
	新聞	10月27日	読売新聞	ブックトレード	告知
新聞	10月31日	時事通信社「厚生・福祉」	岡山県立図書館のユニバーサルデザイン	記事	



掲載月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
11月	テレビ	11月8日	NHK	連携展示「花のある暮らし」	放送
	w e b	11月8日	NHK	連携展示「花のある暮らし」	放送
	w e b	11月14日	日刊Webタウン情報おかやま	バックヤードツアー	記事
	新聞	11月14日	山陽新聞	とことん活用講座「奈義町でのエンディングノートの取り組み」	記事
	テレビ	11月17日	NHK	連携展示「犯罪被害について考える」	放送
	新聞	11月28日	山陽新聞	連携展示「犯罪被害について考える」	記事
	新聞	11月26日	読売新聞	とことん活用講座「奈義町でのエンディングノートの取り組み」	記事
	新聞	11月30日	山陽新聞 情報ひろば	放送大学連携展示「生命倫理の視点から死について考察する」	告知
	新聞	11月30日	山陽新聞 夕刊	放送大学連携展示「生命倫理の視点から死について考察する」	告知
12月	新聞	12月1日	朝日新聞 タウンてちょう	ヨムヨム冬のおはなしまつり2017	告知
	新聞	12月2日	リビングおかやま	放送大学連携展示「生命倫理の視点から死について考察する」	告知
	新聞	12月7日	山陽新聞	放送大学連携展示「生命倫理の視点から死について考察する」	記事
	新聞	12月7日	山陽新聞 レディア	放送大学連携展示「生命倫理の視点から死について考察する」	告知
	新聞	12月8日	山陽新聞	「海と日本プロジェクト」読み聞かせ会	記事
	新聞	12月8日	山陽新聞	環境保健センター連携講座「どんなもの？知っておきたい放射線」	記事
	w e b	12月19日	日刊Webタウン情報おかやま	岡山県立としょかんクイズ	記事
	新聞	12月22日	朝日新聞 タウンてちょう	冬休みだよ！図書館探検へ！「バックヤードツアー」	告知
	新聞	12月22日	朝日新聞	展示「森を知る」	記事
	新聞	12月25日	読売新聞	冬休みだよ！図書館探検へ！「バックヤードツアー」	記事
	テレビ	12月27日	西日本放送 news every	冬休みだよ！図書館探検へ！「バックヤードツアー」	放送
	新聞	12月28日	山陽新聞 情報ひろば	冬休みだよ！図書館探検へ！「バックヤードツアー」	告知
	新聞	12月28日	山陽新聞 情報ひろば	岡山県立としょかんクイズ	告知
1月	その他	1月1日	月刊プラザ岡山	冬休みだよ！図書館探検へ！「バックヤードツアー」	記事
	その他	1月1日	月刊プラザ岡山	岡山県立としょかんクイズ	記事
	w e b	1月1日	日刊Webタウン情報おかやま	冬休みだよ！図書館探検へ！「バックヤードツアー」	記事
	新聞	1月5日	産経新聞	冬休みだよ！図書館探検へ！「バックヤードツアー」	告知
	その他	1月5日	S T A R	郷土資料の保存	記事
	w e b	1月9日	岡山経済新聞	岡山県立としょかんクイズ	記事
	新聞	1月11日	山陽新聞 レディア	中高生による企画展示	告知
	新聞	1月12日	読売新聞	とことん活用講座「ここまでわかった！鬼ノ城のナゾ」	記事
	新聞	1月13日	朝日新聞	県立図書館の本購入基金	記事
	新聞	1月22日	産経新聞	明治維新150年記念展示「明治の文化～コトバ、暮らし、ものづくり」	記事
	新聞	1月22日	毎日新聞	読書グループ調査	記事
	テレビ	1月23日	RSKイブニングニュース	明治維新150年記念展示「明治の文化～コトバ、暮らし、ものづくり」	放送
	新聞	1月25日	朝日新聞	明治維新150年記念展示「明治の文化～コトバ、暮らし、ものづくり」	記事
	w e b	1月30日	日刊Webタウン情報おかやま	ライブラリーシアター「ラジオ」	web
2月	雑誌	2月1日	月刊プラザ岡山	図書館のある暮らし	記事
	雑誌	2月1日	月刊プラザ岡山	ライブラリーシアター「ラジオ」	告知
	新聞	2月16日	読売新聞 Event&Stage	明治150年記念講座「知ってる？岡山の近代化遺産」	告知
	テレビ	2月19日	テレビ静岡「みんなのニュース」	静岡県立図書館の建て替えに伴う参考事例として紹介	放送
3月	新聞	3月1日	山陽新聞	明治150年記念講座「知ってる？岡山の近代化遺産」	記事
	新聞	3月2日	山陽新聞 夕刊	明治150年記念講座「知ってる？岡山の近代化遺産」	記事
	新聞	3月2日	朝日新聞 タウンてちょう	明治150年記念講座「知ってる？岡山の近代化遺産」	記事
	新聞	3月16日	読売新聞	上映会「児島～過去から現在そして未来へ」	告知
	新聞	3月18日	山陽新聞	上映会「児島～過去から現在そして未来へ」	記事
	新聞	3月19日	産経新聞	ヨムヨムおはなし会特別編	記事
	新聞	3月23日	朝日新聞	上映会「児島～過去から現在そして未来へ」	告知
新聞	3月30日	産経新聞	県立図書館ボランティア講座	告知	

5 平成29年予約図書ランキング (平成29年1月～12月累計)

順位	件数	分類	書名・著者・発行者・発行年
----	----	----	---------------

(1) 総合ベスト30

1	228	9	蜜蜂と遠雷 恩田陸著 幻冬舎 2016
2	143	9	九十歳。何がめでたい 佐藤愛子著 小学館 2016
3	104	9	コンビニ人間 村田沙耶香著 文藝春秋 2016
4	96	9	騎士団長殺し 第1部 村上春樹著 新潮社 2017
4	96	9	日の名残り カズオ・イシグロ著 中央公論社 1990
6	94	1	儒教に支配された中国人と韓国人の悲劇 ケント・ギルバート著 講談社 2017
6	94	9	わたしを離さないで カズオ・イシグロ著 早川書房 2006
8	91	9	みかづき 森絵都著 集英社 2016
9	88	9	コーヒーが冷めないうちに 川口俊和著 サンマーク出版 2015
9	88	9	罪の声 塩田武士著 講談社 2016
11	86	9	君の隣をたべたい 住野よる著 双葉社 2015
12	84	2	サピエンス全史 上 ユヴァル・ノア・ハラリ著 河出書房新社 2016
13	81	2	応仁の乱 呉座勇一著 中央公論新社 2016
14	80	1	LIFE SHIFT リンダ・グラットン著 東洋経済新報社 2016
15	79	9	騎士団長殺し 第2部 村上春樹著 新潮社 2017
15	79	3	未来の年表 河合雅司著 講談社 2017
17	77	9	女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと 西原理恵子著 KADOKAWA 2017
18	76	1	嫌われる勇氣 岸見一郎著 ダイアモンド社 2013
18	76	1	多動力 堀江貴文著 幻冬舎 2017
20	74	9	素敵な日本人 東野圭吾著 光文社 2017
21	73	9	月の満ち欠け 佐藤正午著 岩波書店 2017
21	73	9	マスカレード・ナイト 東野圭吾著 集英社 2017
23	72	5	モデルが秘密にしたがる体幹リセットダイエット 佐久間健一著 サンマーク出版 2017
24	71	9	夫のちんぽが入らない こたま著 扶桑社 2017
25	70	4	スタンフォード式最高の睡眠 西野精治著 サンマーク出版 2017
26	69	9	劇場 又吉直樹著 新潮社 2017
27	64	1	宝くじで1億円当たった人の末路 鈴木信行著 日経BP社 2017
27	64	9	ツバキ文具店 小川糸著 幻冬舎 2016
29	63	5	一汁一菜でよいという提案 土井善晴著 グラフィック社 2016
30	62	4	サイコパス 中野信子著 文藝春秋 2016

(2) 人文科学資料部門ベスト10

1	228	9	蜜蜂と遠雷 恩田陸著 幻冬舎 2016
2	143	9	九十歳。何がめでたい 佐藤愛子著 小学館 2016
3	104	9	コンビニ人間 村田沙耶香著 文藝春秋 2016
4	96	9	騎士団長殺し 第1部 村上春樹著 新潮社 2017
4	96	9	日の名残り カズオ・イシグロ著 中央公論社 1990
6	94	1	儒教に支配された中国人と韓国人の悲劇 ケント・ギルバート著 講談社 2017
6	94	9	わたしを離さないで カズオ・イシグロ著 早川書房 2006
8	91	9	みかづき 森絵都著 集英社 2016
9	88	9	コーヒーが冷めないうちに 川口俊和著 サンマーク出版 2015
9	88	9	罪の声 塩田武士著 講談社 2016

(3) 児童資料部門ベスト10

1	56	4	さんねんないきもの事典 今泉忠明監修 高橋書店 2016
2	47	4	さんねんないきもの事典 続 今泉忠明監修 高橋書店 2017
3	40	E	おしりたんてい ブブおおどろぼうあらわる! トロルさく・え ポプラ社 2015
4	38	7	海のサバイバル 洪在徹文 朝日新聞出版 2009

順位	件数	分類	書名・著者・発行者・発行年
----	----	----	---------------

5	34	E	おしりたんてい ブブプリンボーダイヤをさがせ! トロルさく・え ポプラ社 2013
6	33	E	おしりたんてい ブブきえたおべんどうのなぞ! トロルさく・え ポプラ社 2014
6	33	E	おしりたんてい ブブちいさなしよちょうのだいピンチ!? トロルさく・え ポプラ社 2014
6	33	5	ロボット世界のサバイバル 1 金政郁文 朝日新聞出版 2012
9	32	7	アマゾンのサバイバル 崔徳熙文 朝日新聞出版 2008
9	32	9	鹿の王 下 上橋菜穂子著 KADOKAWA 2014
9	32	5	ロボット世界のサバイバル 2 金政郁文 朝日新聞出版 2013

(4) 社会科学資料部門ベスト10

1	79	3	未来の年表 河合雅司 講談社 2017
2	57	3	定年後 楠木新 中央公論新社 2017
3	54	3	伝え方が9割 佐々木圭一 ダイアモンド社 2013
4	52	3	はじめての人のための3000円投資生活 横山光昭 アスコム 2016
5	41	3	米中もし戦わば ピーター・ナヴァロ 文藝春秋 2016
6	37	3	知ってはいけない 矢部宏治 講談社 2017
6	37	3	生産性 伊賀泰代 ダイアモンド社 2016
8	35	3	伝え方が9割 2 佐々木圭一 ダイアモンド社 2015
8	35	3	最後の秘境東京藝大 二宮敦人 新潮社 2016
10	33	3	すべての教育は「洗脳」である 堀江貴文 光文社 2017

(5) 自然科学・産業資料部門ベスト10

1	70	4	スタンフォード式最高の睡眠 西野精治著 サンマーク出版 2017
2	62	4	サイコパス 中野信子著 文藝春秋 2016
3	53	4	肺炎がいやなら、のどを鍛えなさい 西山耕一郎著 飛鳥新社 2017
4	44	4	世界の最新医学が証明した究極の疲れしないカラダ 仲野広倫著 アチーブメント出版 2017
5	42	4	医者が教える食事術最強の教科書 牧田善二著 ダイアモンド社 2017
5	42	6	日航123便墜落の新事実 青山透子著 河出書房新社 2017
7	41	4	自分でできる! 筋膜リリースパーフェクトガイド 竹井仁著 自由国民社 2016
7	41	4	がんで余命ゼロと言われた私の死なない食事 神尾哲男著 幻冬舎 2017
9	40	4	バッタを倒しにアフリカへ 前野ウルド浩太郎著 光文社 2017
10	37	4	その調理、9割の栄養捨ててます! 東京慈恵会医科大学附属病院栄養部監修 世界文化社 2017

(6) 郷土資料部門ベスト10

1	12	9	ほねほねザウルス 2 カバヤ食品株式会社原案・監修 岩崎書店 2009
1	12	2	ぼぐらの岡山案内。岡本仁編著 ランドスケーププロダクツ 2016
3	10	2	どろだんご 瑠璃真依子著 文芸社 2012
4	8	2	どろだんご 2 瑠璃真依子著 文芸社 2017
5	7	4	語り継ぐハンセン病 山陽新聞社編 山陽新聞社 2017
6	6	2	学習漫画岡山の歴史 2 片山全子シナリオ 山陽新聞社 1989
6	6	5	小さなパン屋の革命 吉備人出版 2012
8	5	2	岡山「地理・地名・地図」の謎 柴田一監修 実業之日本社 2014
8	5	9	荷風を追って 三ツ木 茂著 山陽新聞社 2017
8	5	3	背信 林原靖著 ワック 2016
8	5	9	ほねほねザウルスティラフ・ベビーのぼうけん カバヤ食品株式会社原案・監修 岩崎書店 2008

## IX 関係団体（平成30年3月31日現在）

### 1 岡山県図書館協会（昭和26年10月設立）

会 長 狩屋 幸司（岡山県立図書館長）

目 的 図書館事業の発展と会員の資質向上を図り、県民の教養・文化の向上に寄与する。

構成員等 施設会員：94館 個人会員319人

平成29年度事業報告

事業名	実施期日	内 容	会 場	
会 議	理事会	H29. 5. 19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の選出・図書館功労者の決定</li> <li>・平成28年度事業、収支決算報告並びに監査報告</li> <li>・平成29年度事業計画(案)、収支予算(案)</li> <li>・創立70周年記念事業について・企画委員の変更について</li> </ul>	岡山県立図書館
	定期総会	H29. 6. 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員の選出</li> <li>・平成28年度事業、収支決算報告並びに監査報告</li> <li>・平成29年度事業計画(案)、収支予算(案)</li> <li>・図書館功労者表彰式・創立70周年記念事業について</li> </ul>	岡山県立図書館
	企画委員会	H29. 6. 27 H29. 11. 30	研修会の企画・会報の編集	岡山県立図書館
	運営委員会	H29. 10. 18 H30. 3. 7	70周年記念事業立案・計画	岡山県立図書館
研修・講習会		H29. 6. 5	県図協セミナー（第1回） 「電子図書館の現状とこれから」 講師：湯浅俊彦氏（立命館大学文学部教授） 参加者：41人	岡山県立図書館
		H29. 10. 16	県図協セミナー（第2回） 「図書館最先端 若手図書館職員が語る図書館の現在×未来」 講師：手塚美希氏（紫波町図書館）、高橋真太郎氏（鳥取県立図書館）、鈴木翔子氏（津山市立図書館） 参加者：52人	岡山県立図書館
		H30. 2. 1	県図協教養講座 「情報リテラシーと図書館」 講師：川崎千加氏（ノートルダム清心女子大学文学部日本語日本文学科准教授） 参加者：31人	岡山県立図書館
		H30. 2. 16	県図協セミナー（第3回） 「図書館における資料保存」 講師：正保五月氏（国立国会図書館） 参加者：20人	岡山県立図書館
		H30. 2. 27	県図協セミナー（第4回） 「図書館の広報」 講師：鎌倉幸子氏（アカデミック・リソース・ガイド株式会社取締役&リレーションズ・ストラテジスト） 参加者：51人	津山市立図書館
後援・共催		H29. 8. 6	学校図書館問題研究会第33回大会（岡山大会） <b>【主催 学校図書館問題研究会】</b>	岡山国際ホテル
		H30. 1. 20～ 21	第4回全国史料ネット研究交流集会 <b>【主催 第4回全国史料ネット研究交流集会実行委員会、独立行政法人国立文化財機構】</b>	ノートルダム清心女子大学

事業名	実施期日	内 容	会 場	
調査研究	研修助成金交付	H29. 12. 23	岡山県大学図書館協議会	
	研修参加助成	H29. 11. 30 ～12. 1	全国公共図書館研究集会 サービス部門、総合・経営部門 ①「ひまわり」図書 井上弘行氏	宮城県
		H30. 1. 18～ 19	児童・青少年部門 ②瀬戸内市民図書館 横山ひろみ氏	大阪府
		H29. 12. 12 ～14	中国・四国地区図書館地区別研修 ③総社市図書館 渡辺淳美氏	山口県
図書館功労者表彰	H29. 6. 5	3人	岡山県立図書館	
刊行	会員名簿	H29. 6. 5	平成29年度版（総会時に配布）	
	会 報	年2回	124号（9月）、125号（3月）	

## 2 岡山県読書推進運動協議会（昭和35年3月設立）

会 長 狩屋 幸司（岡山県立図書館長）

目 的 県内の読書関係団体・機関が連携し、岡山県の読書運動を推進する。

役員等 会長：1名 副会長：1名 事務局長：1名 事務局員：2名

平成29年度事業報告

事業名	期 日	事 業 内 容	備 考
調 査	H29年4月～6月	県下の公共図書館が行う「こどもの読書週間」行事の調査とりまとめ	こどもの読書週間： 4月23日～5月12日
	H29年9月～11月	県下の公共図書館が行う「読書週間」行事の調査・とりまとめ	読書週間： 10月27日～11月9日
岡山県読書推進表彰・優良読書グループの推薦	H29年9月・11月	○岡山県読書推進表彰 勝央民話を語る会 ちゃんちゃんこもこもこ メリー・バス・ライド倉敷 ○第50回優良読書グループ推薦及び表彰状の伝達 岡山ストーリーテリング研究会	岡山県読書推進表彰・優良読書グループ所管図書館
後援	H29年7月	2017 こどもの本ブックフェアの後援 【主催 岡山トーハン会】	会場： コンベックス岡山
	H29年8月	学校図書館問題研究会第33回岡山大会の後援 【主催 学校図書館問題研究会】	会場： 岡山国際ホテル
	H29年8月	第52回岡山県学校図書館研究大会（津山大会）の後援 【主催 岡山県学校図書館協議会】	会場： 勝北文化センター
共催	H29年12月	第63回青少年読書感想文岡山県コンクールの共催 岡山県読書推進協議会長賞の授与 【県学校図書館協議会・毎日新聞社共催】	会場： 岡山県立図書館
読書普及のPR	H29年4月～5月	①2017こども読書週間ポスターの配布 小さな本の大きなせかい	期間： 4月23日～5月12日
	H29年10月 ～11月	③読書週間関係資料の配布 本に恋する季節です！	期間： 10月27日～11月9日
	H29年8月～9月 H29年12月～H30年1月	③リーフレット 「敬老の日読書のすすめ」 「若い人に贈る読書のすすめ」	9月18日頃 1月11日頃

### 3 岡山県公共図書館協議会（平成16年12月設立）

会 長 狩屋 幸司（岡山県立図書館長）

概 要 県内公共図書館等相互の連絡を密にし、図書館事業の進展を図る。

役員等 副会長2名／県内公共図書館等73施設により構成

平成29年度第1回協議会

期 日：平成29年4月19日（水）

会 場：岡山県立図書館2階多目的ホール

各館から提出のあった議案17件について協議、情報提供・連絡

